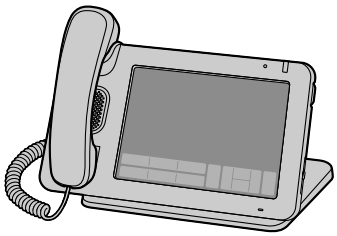
Panasonic



取扱説明書（操作編）

スマートデスクホン

品番 KX-UT670N

保証書別添付　技術基準適合認証品

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（11 ～ 15 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

KX-UT670N：ソフトウェアバージョン　01.030 以降

Document Version 2012-02

はじめに

製品の特長

大画面（7インチ）カラー液晶タッチパネル

画面をスクロールして連絡先を探したり、画面をタップして通話履歴から電話をかけたりとタッチパネルならではの直感的な操作が可能です。

高音質の通話をサポート

ワイドバンド（7 KHz）の高音質な通話ができます。

アプリケーション搭載

ブラウザ、カレンダー、メール、ギャラリー、音楽など多彩なアプリケーションが使えます（☞ 82 ページ）。

Google™同期

お使いのGoogleアカウントを登録して、連絡先やカレンダーを同期させることができます（☞ 145 ページ）。

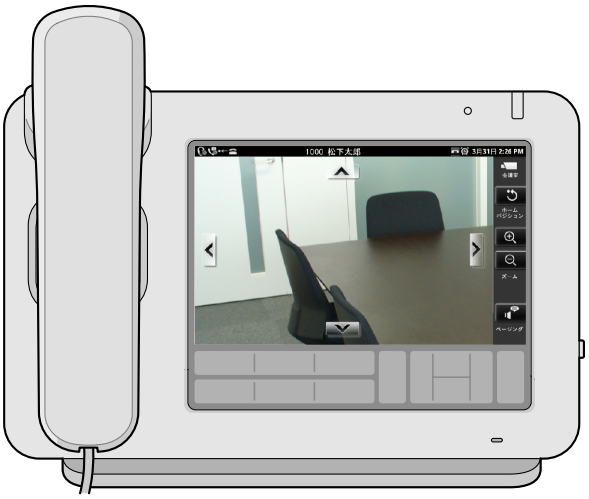
ネットワークカメラ連携

ネットワークカメラを登録することにより、ネットワークカメラの映像を表示できます（☞ 49 ページ）。

ネットワークカメラと電話番号（ページング番号）を関連付けて登録すると、ネットワークカメラの映像を見ながら登録した電話番号に電話をかけることができます（☞ 76 ページ）。

また、ネットワークカメラを連絡先の情報として登録すると、その連絡先との通話時にネットワークカメラビューワーが起動し、ネットワークカメラの映像を見ながら通話することができます（☞ 68 ページ）。

動作確認済みのネットワークカメラの最新情報は下記サイトでご確認ください。
http://panasonic.biz/netsys/sipphone/support/



EHS（電子フックスイッチ）ヘッドセット対応

EHSヘッドセットを接続して通話ができます（☞ 120 ページ）。

その他

取扱説明書の構成について

本機の取扱説明書は、下記の3冊で構成されています。

お使いになる前に（印刷物）	使用するうえでの安全上のご注意・お願いや、接続の方法を説明しています。
取扱説明書（操作編）（本書）	各部のなまえ、操作の手順、お手入れの方法などを説明しています。
取扱説明書（プログラム編）（PDF）	システム管理者が行う設定や、保守・管理の方法を説明しています。取扱説明書（プログラム編）は、下記サイトでご確認いただけます。 http://panasonic.biz/netsys/sipphone/support/

本書での表記について

- 操作上お守りいただきたいことなど、大切な情報を次のように表しています。

お願い	操作上、お守りいただきたい重要事項や、禁止事項が書かれています。必ずお読みください。
お知らせ	操作の参考となることや補足説明を記載しています。

- 参照していただきたいページを ☞ マークで表記しています。
- 本機で使用できるSDメモリーカードなどをまとめて、「SDカード」と表記しています（☞ 143 ページ）。
- シートキー（☞ 22 ページ）のボタンを [≡ メニュー] のように表記しています。その他の画面の文字列は［］で表記しています。

商標および登録商標について

- SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- GoogleはGoogle Inc.の商標です。
- vCardはInternet Mail Consortiumの商標です。
- PlantronicsはPlantronics, Incの商標、もしくは登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

著作権について

- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnn IME for Androidを使用しています。
- 本機に内蔵される着信音の著作権はすべてCopyrights Vision Inc.に帰属します。
  © 2009 Copyrights Vision Inc.
- この製品には、フリーソフトウェア財団の GPL、LGPL、およびその他の条件に基づいたオープンソースソフトウェアを使用しています。関連する条件はこのソフトウェアに適用されます。そのため、本製品をお使いになる前に、本製品に表示される GPL や LGPL のライセンス情報、オープンソースソフトウェアについての情報をお読みください。
  本機のホーム画面で メニュー を押し、**［設定］**→**［端末情報］**→**［法的情報］**にてご確認いただけます。
  GPL、LGPL の条件のもとで認可されたソースコードは公開されています。これらのソフトウェアについては保証の範囲外となりますので、あらかじめご了承ください。
  製品販売後、少なくとも3年間、パナソニック システムネットワークス株式会社はコンタクトしてきた個人・団体に対し、GPL/LGPL の利用許諾条件の下、実費にて、GPL/LGPL ソフトウェアに対応する、機械により読み取り可能な完全なソースコード、および著作権表示のリストを頒布します。
  上記記載内容へのお問い合わせや関連するソースコードの入手方法については、以下のホームページにある お問い合わせフォームへお問い合わせください。
  http://panasonic.biz/netsys/sipphone/support/
- 著作権により保護された画像ファイルや音楽ファイルは、Eメールに添付して配信しないでください。第三者が著作権を有する画像や音楽等の著作物は、私的使用目的の複製や引用など著作権法上で認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信、転用、頒布など行うことはできません。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください 11

ご使用にあたってのお願いとお知らせ 16
- 使用上のお願い 16
- お客様の大切な情報を保護するために 18
- プライバシー・肖像権について 18

商品を確認する 19
- 付属品／添付品について 19
- 別売品について 20
- 各部のなまえとはたらき 21

お使いになる前に 26
- タッチパネルの操作のしかた 26
- 電話の基本的な操作のしかた 27
- 文字入力のしかた 29
  - ソフトウェアキーボードを使用する 29
  - USBキーボードを使用する 35
- 緊急発信番号を登録する 36

画面とアイコンについて 37
- 画面について 37
  - ホーム画面 37
  - アプリケーション画面 40
  - 電話画面 41
  - 通話中の画面 43
  - 通話履歴画面 46
  - 連絡先画面 47
  - フレキシブルキー画面 48
  - ネットワークカメラビューワー 49
  - スクリーンロック画面 50
- アイコン一覧 52

電話をする 57
- 電話をかける 57
  - 電話番号を確認してから電話をかける（プリセットダイヤル） 57
  - 再ダイヤルをする 57
  - 連絡先から電話をかける 58
  - 通話履歴から電話をかける 59
  - ワンタッチが設定されたフレキシブルキーを使って電話をかける 60
  - 緊急発信番号に電話をかける 60
- 電話を受ける 61

複数の着信から選んで応答する 61
通話中にかかってきた電話に応答する（話中時着信） 61
着信を拒否する 62
保留する 63
転送する 63
３者会議通話をする 64
通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする（ミュート） 64
ボイスメールを確認する 65
連絡先を使う 66
連絡先を登録する 66
新規に登録する 66
通話履歴から登録する 67
ネットワークカメラを連絡先の情報として登録する 68
連絡先を編集する 68
連絡先を削除する 69
連絡先を検索する 69
連絡先の表示方法を変更する 70
連絡先を統合／分割する 70
連絡先情報をSDカードに保存する／読み込む 71
連絡先データの保存形式 71
連絡先情報をEメールに添付して送る 72
連絡先の着信音を個別に設定する 73
ネットワークカメラを使う 74
ネットワークカメラを登録する 74
ネットワークカメラを選択する 75
ネットワークカメラを操作する 75
ネットワークカメラに関連付けられた電話番号に電話をかける 76
複数のカメラの映像を自動切り替えで見る 77
ネットワークカメラのプリセット機能を使う 78
プリセットをお気に入りに登録する 78
プリセット名を編集する 78
表示の設定をする 79
映像の明るさを調節する 79
自動モードを設定する 79
ネットワークカメラのアラーム機能を使う 81
アラームの通知設定をする 81
アプリケーションを使う 82
時計 82
日時を表示する 82

アラームを設定する 83
アラームを削除する 84
アラームを停止する 84
スヌーズを設定／解除する 84
アラームのメニューを使う 85
ブラウザ 86
ブラウザでウェブページを表示する 86
ブックマークを使う 86
ウィンドウを開く／閉じる 87
ホームページを設定する 87
1つ前のウェブページに戻る 87
ブラウザのメニューを利用する 88
電卓 90
電卓のメニューを使う 90
カレンダー 91
カレンダーを表示する 91
予定を登録する 91
予定を確認する 92
予定を変更する 92
予定を削除する 92
通知の解除／スヌーズの設定をする 93
カレンダーの設定をする 93
メール 94
Eメールアカウントを設定する 94
Eメールを新規で作成して送る 94
受信したEメールを読む 95
添付ファイルを確認する 95
Eメールを転送する 96
フォルダー一覧を表示する 96
ゴミ箱のすべてのメッセージを削除する 96
アカウントを追加する 97
アカウントを削除する 97
アカウントごとの動作を設定する 98
ギャラリー 99
画像を表示する 99
スライドショーで表示する 99
画像を削除する 100
ギャラリーのメニューを使う 100
音楽 101
音楽を再生する 101

プレイリストを作成する 102
プレイリストを編集する 102
音楽に関連したコンテンツをブラウザで検索する 102
音楽アプリケーションのメニューを使う 103
より便利に使う 104
不在転送／不在設定を設定する 104
自動応答を設定する 105
フレキシブルキーに機能を登録する 105
ヘッドセットを使用する 107
スクリーンロックを設定する 108
お好みで設定する 109
壁紙を変更する 109
ショートカット／ウィジェット／フォルダの追加と削除 110
電話画面に予定を表示する 111
着信音を設定する 111
SDカード内の音楽を着信音として使う 112
Webプログラミング 113
ユーザー補助 114
キーボード操作 114
本機を接続／設置する 116
スタンドを取り付ける（本体の角度を調節する） 116
本機を接続する 118
壁に設置する 122
本機を設定する 125
設定のしかた 125
設定できる項目 125
設定項目について 130
必要なとき 142
ファームウェアをバージョンアップする 142
SDカードを使う 143
Googleアカウントの同期設定をする 145
初期化する 146
本機のデータをバックアップ／復元する 146
お手入れ 147
クリーニングモードを設定する 147
困ったとき 148
仕様 156
改訂履歴 157

ソフトウェアバージョン　01.020 157
ソフトウェアバージョン　01.030 158
保証とアフターサービス（よくお読みください） 159
索引.....161

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

分解・修理・改造は、しない

火災・感電の原因になります。

分解禁止

●修理は販売店へご相談ください。

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに ACアダプターや電源プラグ *1 を抜く *2

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜く

●使用を中止し、販売店へご相談ください。

*1 AC アダプター給電の場合のみ

*2 PoE 給電の場合は、LAN ケーブルを本機から抜いてください。

⚠警告

ACアダプター・電源プラグ*1を破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる　など）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

●修理は販売店へご相談ください。

電源コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC 100 V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止

機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

●ぬれた場合は、すぐにACアダプター・電源プラグ*1を抜いて*2販売店へご相談ください。

機器内部に金属物を入れない

火災・感電の原因になります。

禁止

●金属物が入った場合は、すぐにACアダプター・電源プラグ*1を抜いて*2販売店へご相談ください。

ACアダプター*1に水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

●ぬれた場合は、すぐにACアダプター・電源プラグ*1を抜いて*2販売店へご相談ください。

SDカード・SDカードスロットカバー・受話器フックは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

禁止

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

*1　ACアダプター給電の場合のみ

*2　PoE給電の場合は、LANケーブルを本機から抜いてください。

⚠警告

ACアダプター・電源プラグ[*1]は根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全なまま使用すると、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだACアダプターやゆるんだコンセントは、使用しないでください。

ACアダプター・電源プラグ[*1]のほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●ACアダプターや電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

ぬれた手で、ACアダプター・電源プラグ[*1]の抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

雷が鳴ったら本機やACアダプター・電源プラグ[*1]に触れない

感電の原因になります。

接触禁止

ACアダプター[*1]に長時間直接触れない

ACアダプターの温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけどの原因になります。

禁止

電源コードは、他の製品に使用しない

火災や感電の原因になります。

禁止

付属品または専用品以外を使用しない

指定以外の機器を使用すると、火災・感電の原因になります。

禁止

通風孔をふさがない・機器の周囲10 cm以内には物を置かない

内部に熱がこもり、発熱・火災の原因になります。

禁止

*1　ACアダプター給電の場合のみ

⚠警告

壁掛けにするときは、壁の強度が本機の重量（約1,300 g）に耐えうることを確認する

落下により破損・けがの原因になります。

壁掛けで長期間使用しないときは、本機を壁から取り外す

落下により破損・けがの原因になります。

ねじで壁に取り付ける際は、壁内のメタルラス、ワイヤラスや金属板などの金属に触れないようにする

漏電・感電・火災などの原因になります。

⚠注意

湿気や湯気・ほこりの多い場所では、使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

水平でない場所や振動の激しい場所では、使用しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

電源コードを抜くときは必ずACアダプター・電源プラグ*1を持って抜く*2

電源プラグを抜く

コードを引っ張ると、コードが破損し火災・感電・ショートの原因になることがあります。

長時間使用しないときは、必ず電源プラグ*1をコンセントから抜く*2

電源プラグを抜く

漏電により、火災の原因になることがあります。

水や薬品のかかる場所に置かない

水ぬれ禁止

火災・感電の原因になることがあります。

直射日光が当たる場所や冷暖房機の近くに置かない

禁止

温度が40 ℃以上、0 ℃以下の環境で使用すると誤動作・変形・故障の原因になることがあります。

壁掛けにするときは、指定の方法で取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

●石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

壁掛けにするときは、ACアダプター*1・LANケーブルを壁にしっかりと固定する

ケーブルが固定されていない場合、落下により破損・けがの原因になることがあります。

*1 ACアダプター給電の場合のみ

*2 PoE給電の場合は、LANケーブルを本機から抜いてください。

ご使用にあたってのお願いとお知らせ

使用上のお願い

本機をご使用になる際は、以下のことに注意してください。

1. **機器に、強い衝撃や振動を与えないでください**
   落としたりぶつけたりして強い衝撃が加わると、故障や破損の原因になります。

2. **本機に無理な力がかかるような場所に置かないでください**
   タッチパネル、内部基板などの破損／故障の原因になります。本機が重たいものの下にならないようにご注意ください。

3. **冷凍倉庫など特に温度の下がる場所に置かないでください**
   故障や動作不良の原因になります。

4. **ラジオ、テレビ、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2 m以上離してお使いください**
   機器からのノイズにより雑音の発生など悪影響を受ける・与える原因になります。

5. **直射日光、暖房設備、ボイラーなどの、特に温度の上がる場所に置かないでください**
   機器表面や部分が変形・劣化するほか、故障の原因になります。

6. **硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガス等の発生する場所に置かないでください**
   故障や機器の寿命が短くなる原因になります。

7. **殺虫剤などの揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などに長時間付着させたままにしないでください**
   変質したり、塗料がはげる原因になります。

8. **キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気カード類をスピーカーやマイクに近づけないでください**
   カード類が使えなくなることがあります。

9. **電磁波発生源や磁気を帯びたもの（高周波ミシン・電気溶接機・磁石など）に近づけないでください**
   雑音の発生や故障の原因になります。

10. **湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることは避けてください。**
    本機およびACアダプターは防水仕様にはなっておりません。

11. **電源コンセントに近い場所に本機を設置してください。また、電源プラグの抜き差しの妨げにならないよう、電源コンセントの近くには物を置かないでください。**

12. **工事をされる方は、正しく安全に設置してください。正しく設置されなかった場合などの製品の故障および事故について、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。**

タッチパネルについて

- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。（タッチパネルが正常に動作しない場合があります。）
- タッチパネルは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。
- ボールペンなど先端の硬いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
- タッチパネルを強く押さえないでください。
- タッチパネルを強い力でこするなど、乱暴に使わないでください。
- タッチパネルの上に重いものをのせないでください。
- 冷暖房を入れた直後など急激な温度変化のために、タッチパネルの内側がくもったり、露（水滴）が生じたりして、正しく動作しないことがあります。無理にご使用にならず本機を1 ～ 2時間放置してからご使用ください。
- タッチパネルは温かくなりますが、異常ではありません。

その他

- 本機はタッチパネルのみで操作する機器です。何らかの原因でタッチパネルが故障した場合に備えて、別の通信手段を確保しておいてください。
- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
  取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

  VCCI-B

お客様の大切な情報を保護するために

お客様固有の情報の流出による、不測の損害を回避するため、下記事項をお守りください。
本機の不正使用による損害に対し、弊社は責任を負いかねます。

情報の損失を防ぐために

- SDカードに保存したデータは、パソコンに定期的にバックアップするようにしてください。
- 登録した連絡先の内容は、メモなどに控えるようにしてください。
- 修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化／消失するおそれがあります。大切なデータを思わぬトラブルから守るために、「お客様の大切な情報を保護するために」の内容に注意してください。

情報の流出を防ぐために

- 重要な内容を保存した装置（SDカード）を放置しないようにしてください。
  また、SDカードを挿入したまま本機を放置しないでください。
- 不特定多数の人が出入りするような場所に、本機を放置しないようにしてください。
- 第三者の不正な使用をさけるため、離席時など本機から離れる場合にはスクリーンロックをかけるようにしてください（☞ 108 ページ）。
- 重要な情報を保存する場合は、本機を適切な場所で管理するようにしてください。
- 重要な個人情報は、本機に登録しないようにしてください。
- 本機は、お客様固有のデータ（連絡先や通話履歴など）を登録または保持可能な製品です。データ流出等の不測の損害等を回避するために、下記のような場合は、必要な利用者情報はメモなどに控え、本機をお買い上げ時の状態に初期化してください（☞ 146 ページ）。
  また、SDカードは本機から取り出してください。
  - 本機を譲渡・廃棄する場合
  - 本機を貸し出す場合
  - 本機を修理に出す場合
- 本機を修理に出す場合は、お買い上げの販売店へ依頼するようにしてください。

ネットワーク上での情報の漏えいを防ぐために

- 本機は、適切に管理されたLAN上で使用し、不正アクセスが行われないようにしてください。
- 本機と接続するパソコンのセキュリティは、常に最新の状態にしてください。

セキュリティの設定情報に関するお願い

- お客さまが設定されたパスワードやロック解除パターンなど、セキュリティに関する設定は、弊社のサービスセンターなどで解除することはできません。パスワードやロック解除パターンなどの設定内容は忘れないようにしてください。
- パスワードやロック解除パターンを忘れた場合は、本機を初期化して（☞ 146 ページ）再度設定しなおしてください。
- パスワードやロック解除パターンはできるだけ推測されにくいものを設定し、定期的に変更してください（☞ 133 ページ、134 ページ）。
- パスワードやロック解除パターンは、入力時に見られたり、他人に知られたりしないよう、十分ご注意ください。

プライバシー・肖像権について

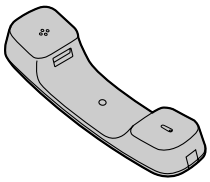
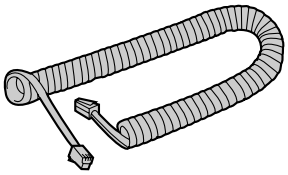
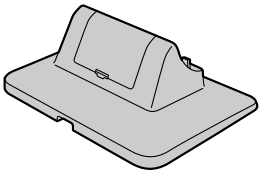
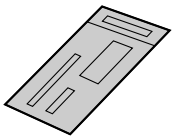
本機の設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

- 「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。
- 自動応答機能をオンにすると、相手先からの着信と同時に通信が始まります。着信側は、予定外の時刻や予定外の相手先からの着信においても同様に通信が開始されます。 自動応答機能をオンにする場合は、予期せぬ自動着信によりプライバシーの侵害、機密情報の漏えいのおそれがありますのでご注意ください。

商品を確認する

付属品／添付品について

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

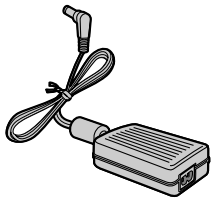
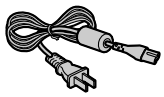
受話器 （数量：1）	受話器コード （数量：1）	スタンド （数量：1）
		
お使いになる前に （数量：1）	保証書 （数量：1）	
		

お知らせ

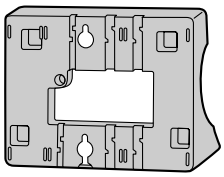
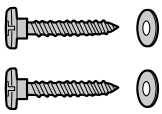
- 本書に記載しているイラストは実際の製品と異なる場合があります。

別売品について

別売品として以下の製品を用意しています。

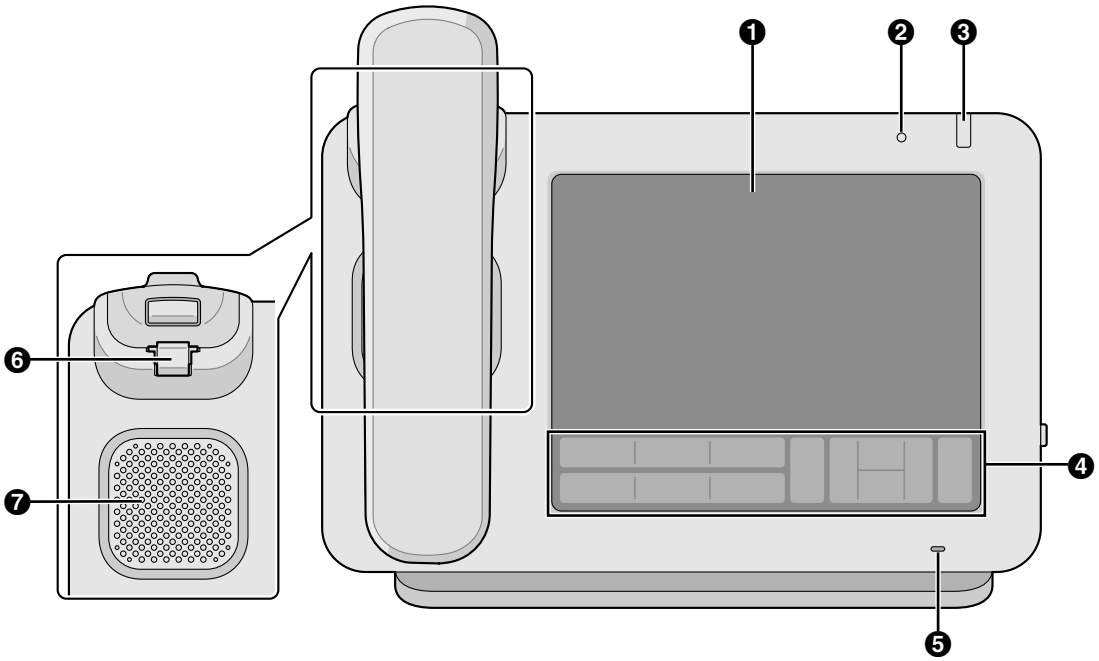
ACアダプター[*1]（KX-A422N［PSLP1275］）	
アダプター （ケーブルの長さ：約1.6 m）	電源コード （長さ：約1.8 m）
	

[*1] ACアダプターを注文する際は、品番は「KX-A422N」でご注文ください。

壁掛けキット（KX-A434N）		
壁掛けアダプター （数量：1）	壁掛けアダプター用ねじ （数量：1）	壁取り付け用ねじ・ワッシャー （数量：各2）
		

各部のなまえとはたらき

前面



❶ タッチパネル（☞ 26 ページ）

❷ 照度センサー

周囲の明るさを感知して、画面の明るさを自動調節します（☞ 132 ページ）。

❸ メッセージ／リンガーLED

以下のように、LEDの色で本機の状態を示します。

色（状態）	本機の状態
緑（点滅［速］）	着信中
赤（点灯）	新着ボイスメールあり または、新着ボイスメールと不在着信あり
緑（点滅［遅］）	クリーニングモード中
緑（点灯）	不在着信あり

❹ シートキー（☞ 22 ページ）

❺ マイク

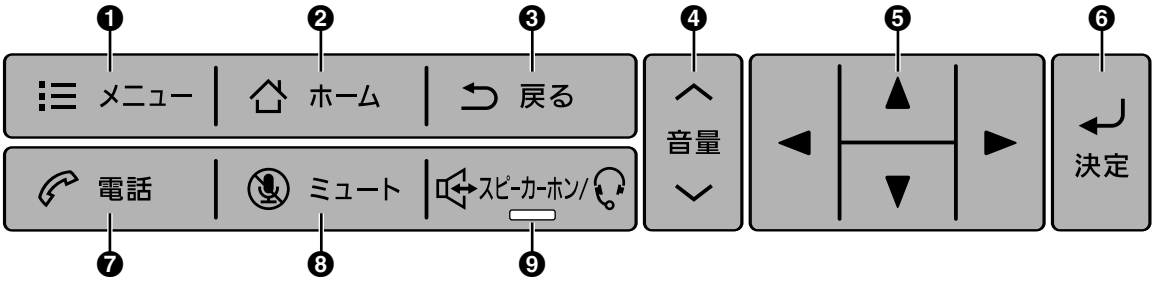
受話器を取らずに通話するときに使います。

❻ 受話器フック

壁に設置して使用するときに、受話器が落ちないように固定します（☞ 122 ページ）。

❼ スピーカー

シートキー



❶ メニュー
メニューを表示します。表示される内容は画面やアプリケーションによって異なります。

❷ ホーム
ホーム画面に切り替えます（☞ 37 ページ）。長押しすると、本機を起動後に使用したアプリケーションのアイコンを表示します。表示されたアイコンをタップして、アプリケーションを起動することができます（☞ 82 ページ）。

❸ 戻る
現在の画面を閉じて、前の画面に戻ります。

❹ 音量
音量を調節します。着信音や通知音、通話音量、音楽アプリケーションの再生音量を調節できます。

❺ ナビゲーションキー
連絡先の検索や機能の設定など、項目を選択するときに使用します。

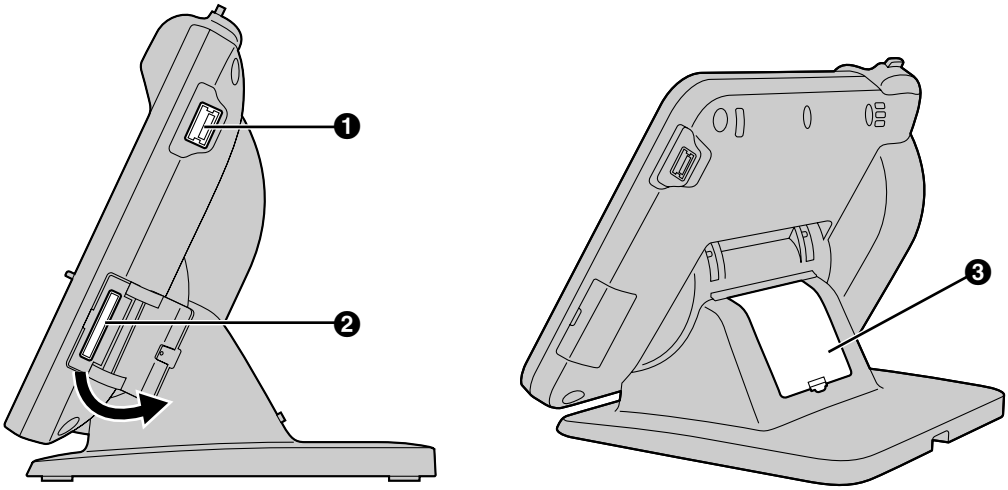
❻ 決定
入力した内容や設定した内容を確定させるときに使用します。

❼ 電話
電話画面に切り替えます（☞ 41 ページ）。

❽ ミュート
通話中に、自分の声を相手に聞こえないようにするときに使用します。ミュート中は、スピーカーホン/ 上のLEDが赤く点滅します。

❾ スピーカーホン／ヘッドセット
受話器を取らずに電話をかけたり、受けたりするときに使用します。また、ヘッドセットを使って通話をするときにも使用します。スピーカーホン/ を使用中は、スピーカーホン/ 上のLEDが赤く点灯します。

右側面

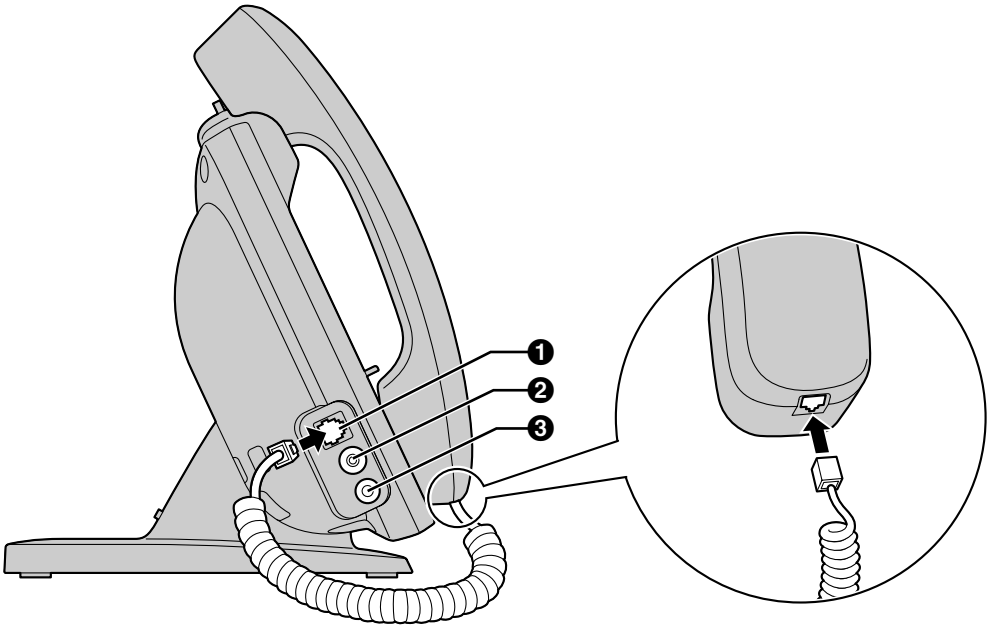


❶ USBポート
USBキーボードを接続します（121 ページ）。

❷ SDカードスロット
SDカードを挿入します。連絡先情報などをSDカードに保存したり、SDカードに保存されているデータを使用したりするときに使います（143 ページ）。

❸ ケーブル配線カバー
LANケーブルのプラグの先端からケーブルが曲がる位置までの長さが30 mmを超えるときに、ケーブル配線カバーを外します（119 ページ）。

左側面

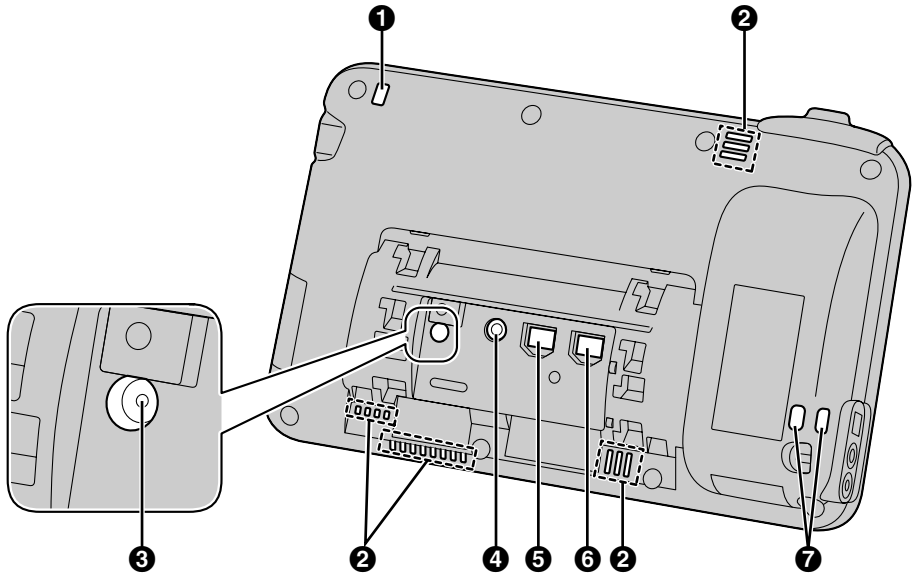


❶ 受話器用モジュラージャック

❷ EHSジャック
EHSヘッドセットを接続します（☞ 120 ページ）。

❸ ヘッドセットジャック（☞ 120 ページ）

背面



❶ **メッセージ／リンガーLED（☞ 21 ページ）**

❷ **通風孔（4か所）**

❸ **RESETボタン**
本機の設定を初期化します（☞ 146 ページ）。

❹ **DCジャック**

❺ **LANポート**

❻ **PCポート**

❼ **ワイヤー穴**
盗難防止ワイヤーを通すことができます。

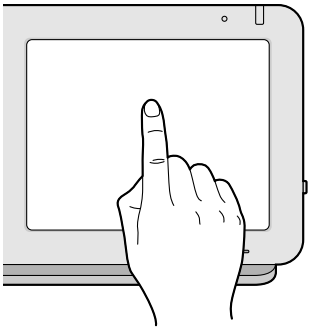
お使いになる前に

タッチパネルの操作のしかた

本書では、操作のしかたを以下のように説明しています。

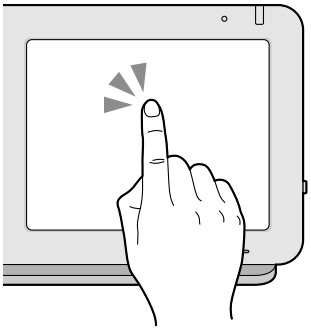
タッチ

指でタッチパネルに触れる



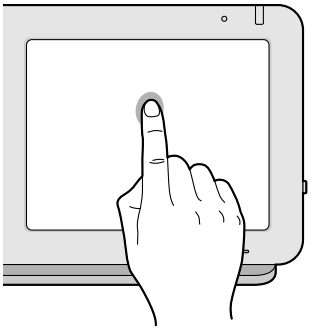
タップ

タッチして、すぐに離す



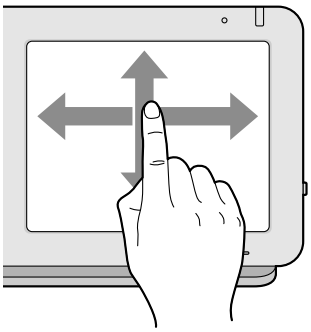
長押し

タッチした状態を保つ



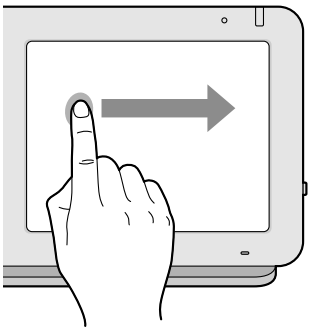
スワイプ

画面を上下左右にスライドして指を離す



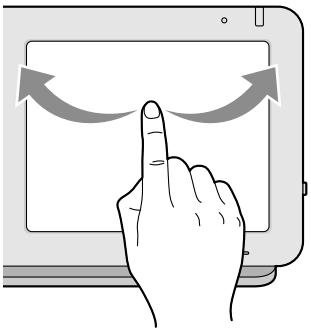
ドラッグ

アイコンなど動かしたいものにタッチしたまま目的の位置まで移動して指を離す



フリック

画面をはらうように、指をすばやく上下左右に動かす



お願い

- タッチパネルを操作するときは、1本の指で操作してください。複数本の指で同時に触れると、正しく動作しないおそれがあります。

電話の基本的な操作のしかた

本機では、複数の方法で電話をかけたり切ったりすることができます。

受話器を取る

本書で「受話器を取る」という表記をしている場合、以下のいずれかの操作を行えます。

- 受話器を受話器フックから持ち上げる
- スピーカーホン/ を押す
- 電話画面で、DN（内線）が設定されたフレキシブルキーをタップする
- USBキーボードが接続されている場合は、**[F3]** キーを押す

お知らせ

- 画面上に **[応答]** が表示されている場合は、**[応答]** をタップすると スピーカーホン/ を押したときと同じ動作になります。

受話器を戻す

本書で「受話器を戻す」という表記をしている場合、以下のいずれかの操作を行えます。

- 受話器を受話器フックに置く
- スピーカーホン/ を押す
- USBキーボードが接続されている場合は、**[End]** キーを押す
- USBキーボードが接続されていて、ハンズフリーの場合は、**[F4]** キーを押す

お知らせ

- 画面上に **[切断]** が表示されている場合は、**[切断]** をタップすると通話中の電話を切ります。（切断後は、受話器を取ったときと同じ状態になります。）

受話器を取らずに通話する（ハンズフリー）

以下のいずれかの操作を行うと、相手の声がスピーカーから聞こえるようになり、ハンズフリーで通話ができます。

- 待機中に スピーカーホン/ を押して、電話をかける
- 通話中に スピーカーホン/ を押して、受話器を戻す
- 待機中の電話画面で、DN（内線）が設定されたフレキシブルキーをタップする
- USBキーボードが接続されている場合は、**[F3]** キーを押す

受話器を取ると、元に戻ります。

相手の声を周りの人に聞かせる（オフフックモニター）

以下の操作を行うと、受話器での通話中に、通話相手の声をスピーカーから自分の周りにいる人に聞かせることができます。

- 受話器での通話中に、スピーカーホン/ を押す
- USBキーボードが接続されている場合は、**[F3]** キーを押す

再度、

を押すと元に戻ります。USBキーボードが接続されている場合は、**[F4]** キーを押すと元に戻ります。

お知らせ

- オフフックモニター中に受話器を戻すと、ハンズフリー通話になります。

文字入力のしかた

本機では、画面に表示されるソフトウェアキーボード、または、市販のUSBキーボードを使用して文字入力ができます。

1. 文字入力欄をタップする
2. キーボードを使って文字を入力する

お知らせ

- 文字入力欄をタップするとソフトウェアキーボードが表示されます。
- 文字入力欄を長押しして、**［テキストを選択］**や**［すべてコピー］**、**［貼り付け］**などの編集が可能です。
- ソフトウェアキーボードについては 29 ページ
- USBキーボードについては 35 ページ

ソフトウェアキーボードを使用する

画面に表示されるソフトウェアキーボードを使用して文字入力ができます。
本機では「iWnn IMEキーボード」と「Androidキーボード」が選択できます。日本語を入力するには、「iWnn IMEキーボード」をご使用ください。英数字の入力はどちらのキーボードも使えます。

ソフトウェアキーボードを選択する

1 文字入力欄を長押しする

2 **［入力方法］**をタップする

3 **［入力方法の選択］**画面で**［iWnn IME］**または**［Androidキーボード］**を選択する

ソフトウェアキーボードの表示／非表示を切り替える

ソフトウェアキーボードを非表示にする

1 ソフトウェアキーボードが表示されているときに［戻る］を押す

ソフトウェアキーボードを再表示する

1 文字入力欄をタップする
または、［メニュー］を長押しする

iWnn IMEキーボードを使う

iWnn IMEキーボードでは、テンキーキーボードとフルキーキーボードが使用できます。
［文字］を長押しして**［テンキー⇔フルキー］**をタップすると、キーボードを切り替えることができます。

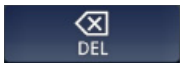
テンキーキーボードの例

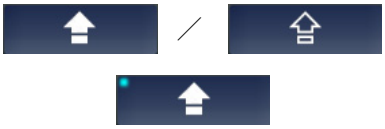
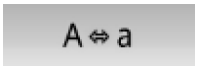
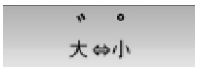
フルキーキーボードの例

お知らせ

- 入力モードによって、表示されるキーは異なります。

機能キー一覧

キー	説明
	入力中の最後の1文字を、そのキーに割り当てられた文字の逆順で表示します。（例：あ行の場合「ぉ→ぇ→ぅ→ぃ→ぁ→お→え→う→い→あ」の順で表示します。）
	カーソルの1つ前の文字を削除します。
	カーソルを左に移動します。変換時は文節を1文字分短くします。
	カーソルを右に移動します。変換時は文節を1文字分長くします。
	記号／顔文字リストを表示します。
	入力中の文字の英数カナ変換を行います。
	半角空白を入力します。
	文字入力中は、変換を行います。文字が入力されていないときは、空白を入力します。

キー	説明
	入力モードを切り替えます（31 ページ）。
	キーボードの大文字（⇧）／小文字（⇪）を切り替えます。 上段のキーを2回連続でタップすると、大文字入力に固定します（⇧）。
	大文字／小文字を切り替えます。
	「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力したり、大文字と小文字を切り替えたりします。
	改行を入力します。
	入力を完了します。
	入力中の文字を確定します。
	入力中の文字を確定して、次の入力欄へ移ります。

入力モードを切り替える

iWnn IMEキーボードでは、以下の入力モードを選択することができます。

- ひらがな漢字
- 全角カタカナ
- 半角カタカナ
- 全角英字
- 半角英字
- 全角数字
- 半角数字

1 **［文字］**を長押しする

2 **［入力モード切替］**をタップする

3 入力モードを選択する

お知らせ

- iWnn IMEキーボードの設定については 138 ページ

フリック入力をする

iWnn IMEキーボードのテンキーキーボードでは、キーを上下左右にフリックして割り当てられた文字を入力するフリック入力ができます。各キーを長押しすると、入力候補が表示されます。

例：「き」を入力したい場合

1 「か」のキーを長押しする

2 入力候補の「き」が表示された方向にフリックする

お知らせ

- フリック入力の設定については ☞ 138 ページ
- キーポップアップが無効のときは入力候補が表示されません。（フリック入力は可能です。）
  キーポップアップについては ☞ 138 ページ

Androidキーボードを使う

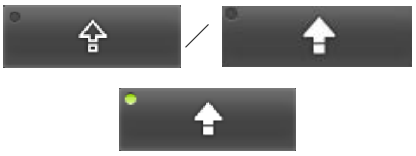
英数字を入力する場合は、Androidキーボードで入力することもできます。

キーボードの例

お知らせ

- 入力モードなどによって、表示されるキーは異なります。

機能キー一覧

キー	説明
	キーボードの大文字（⇧）／小文字（⇪）を切り替えます。 上段のキーを2回連続でタップすると、大文字入力に固定します（⇪）。
	カーソルの1つ前の文字を削除します。
	入力中の文字を確定して、次の入力欄へ移動します。
	記号・数字入力に切り替えます。
	半角空白を入力します。複数の入力言語を設定している場合は、このキーを長押しして左右にスワイプするとキーボードの言語を切り替えることができます。（入力言語を設定するには ☞ 139 ページ）
	英字入力に切り替えます。
	その他の記号を表示します。
	改行を入力したり、入力中の文字を確定したりします。
	記号入力に切り替えます。
	入力を完了します。
	入力した文字を使用して検索ができます。このキーは検索ウィジェットでの文字入力時に表示されます（☞ 110 ページ）。

お知らせ

- Androidキーボードの設定については ☞ 139 ページ

USBキーボードを使用する

市販のUSBキーボード（キーボードタイプ106／109）を接続すると、ソフトウェアキーボードの代わりにUSBキーボードで文字入力が可能です。
USBキーボードで使用できるキーは、以下のとおりです。

キー	説明
英数字、記号	ソフトウェアキーボードの入力キーとして使えます。
［Back space］キー	カーソルの直前にある文字を1文字削除します。
カーソルキー （［↑］、［↓］、［←］、［→］）	カーソルを上下左右に移動します。
［Enter］キー	改行を入力したり、入力中の文字を確定したりします。
［Esc］キー	シートキーの［戻る］として使えます。
［Home］キー	シートキーの［ホーム］として使えます。
［Tab］キー	一定文字数だけカーソルを右に移動します。
［Shift］キー	他のキーと組み合わせたり、大文字／小文字を切り替えたりするときに使用します。
［Alt］キー	他のキーと組み合わせて使用します。［AltGr］キーがあるキーボードでこのキーを押すと、［AltGr］と同じ操作になります。
［AltGr］キー[*1]	他のキーと組み合わせて使用します。
スペースキー	空白を入力したり、変換中の文字列を確定したりします。
アプリケーションキー	カーソルをクイック検索ボックスに移動します。連絡先画面を表示しているときは、連絡先の検索ボックスに移動します（☞ 69 ページ）。

[*1] お使いになる言語のキーボードによって、このキーがない場合があります。

お知らせ

- ソフトウェアキーボードの入力モードに従って変換されます。
  ［半角/全角］キーなどの入力モード切り替えはできません。
- 日本語以外のUSBキーボード使用時にキーボードの「^」キーと「e」キーを順に打って「ê」と入力するなど、アクセント記号とアルファベットを組み合わせて特殊文字を入力する場合は、Androidキーボードを選択してください（☞ 29 ページ）。
- 大文字を入力する場合は、［Shift］キーを使用してください。［Caps Lock］キーは対応していません。
- ロシア語キーボードのパソコンモードに対応しています。
  本機の言語設定をロシア語にしている場合、USBキーボードで英字を入力するには、［Alt］キーまたは［AltGr］キーを押しながら入力してください。言語設定については ☞ 137 ページ
- USBキーボードの接続については ☞ 121 ページ

緊急発信番号を登録する

緊急発信番号を登録しておくと、スクリーンロック設定時に、登録した番号を選択して発信できます。最大5件まで登録可能です。

1 電話画面で［メニュー］を押す

2 **［メニュー］**画面で**［緊急発信番号の設定］**をタップする

3 **［ラベル］**、**［電話番号］**を入力する

4 入力が完了したら、**［OK］**をタップする

お知らせ

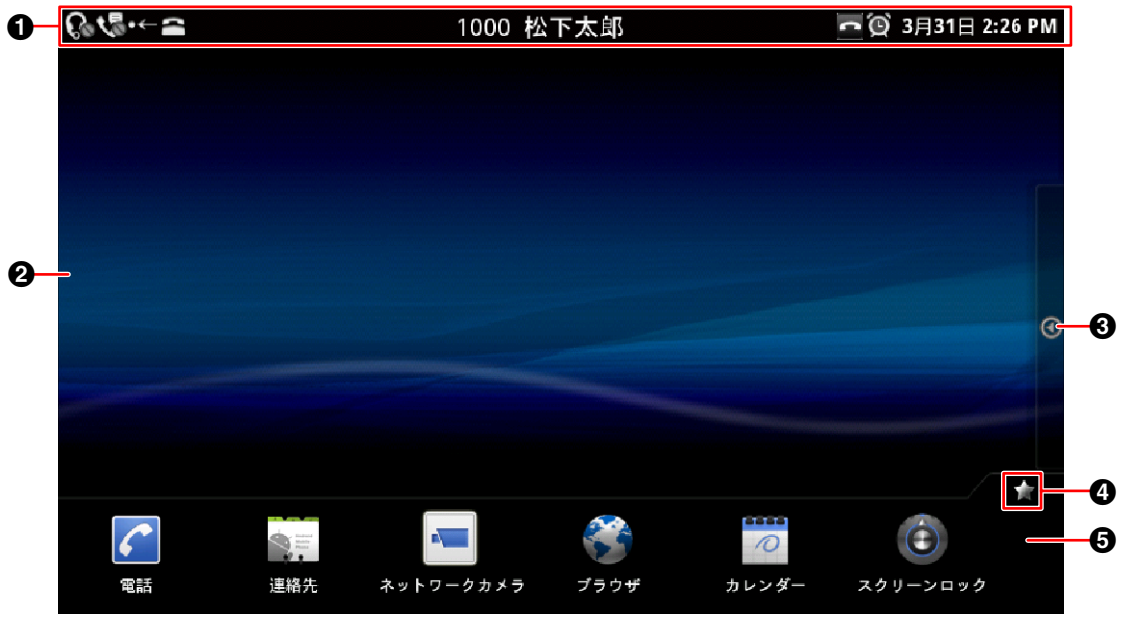
- 緊急発信番号に電話をかけるには ☞ 60 ページ
- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ
- スクリーンロックを設定するには ☞ 108 ページ

画面とアイコンについて

画面について

ホーム画面

ホーム画面は、本機を起動したときに最初に表示される画面です。 ホーム を押して表示します。



❶ ステータスバー（☞ 38 ページ）

❷ 画面を左右にスワイプして、ホーム画面を切り替えます。
ホーム画面は3面あり、ショートカットなどを自由に配置できます。

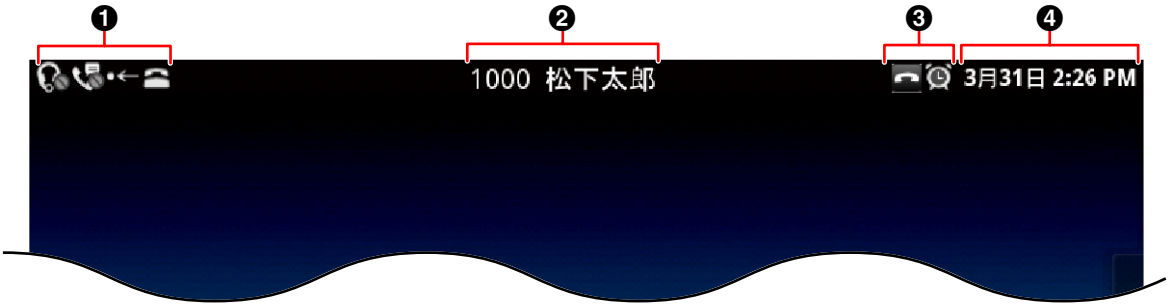
❸ タップしてアプリケーション画面を表示します（☞ 40 ページ）。

❹ タップしてアプリケーションドックを隠したり、再表示させたりすることができます。

❺ アプリケーションドック
よく使うアプリケーションを登録できます。最大7個まで登録が可能です。
（アプリケーションドックに追加するには☞ 110 ページ）

ステータスバー

本機の状態を表示します。すべての画面で表示されています。ステータスバーをタップすると、通知画面が表示されます。



❶ 新着メールなどの通知や、本機の設定状態を表示します。

❷ 電話番号とユーザー名を表示します。
複数の電話回線を使用している場合は、通常使用する電話番号が表示されます。

❸ 電話機の状態を表示します。

❹ 現在の日時を表示します。
（日時の設定については ☞ 140 ページ）

お知らせ

- 通知画面については ☞ 39 ページ

通知画面

通知画面の各項目をタップして、詳細な情報を確認できます。

❶ 通知をすべて消去します。

❷ 現在の端末の状態や設定を表示します。
各項目をタップして、詳細な情報を確認したり、設定を変更したりすることができます。

❸ 現在受けている通知を表示します。
各項目をタップすると関連するアプリケーションが起動します。

❹ タップして通知画面を閉じます。

アプリケーション画面

本機に実装されたアプリケーションを表示します。ホーム画面で をタップすると表示されます。

❶ 本機に実装されているアプリケーションを表示します（☞ 82 ページ）。

❷ タップしてアプリケーション画面を閉じます。

電話画面

本機を起動すると、ホーム画面が表示されたあと、自動で電話画面が表示されます。
電話 を押すか、ホーム画面で をタップして表示することもできます。

ダイヤルキー表示

予定表示

❶ 壁紙を表示します（☞ 109 ページ）。

❷ 連絡先を表示します（☞ 47 ページ）。

❸ 通話履歴を表示します（☞ 46 ページ）。

❹ ボイスメールを確認します（☞ 65 ページ）。

❺ 最後にかけた電話番号に、再度電話をかけます（☞ 57 ページ）。

❻ ダイヤルキー表示と予定表示を一時的に切り替えます。
（常に予定を表示させるには ☞ 111 ページ）

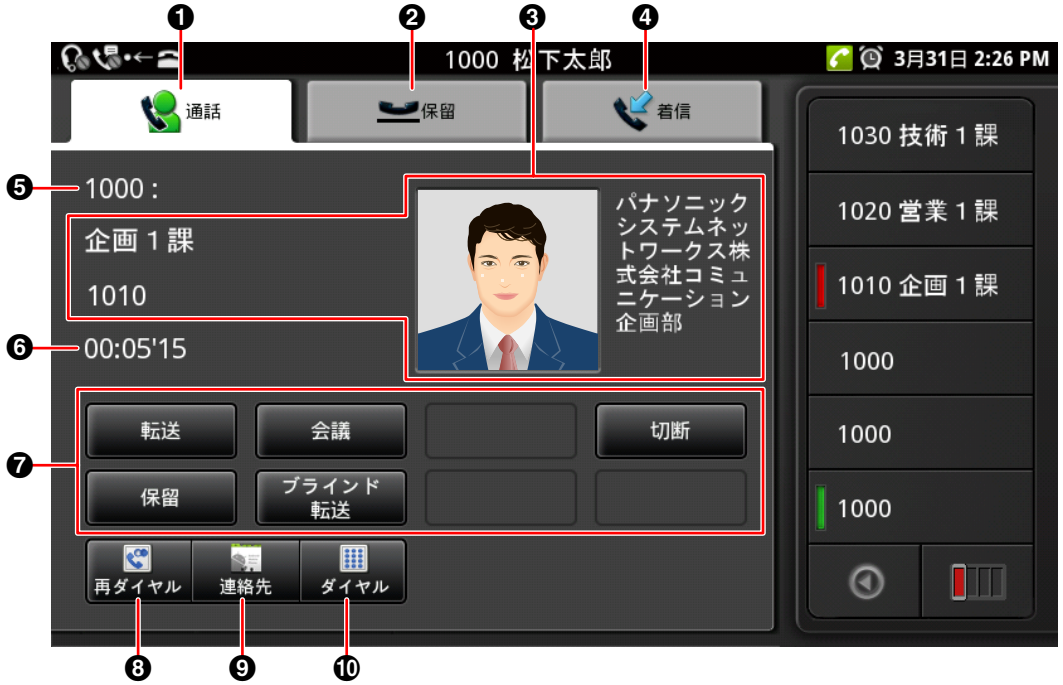
❼ ダイヤルキー

❽ フレキシブルキー（☞ 48 ページ、105 ページ）

❾ 最大3件までの予定を近い順に表示します。
予定をタップして編集できます。新規で予定を登録する場合は、ホーム画面からカレンダーアプリケーションを起動して登録してください。

通話中の画面

通話中は［通話］タブが表示されます。



❶ ［通話］タブ
通話中の電話情報を表示します。

❷ ［保留］タブ
保留中の電話情報を表示します。

❸ 個人情報
通話相手が連絡先に登録されている場合は、その個人情報が表示されます。

❹ ［着信］タブ
着信中の電話情報を表示します。

❺ 使用している回線の情報（番号や名前など）を表示します。

❻ 通話時間を表示します。

❼ ソフトキー（☞ 44 ページ）
通話中に実行可能な機能ボタンが表示されます。

❽ 最後にかけた電話番号に、再度電話をかけます（☞ 57 ページ）。

❾ 連絡先を表示します（☞ 47 ページ）。

❿ ダイヤルキーを表示します。

ソフトキー一覧

キー	説明
	1つ前の数字を削除します。
	プリセットダイヤルを中止して、電話画面に戻ります（☞ 57 ページ）。
	電話に応答します。
	現在の通話を保留にします（☞ 63 ページ）。
	保留を解除し、元の通話に戻ります（☞ 63 ページ）。
	電話を転送します（☞ 63 ページ）。
	転送を取り消して、元の通話に戻ります（☞ 63 ページ）。
	転送先に電話をつなぎ、電話を切ります（☞ 63 ページ）。
	転送先とつながった状態で、元の通話相手に電話を切り替えます（☞ 63 ページ）。
	ブラインド転送を行います（☞ 63 ページ）。
	2者通話中に、第3者を加えます（☞ 64 ページ）。
	3者会議通話を開始します（☞ 64 ページ）。
	受話器を戻さずに通話中の電話を切ります（切断後は、受話器をとったときと同じ状態になります）。または、3者会議通話を終了して、2者通話に戻します（☞ 64 ページ）。
	かかってきた電話を拒否します（☞ 62 ページ）。 保留再呼中や、共用回線の場合は表示されません。 **お知らせ** • 共用回線とは、複数の電話機で共用して使用できる回線です。お使いのSIPサーバーによっては対応していない場合があります。

キー	説明
フラッシュ	お使いの電話システムの設定によって機能が異なります。詳細は、システム管理者へお問い合わせください。

通話履歴画面

電話画面で**［通話履歴］**をタップすると表示されます。
発信履歴と着信履歴、不在着信履歴を表示します。それぞれの履歴は、新しい順に100件まで記憶されています。

❶ **［発信履歴］**タブ
発信履歴を表示します。

❷ **［着信履歴］**タブ
不在着信を含む、着信履歴を表示します。

❸ **［不在着信］**タブ
不在着信のみを表示します。

❹ 電話の発着信時に使用した回線が表示されます。
（複数の電話回線を使用している場合のみ表示されます。）

❺ レコード
連絡先に登録された名前、電話番号などの情報が表示されます。連絡先に登録が無い場合は、電話番号のみが表示されます。

❻ 履歴が記録された日時を表示します。
アイコンは、電話の種類を示します（☞ 55 ページ）。

❼ タップして相手に電話をかけることができます。
複数の電話回線を使用している場合は、前回の発着信時の回線を使用します。

お知らせ

- 連絡先の登録内容を変更した場合は、次に通話履歴画面を開いたときに変更内容が反映されます。
- 国際ダイヤル記号（+）が付加されていた場合は、+が付いた番号が表示されます。
- 非通知着信の場合、**［非通知着信］**と着信時間のみが表示されます。非通知着信の履歴から電話をかけることはできません。

連絡先画面

電話画面で【連絡先】をタップするか、ホーム画面で をタップすると表示されます。

❶ すべての連絡先を表示します。

❷ お気に入りに登録された連絡先のみを表示します（☞ 67 ページ）。

❸ 名前を入力して、連絡先を検索します（☞ 69 ページ）。

❹ 新しい連絡先を登録します（☞ 66 ページ）。

❺ 連絡先一覧に表示されている連絡先件数を表示します。

❻ 写真
写真をタップすると、クイックコンタクトを表示します（☞ 58 ページ）。
SDカード内の画像を登録できます（☞ 66 ページ）。

❼ 登録された名前や電話番号を表示します。
複数の電話番号が登録されている場合は、通常使用する番号が表示されます。
（通常使用する番号については ☞ 66 ページ）

フレキシブルキー画面

1列表示

全画面表示

❶ フレキシブルキーに登録した機能を使います。

❷ 1列表示と全画面表示を切り替えます。

❸ 次の列に切り替えます。

お知らせ

- フレキシブルキーに機能を登録するには ☞ 105 ページ

ネットワークカメラビューワー

ホーム画面で をタップすると、表示されます。

ネットワークに接続されたネットワークカメラの映像を見ることができます。

❶ ネットワークカメラの映像を表示します。

❷ **［カメラ登録］**画面で登録したカメラ名を表示します（☞ 74 ページ）。

❸ カメラ側で設定されたホームポジションに戻します（☞ 76 ページ）。

❹ をタップして拡大、 をタップして縮小します（☞ 75 ページ）。

❺ ネットワークカメラに関連付けられた電話番号（ページング番号）に電話をかけます（☞ 76 ページ）。

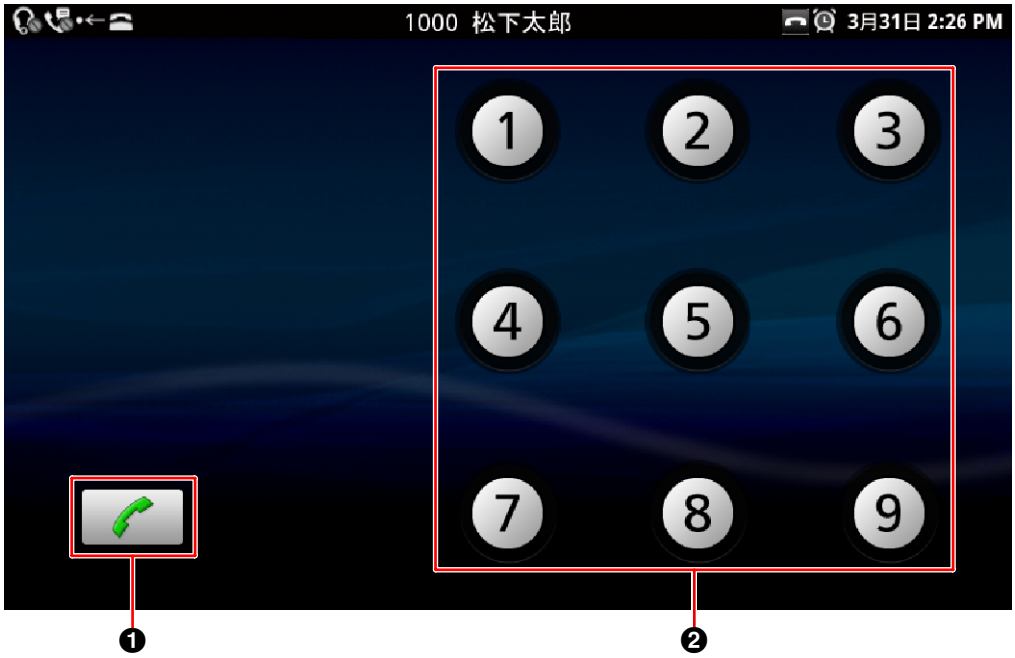
お知らせ

- ネットワークカメラを登録するには ☞ 74 ページ

スクリーンロック画面

スクリーンロック設定時に画面をタップすると、以下の画面が表示されます。

パターンを設定している場合



PINコードを設定している場合

パスワードを設定している場合

❶ 緊急発信番号に電話をかけます（☞ 60 ページ）。

❷ パターンをなぞるか、PINコードまたはパスワードを入力して、スクリーンロックを解除します（☞ 108 ページ）。

お知らせ

- スクリーンロックを設定するには ☞ 108 ページ

アイコン一覧

■ホーム画面（☞ 37 ページ）

アイコン	説明
	アプリケーション画面を表示します。
	アプリケーションドックを隠したり、再表示させたりします。
	アプリケーション画面を閉じます。
	不要なショートカット／ウィジェット／フォルダをドラッグして削除します（☞ 110 ページ）。

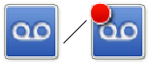
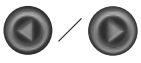
■ステータスバー（☞ 38 ページ）

アイコン	説明
	ヘッドセットモードの状態を示します。 ：オン ：オフ
	不在転送、または不在設定の設定状態を示します。複数の回線を使用している場合は、いずれかの回線で不在転送または不在設定が設定されていれば、「設定あり」のアイコンが表示されます。 ：設定あり ：設定なし
	自動応答の設定状態を示します。 ：設定あり ：設定なし
	電話サービスとネットワークの状態を示します。複数の回線を使用している場合は、いずれかの回線で動作できない状態になると、「NG」のアイコンが表示されます。 ：OK（動作可能です。） ：NG（動作できません。）
	マウント解除に成功したときなど、SDカードを安全に取り外しできる場合に表示されます。
	SDカードが挿入され、使用できる状態の場合に表示されます。
	本機の空き容量が不足しているときに表示されます。 このアイコンが表示されたら、連絡先、カレンダーの予定、Eメールのいずれかを削除してください。

アイコン	説明
	Eメールを受信したときに表示されます。
	音楽を再生しているときに表示されます。
	予定の通知時刻になると表示されます。
	以下の場合の警告として表示されます。 • SDカードが抜かれたとき • 非対応のUSB機器が接続されたとき • USBハブの接続段数がオーバーしているとき • USBポートの電源容量がオーバーしているとき
	ステータスバーに表示されていないアイコンの数を示します。
	アラームのスヌーズ機能が設定されているときに表示されます。
	アラームが設定されているときに表示されます（☞ 82 ページ）。
	現在の通話タブの状態を示します。 ：使用中（発信中、通話中、会議通話中などに表示されます。） ：未使用（待機中、着信中などに表示されます。）
	着信音量が「0」に設定されているときに表示されます（☞ 131 ページ）。 このアイコンが表示されている場合は、通知音も鳴りません。
	ファイルのダウンロードが完了したときに表示されます。
	ネットワークカメラからのアラームを受信した際（ステータスバー通知に設定している場合のみ）や、アラームポートの設定エラー時に表示されます。（☞ 81 ページ）
	連絡先またはカレンダーの同期中に表示されます（☞ 145 ページ）。どちらも同期している間は、同じアイコンが2つ表示されます。
	連絡先またはカレンダーの同期に失敗したときに表示されます。
	ソフトウェアキーボードが、ひらがな漢字入力モードのときに表示されます。
	ソフトウェアキーボードが、全角カタカナ入力モードのときに表示されます。

アイコン	説明
	ソフトウェアキーボードが、全角英字入力モードのときに表示されます。
	ソフトウェアキーボードが、全角数字入力モードのときに表示されます。
	ソフトウェアキーボードが、半角カタカナ入力モードのときに表示されます。
	ソフトウェアキーボードが、半角英字入力モードのときに表示されます。
	ソフトウェアキーボードが、半角数字入力モードのときに表示されます。

■電話画面（☞ 41 ページ）

アイコン	説明
	連絡先を表示します（☞ 47 ページ）。
	通話履歴を表示します（☞ 46 ページ）。 ：不在着信なし ：不在着信あり **［不在着信］**タブを開くと電話画面の は に変わります。
	ボイスメールを確認します（☞ 65 ページ）。 ：新規メッセージなし ：新規メッセージあり
	最後にかけた電話番号に、再度電話をかけます（☞ 57 ページ）。
	予定を表示します。
	ダイヤルキーを表示します。
	フレキシブルキーの1列表示と全画面表示を切り替えます。
	フレキシブルキーが1列表示のときに、次の列に切り替えます。 枠が付いている列は、現在表示している列を示します（例： ）。 赤い列は、その列の中に現在利用されているキーがあることを示します。

■通話中の画面（☞ 43 ページ）

アイコン	説明
	通話中の電話情報を表示します。
	保留中の電話情報を表示します。
	着信中の電話情報を表示します。

■通話履歴画面（☞ 46 ページ）

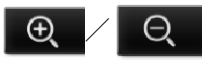
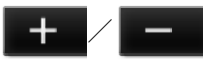
アイコン	説明
	発信した電話を示します。
	着信があり、応答した電話を示します。
	確認済みの不在着信を示します。
	未確認の不在着信を示します。 レコードをタップして詳細を確認するか、 をタップして相手に電話をかけると、アイコンは に変わります。
	相手に電話をかけます。

■連絡先画面（☞ 47 ページ）

アイコン	説明
	名前を入力して、連絡先を検索します（☞ 69 ページ）。
	新しい連絡先を登録します（☞ 66 ページ）。
	通常使用する電話番号に電話をかけます。
	通常使用するメールアドレスにEメールを送ります。
	選択した連絡先の詳細画面を表示します。
	選択した連絡先をお気に入りに設定します。

アイコン	説明
	選択した電話番号に電話をかけます。
	選択したメールアドレスにEメールを送ります。
	通常使用する電話番号やメールアドレスを示します。
	SDカード内の画像を連絡先情報として登録します。
	選択した編集項目を追加します。
	選択した編集項目を削除します。

■ネットワークカメラビューワー（☞ 49 ページ）

アイコン	説明
	アングル、ズーム、明るさをネットワークカメラ側の設定に戻します（☞ 76 ページ）。
	ネットワークカメラの映像を拡大／縮小します（☞ 75 ページ）。
	ネットワークカメラの映像を明るく／暗くします（☞ 79 ページ）。
	ネットワークカメラに関連付けられた電話番号（ページング番号）に電話をかけます（☞ 76 ページ）。

■スクリーンロック画面（☞ 50 ページ）

アイコン	説明
	緊急発信番号に電話をかけます（☞ 60 ページ）。

■アカウントと同期設定画面（☞ 145 ページ）

アイコン	説明
	自動同期が有効の場合に表示されます。
	自動同期が無効の場合に表示されます。
	同期中に表示されます。

電話をする

電話をかける

1 受話器を取る

2 電話番号を入力する

3 通話が終わったら、受話器を戻す

お知らせ

- 入力できる電話番号桁数は32桁までです。
- 入力した電話番号が連絡先に登録されている場合は、登録された情報が表示されます。
- 電話をかけた相手の連絡先情報にネットワークカメラが登録されている場合は、ネットワークカメラビューワーが起動し、登録されたネットワークカメラの映像に切り替わります。

電話番号を確認してから電話をかける（プリセットダイヤル）

ダイヤルしたい電話番号を確認してから電話をかけることができます。

1 受話器を置いたまま電話番号を入力する

2 受話器を取る、または 決定 を押す

3 通話が終わったら、受話器を戻す

お知らせ

- ⌫ をタップすると、1つ前の数字を削除できます。
- ナビゲーションキー（◄／►）を使って、カーソルを左右に移動できます。
- **［キャンセル］**をタップすると電話画面に戻ります。
- 入力できる電話番号桁数は32桁までです。

再ダイヤルをする

最後にかけた電話番号に、再度電話をかけることができます。

1 受話器を取る

2 **［再ダイヤル］**をタップする

3 通話が終わったら、受話器を戻す

お知らせ

- 手順1で受話器をとらずに**［再ダイヤル］**をタップすると、ハンズフリー通話になります。

連絡先から電話をかける

クイックコンタクトを使って電話をかける

1 受話器を取る

2 電話画面で［連絡先］をタップする

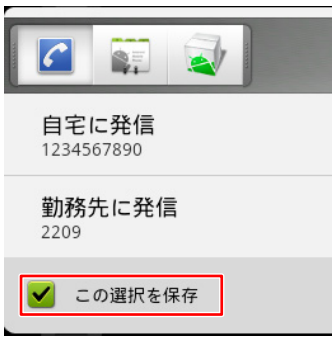
3 電話をかけたい相手の写真をタップする

4 をタップする

5 通話が終わったら、受話器を戻す

お知らせ

- 複数の番号が登録されている場合は、通常使用する番号に電話をかけます。
- 通常使用する電話番号が設定されていない状態でクイックコンタクトを使用すると、以下の画面が表示されます。［この選択を保存］を有効にした場合、その後に選択した電話番号を通常使用する電話番号として登録します。



- 電話以外のコンタクト方法をタップすると、関連したアプリケーションが起動します。

複数の電話番号から選択して電話をかける

1 受話器を取る

2 電話画面で［連絡先］をタップする

3 電話をかけたい相手の名前をタップする

4 かけたい電話番号をタップする

5 通話が終わったら、受話器を戻す

通話履歴から電話をかける

1 受話器を取る

2 **［通話履歴］**をタップする

3 **［発信履歴］**、**［着信履歴］**または**［不在着信］**タブを選択する

4 電話をかけたい相手のレコードをタップする

5 通話が終わったら、受話器を戻す

お知らせ

- 連絡先に登録されている別の番号や、他のコンタクト方法で連絡したい場合は、受話器を置いたままレコードをタップして、**［連絡先詳細］**を選択してください。
  連絡先の詳細画面で別の電話番号やコンタクト方法を選択できます。

履歴の電話番号を変更したあとで電話をかける

1 電話画面で **［通話履歴］**をタップする

2 **［発信履歴］**、**［着信履歴］**または**［不在着信］**タブを選択する

3 電話をかけたい相手のレコードを長押しする

4 **［発信前に番号を編集］**をタップする

5 番号を修正後、受話器を取る

お知らせ

- プリセットダイヤルのしかたは ☞ 57 ページ

履歴を削除する

通話履歴を1件削除する

1 電話画面で **［通話履歴］**をタップする

2 **［発信履歴］**、**［着信履歴］**または**［不在着信］**タブを選択する

3 削除したいレコードを長押しする

4 **［通話履歴から消去］**をタップする

すべての通話履歴を削除する

1 電話画面で **［通話履歴］**をタップする

2 メニュー を押す

3 **［通話履歴を全件消去］**をタップする

4 **［消去］**画面で**［OK］**をタップする

お知らせ

- 発信履歴、着信履歴、不在着信履歴のすべての履歴が削除されます。

ワンタッチが設定されたフレキシブルキーを使って電話をかける

フレキシブルキーにワンタッチの設定をしている場合は、そのフレキシブルキーを使って簡単に電話をかけることができます。

1 受話器を取る

2 ワンタッチが設定されたフレキシブルキーをタップする

3 通話が終わったら、受話器を戻す

お知らせ

- BLF（内線状態表示）が設定されたフレキシブルキーを使って他の内線に電話をかけることもできます（☞ 107 ページ）。
- ワンタッチやBLF（内線状態表示）を登録するには ☞ 105 ページ

緊急発信番号に電話をかける

スクリーンロックを設定している場合に、事前に登録した緊急発信番号に電話をかけることができます。

1 受話器を取る

2 をタップする

3 **[選択してください]** 画面で、電話をかけたい連絡先をタップする

お知らせ

- 話中時着信は無効になります。
- 緊急発信番号を登録するには ☞ 36 ページ
- スクリーンロックを設定するには ☞ 108 ページ

電話を受ける

1 受話器を取る

2 通話が終わったら、受話器を戻す

お知らせ

- 自動応答を設定しておくと、着信時に受話器を取らずに通話を開始できます（☞ 105 ページ）。
- かけてきた相手の連絡先情報にネットワークカメラが登録されている場合は、ネットワークカメラビューワーが起動し、登録されたネットワークカメラの映像に切り替わります。
- 他のアプリケーションを使用中に着信があると**［着信］**ウィンドウが表示されます。

複数の着信から選んで応答する

複数の相手から着信している場合、相手を選んで電話を受けることができます。

1 **［着信］**タブで応答したい電話を選択する

2 **［応答］**をタップする

お知らせ

- **［着信］**タブに着信数が表示されます。
- **［着信］**タブでは、上から古い順に着信中の電話が表示されます。

通話中にかかってきた電話に応答する（話中時着信）

通話中に電話がかかってきたときに、通話中の電話を保留または切断して、かけてきた相手と通話することができます。

通話中の電話を切断して、かけてきた相手と通話する

1 話中着信音が聞こえているときに、受話器を戻す

2 受話器を取る

通話中の電話を保留して、かけてきた相手と通話する

1 **［着信］**ウィンドウで**［閉じる］**をタップする

2 **［通話］**タブで**［保留］**をタップする

3 DN（内線）が設定された着信中（緑点滅［速］）のフレキシブルキーをタップする

お知らせ

- 設定ファイルで自動保留を設定しておくと、**［着信］**ウィンドウで**［応答］**をタップして、通話中の電話を保留にし、かけてきた相手と通話することができます。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

着信を拒否する

電話がかかってきても着信をしないようにしたり、ある特定の番号からの着信を受けないように設定したりできます。

着信中に電話を拒否する

1 着信中に 拒否 をタップする

非通知設定の着信を拒否する

電話番号を非通知設定にしている番号からの着信の場合、着信を拒否するよう設定できます。
非通知設定の着信を拒否する場合は、Webプログラミング（☞ 113 ページ）で非通知着信拒否設定を有効にする必要があります。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

お知らせ

- 着信を拒否した電話番号は、着信履歴に記憶されません。
- 回線によっては、着信を拒否できない場合があります。

特定の番号の着信を拒否する

特定の電話番号からの着信を拒否することができます。

お知らせ

- 着信を拒否した電話番号は、着信履歴に記憶されません。

電話番号を登録する

着信を拒否したい電話番号を、着信拒否番号リストに最大30件まで登録することができます。

1 電話画面で ☰ メニュー を押す

2 **［着信拒否番号の設定］**をタップする

3 電話番号を入力する（最大32桁）

4 ［OK］をタップする

お知らせ

- 続けて他の電話番号を登録する場合は、手順3からの操作を繰り返します。

着信履歴にある番号を登録する

着信履歴から電話番号を登録することができます。

1 電話画面で **［通話履歴］**をタップする

2 **［着信履歴］**または **［不在着信］**タブを選択する

3 着信を拒否したい電話番号をタップする

4 **［着信拒否番号リストに追加］**をタップする

登録した電話番号を編集する

1 電話画面で ☰ メニュー を押す

2 **［着信拒否番号の設定］**をタップする

3 編集したい電話番号をタップする

4 電話番号を編集し、［OK］をタップする

登録した電話番号を削除する

1 電話画面で ☰ メニュー を押す

2 **［着信拒否番号の設定］**をタップする

3 削除したい電話番号を選択する

4 電話番号を消去する

5 ［OK］をタップする

保留する

1 **［通話］**タブで**［保留］**をタップする

お知らせ

- 保留にしたままで一定時間が過ぎると、**［再呼出中］**画面が表示され、再呼出音が鳴ります。
- 設定ファイルで自動保留を設定しておくと、DN（内線）が設定されたフレキシブルキーをタップして保留にすることもできます。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

保留中の電話に応答する

1 **［保留］**タブで応答したい電話を選択する

2 **［保留解除］**をタップする

お知らせ

- 保留中の電話が複数ある場合は、**［保留］**タブに保留数が表示されます。
- **［保留］**タブでは、上から古い順に保留中の電話が表示されます。転送待ち保留や、会議待ち保留がある場合は、一番上に表示されます。

転送する

転送先が応答してから転送する

1 通話中に、**［通話］**タブで**［転送］**をタップする

2 転送先に電話をかける

3 転送先が応答したら、**［転送完了］**をタップする

お知らせ

- 電話をかけるには ☞ 57 ページ
- 手順1で、**［転送］**をタップせずにBLF（内線状態表示）が設定されたフレキシブルキーを使って、転送先に電話をかけることもできます。
- オンフック転送が許可されている場合は、手順3で**［転送完了］**をタップする代わりに、受話器を戻して転送を完了することもできます。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。
- 手順3で、**［転送完了］**をタップせずに**［相手入替］**をタップすると、転送先を保留にし、元の通話相手と通話することができます。再度**［相手入替］**をタップすると転送先との通話に戻ります。
- 転送先が応答しない場合は**［転送取消］**をタップするか、DN（内線）が設定された保留中（緑点滅［遅］）のフレキシブルキーをタップして元の電話に戻ることができます。
- 手順3で転送先が応答する前に受話器を戻しても転送可能です。

転送先が応答する前に転送する（ブラインド転送）

転送先の相手と話すことなく、電話を転送することができます。

1 通話中に、**［通話］**タブで**［ブラインド転送］**をタップする

2 転送先の番号を入力して［決定］を押す

3 受話器を戻す

お知らせ

- 電話をかけるには ☞ 57 ページ
- 手順2で［決定］を押す前に、**［転送取消］**をタップして元の電話に戻ることができます。

3者会議通話をする

2者通話中に別の相手を加えて、同時に3者での通話ができます。

1 通話中に、**[通話]** タブで **[会議]** をタップする

2 通話に加えたい相手に電話をかける

3 相手とつながったら、**[会議開始]** をタップして3者会議通話を始める

お知らせ

- 電話をかけるには ☞ 57 ページ
- 通話に加える相手が応答しない場合は、DN（内線）が設定された保留中（緑点滅［遅］）のフレキシブルキーをタップして2者通話に戻ることができます。

3者会議通話から2者通話に戻す

一方の参加者を保留にして2者通話に戻す

一方の参加者との通話を保留にして、2者通話に戻すことができます。2者通話から、再び3者会議通話を開始することもできます。

1 3者会議通話中に、**[通話]** タブで通話を保留にしたい相手を選択する

2 **[保留]** をタップする

お知らせ

- 再度3者会議通話を開始するには、手順2のあとで **[会議開始]** をタップします。
- 相手を選択せずに **[保留]** をタップすると、どちらの相手とも保留になります。

一方の参加者との通話を切断して2者通話にする

一方の参加者との通話を終了させ、2者通話に戻します。

1 3者会議通話中に、**[通話]** タブで通話を終了させたい相手を選択する

2 **[切断]** をタップする

3者会議通話を終了する

1 受話器を戻す

通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする（ミュート）

通話中に自分の声を相手に聞こえないようにすることができます。相手の声は聞こえますが、相手には自分の声は聞こえません。
マイク、受話器、ヘッドセットのすべての通話がミュート状態になります。

1 ミュート を押す

お知らせ

- 通話に戻る場合は、もう一度 ミュート を押してください。
- ミュート中は、スピーカーホン/ 上のLEDが赤く点滅します。

ボイスメールを確認する

新着のボイスメールがあると、電話画面の**［メッセージ］**アイコンが のように表示されます。

また、メッセージ／リンガーLEDが赤く点灯します。

1 電話画面で**［メッセージ］**をタップする

2 音声ガイダンスに従って進む

お知らせ

- この機能を使うには、事前に設定ファイルでボイスメールアクセス特番を設定する必要があります。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。
- ボイスメールを確認する際にパスワードを入力するよう設定している場合は、ダイヤルキーでパスワードを入力してください。**［ダイヤル］**をタップしてダイヤルキーを表示させてから入力してください（☞ 41 ページ）。
- 複数の回線を使用している場合は、手順1のあとで、ボイスメールを確認したい回線を選択してください。

連絡先を使う

電話画面で［連絡先］をタップするか、ホーム画面で をタップすると連絡先画面が表示されます。

連絡先を登録する

新規に登録する

1つの連絡先に、複数の電話番号やメールアドレスを登録できます。

1 電話画面で［連絡先］をタップする

2 ⊕をタップする

3 必要な項目を入力する

写真：

をタップして、SDカード内の画像を登録できます。
登録できるファイル形式は、JPEG、BMP、GIF、PNGです。

姓／名：

苗字と名前を登録します。⊕をタップして、敬称やミドルネーム、姓名のふりがなを入力できます。

電話番号：

電話番号を登録します。⊕をタップすると複数の電話番号を登録できます。

メール：

メールアドレスを登録します。⊕をタップすると複数のメールアドレスを登録できます。

住所：

⊕をタップして住所を登録します。

所属：

⊕をタップして所属を登録します。

その他：

⊕をタップして、メモやニックネーム、ネットワークカメラ／ウェブサイトを登録します。

4 入力が完了したら、［完了］をタップする

お知らせ

- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ
- ⊖をタップすると選択した編集項目を削除します。
- 連絡先をGoogleアカウントと同期させる場合は、以下の点に注意してください。
  - 写真は同期されません。
  - 既に同じ名前の連絡先が登録されているときは、連絡先が自動的に統合されます。
  - 既存の連絡先と新規で登録した連絡先のすべてが、同期したアカウントの連絡先に追加されます。

  Googleアカウントと同期するには ☞ 145 ページ

通常使用する電話番号やメールアドレスを設定する

複数の電話番号やメールアドレスが設定されている場合、よく使う番号やメールアドレスを設定しておくとクイックコンタクトを使って簡単に連絡できます。

1 電話画面で［連絡先］をタップする

2 連絡先画面で連絡先の名前をタップする

3 通常使用する電話番号、またはメールアドレスを長押しする

4 ［既定の宛先に設定する］をタップする

お知らせ

- クイックコンタクトを使って電話をかけるには ☞ 58 ページ

通常使用する電話番号やメールアドレスを解除する

1 電話画面で［連絡先］をタップする

2 連絡先画面で連絡先の名前をタップする

3 メニュー を押す

4 ［連絡先を編集］をタップする

5 メニュー を押す

6 ［既定の宛先を解除］をタップする

お気に入りに登録する

よく使う連絡先をお気に入りに登録すると、連絡先情報に簡単にアクセスできます。

1 電話画面で**［連絡先］**をタップする

2 お気に入りに登録したい連絡先の名前をタップする

3 ☆をタップする

お知らせ

- 連絡先画面で**［お気に入り］**をタップして、お気に入りに登録した連絡先を表示できます（☞ 47 ページ）。

通話履歴から登録する

通話履歴の電話番号を連絡先に登録できます。

1 電話画面で**［通話履歴］**をタップする

2 **［発信履歴］**、**［着信履歴］**または**［不在着信］**タブを選択する

3 登録したい番号のレコードをタップする

4 **［連絡先を新規登録］**をタップする

5 必要な項目を入力する

6 入力が完了したら、**［完了］**をタップする

お知らせ

- 入力項目については ☞ 66 ページ

既に登録された連絡先に番号を追加する

1 電話画面で**［通話履歴］**をタップする

2 **［発信履歴］**、**［着信履歴］**または**［不在着信］**タブを選択する

3 登録したい番号のレコードをタップする

4 **［連絡先に追加］**をタップする

5 番号を追加する連絡先を選択する

6 必要な項目を入力する

7 入力が完了したら、**［完了］**をタップする

お知らせ

- 入力項目については ☞ 66 ページ

ネットワークカメラを連絡先の情報として登録する

本機に接続設定済みのネットワークカメラを、連絡先の情報として登録します。登録されたネットワークカメラの映像を見ながら通話ができます。

1 電話画面で**［連絡先］**をタップする

2 連絡先画面で、ネットワークカメラを登録したい連絡先をタップする

3 メニュー を押す

4 **［連絡先を編集］**をタップする

5 **［その他］**の をタップする

6 **［ネットワークカメラ／ウェブサイト］**欄の横にある をタップする

7 をタップする

8 ネットワークカメラを選択する

9 入力が完了したら、**［完了］**をタップする

お知らせ

- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

連絡先を編集する

連絡先に登録してあるデータを編集します。

1 電話画面で**［連絡先］**をタップする

2 編集したい連絡先の名前をタップする

3 メニュー を押す

4 **［連絡先を編集］**をタップする

5 入力が完了したら、**［完了］**をタップする

お知らせ

- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

連絡先を削除する

連絡先を1件削除する

連絡先に登録してあるデータを1件削除します。

1 電話画面で［**連絡先**］をタップする

2 削除したい連絡先の名前をタップする

3 メニュー を押す

4 ［**連絡先を削除**］をタップする

5 確認画面で［**OK**］をタップする

お知らせ

- Googleアカウントと同期している場合、連絡先を削除するとGoogleアカウントの連絡先も削除されます。

すべての連絡先を削除する

1 電話画面で［**連絡先**］をタップする

2 メニュー を押す

3 ［**連絡先を全て削除**］をタップする

4 確認画面で［**OK**］をタップする

お知らせ

- Googleアカウントと同期している場合、連絡先を削除するとGoogleアカウントの連絡先も削除されます。

連絡先を検索する

連絡先に登録してあるデータを検索します。

1 電話画面で［**連絡先**］をタップする

2 の文字入力欄をタップして、検索したい連絡先の名前を入力する

3 検索結果をタップする

お知らせ

- 1文字ずつ入力するごとに、検索結果がリストで表示されます。
- アルファベットの大文字、小文字の区別はありません。
- 漢字で登録している場合は、漢字で検索してください。ふりがなを登録している場合は、ふりがなで検索することもできます。
- 登録しているEメールアドレスを入力して検索することもできます。
- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

連絡先の表示方法を変更する

電話番号が登録されている連絡先のみを連絡先一覧に表示することができます。

1 電話画面で**［連絡先］**をタップする

2 メニュー を押す

3 **［表示オプション］**をタップする

4 **［電話番号のある連絡先のみ］**をタップする

5 **［完了］**をタップする

連絡先を統合／分割する

別々に登録された連絡先情報の統合や、統合した連絡先情報の分割ができます。

連絡先を統合する

1 電話画面で**［連絡先］**をタップする

2 統合したい連絡先の名前をタップする

3 メニュー を押す

4 **［連絡先を編集］**をタップする

5 メニュー を押す

6 **［統合］**をタップする

7 統合したい連絡先を選択する

8 **［完了］**をタップする

お知らせ

- 連絡先情報をSDカードから読み込んだ場合、既に同じ名前の連絡先が登録されているときは、連絡先が自動的に統合されます。

連絡先を分割する

1 電話画面で**［連絡先］**をタップする

2 分割したい連絡先の名前をタップする

3 メニュー を押す

4 **［連絡先を編集］**をタップする

5 メニュー を押す

6 **［分割］**をタップする

7 ［OK］をタップする

連絡先情報をSDカードに保存する／読み込む

連絡先情報をSDカードに保存したり（エクスポート）、SDカードから読み込んだり（インポート）することができます。

お願い

- 連絡先情報をインポートまたはエクスポートしている間は、電話をかけたり受けたりしないでください。

お知らせ

- SDカードの使い方については ☞ 143 ページ

連絡先データの保存形式

連絡先データをSDカードから読み込んだり、SDカードに保存する場合のファイル形式は、vCard™（拡張子：vcf）です。
vCardはIMC（Internet Mail Consortium）で定められた規格です。規格については下記サイトを参照してください。
http://www.imc.org/
連絡先の共有機能でもこのフォーマットで連絡先データを作成し、Eメールに添付されます。

vCardフォーマットの例（一人分）

```
BEGIN:VCARD
VERSION:2.1
N;CHARSET=UTF-8;ENCODING=QUO-
TED-PRINTA-
BLE:=E6=9D=BE=E4=B8=8B;=E5=A4=AA=E9
=83=8E;;;
FN;CHARSET=UTF-8;ENCODING=QUO-
TED-PRINTA-
BLE:=E6=9D=BE=E4=B8=8B=20=E5=A4=AA=
E9=83=8E
TEL;HOME:6005
TEL;HOME;FAX:000-000-0000
EMAIL;HOME:matsusita@st.org
URL:http://www.matu.net
URL:http://www.matu.or.jp
SOUND;X-RINGTONE;NUM:1
END:VCARD
```

お願い

- エクスポート後のvCardファイルは編集しないでください。編集した場合、インポートできなくなるおそれがあります。

SDカードに保存する

1 電話画面で **[連絡先]** をタップする

2 連絡先画面で メニュー を押す

3 **[インポート/エクスポート]** をタップする

4 **[SDカードにエクスポート]** をタップする

5 **[エクスポートの確認]** 画面で **[OK]** をタップする

お知らせ

- **[キャンセル]** をタップすると連絡先画面に戻ります。

SDカードから読み込む

1 電話画面で **[連絡先]** をタップする

2 連絡先画面で メニュー を押す

3 **[インポート/エクスポート]** をタップする

4 **[SDカードからインポート]** をタップする

5 **[インポートの確認]** 画面で連絡先情報のバックアップを取るかどうかを選択する

6 **[OK]** をタップする

7 **[vCardファイルの選択]** 画面でインポートのタイプを選択する

vCardファイルを１つインポート：
指定した1ファイルをインポートします。

複数のvCardファイルをインポート：
複数のファイルを選択してインポートします。

すべてのvCardファイルをインポート：
すべてのファイルをインポートします。

8 **[OK]** をタップする

9 **[vCardファイルの選択]** 画面でインポートするファイルを選択する

10 **[OK]** をタップする

お知らせ

- **［キャンセル］**をタップすると連絡先画面に戻ります。
- 手順7で**［すべてのvCardファイルをインポート］**を選択した場合、手順9～10は省略されます。
- SDカード内にvCardが1つしかない場合は、手順7～10は省略されます。
- Googleアカウントを登録している場合、SDカードからインポートした連絡先情報は自動的に登録したアカウントに属されます。
- Googleアカウントの登録については ☞ 145 ページ

連絡先情報をEメールに添付して送る

連絡先情報をEメールに添付して送ることができます。

お願い

- Eメールアカウントの設定をしていない場合は、メールアプリケーションを起動し、先にEメールアカウントを設定してください （☞ 94 ページ）。

すべての連絡先情報をEメールに添付して送る

1 電話画面で**［連絡先］**をタップする

2 メニュー を押す

3 **［インポート/エクスポート］**をタップする

4 **［連絡先の送信方法］**をタップする

5 起動したメールアプリケーションで、宛先、件名、本文を入力する

6 **［送信］**をタップする

お知らせ

- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

1件の連絡先情報をEメールに添付して送る

1 電話画面で**［連絡先］**をタップする

2 Eメールに添付する連絡先の名前をタップする

3 メニュー を押す

4 **［共有］**をタップする

5 起動したメールアプリケーションで、宛先、件名、本文を入力する

6 **［送信］**をタップする

お知らせ

- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

連絡先の着信音を個別に設定する

連絡先の着信音を個別に設定できます。

1 電話画面で **[連絡先]** をタップする

2 連絡先画面で着信音を設定したい連絡先の名前をタップする

3 メニュー を押す

4 **[オプション]** をタップする

5 **[着信音]** をタップする

6 **[着信音]** 画面で着信音を選択する

7 **[OK]** をタップする

お知らせ

- 着信音をSDカード内の音楽に設定していた場合、SDカードを抜くと、着信音は着信音1が使用されます。再度同じSDカードを挿入した場合は、前回設定した着信音が使用されます。

ネットワークカメラを使う

ホーム画面で をタップすると、ネットワークカメラビューワーが表示されます。

動作確認済みのネットワークカメラの最新情報は下記サイトでご確認ください。
http://panasonic.biz/netsys/sipphone/support/

お知らせ

- 本機でネットワークカメラの映像を見るには、ネットワークカメラ側でのコーデック設定をH.264に設定する必要があります。
- お使いのカメラによっては、使用できない機能があります。

ネットワークカメラを登録する

ネットワークに接続されたネットワークカメラを最大16台まで登録できます。

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[カメラ登録]** をタップする

4 **[カメラ登録]** リストで登録したい番号をタップする

5 必要な項目を入力する

カメラ名：

カメラ名を設定します。最大で20文字まで入力できます。

カメラアドレス[*1]**：**

IPアドレス、またはネットワークカメラのドメイン名（FQDN［Fully Qualified Domain Name］）を入力します。

ポート番号[*1]**：**

ネットワークカメラのポート番号を入力します（1～65535）。
工場出荷時は「80」に設定されています。

ユーザID：

ネットワークカメラに接続するときのIDを設定します（32桁までの英数字）。

パスワード：

ネットワークカメラに接続するときのパスワードを設定します（32桁までの英数字）。

ページング番号：

カメラに関連付けられている電話番号を入力します（最大32桁）。

映像表示位置：

ネットワークカメラビューワーに表示される画像の切り取り範囲を設定します。VGAと720pに対応しています。ネットワークカメラの映像を受信している場合は が表示され、現在の表示がVGAと720pのどちらに設定されているかを示します。

ストリーム選択：

ネットワークカメラで複数のストリームを設定している場合は、配信されるストリームを選択します（**ストリーム1**／**ストリーム2**）。詳細は、お使いのネットワークカメラの取扱説明書を参照してください。

[*1] 入力必須項目です。

6 入力が完了したら、**[OK]** をタップする

お知らせ

- 接続設定済みのネットワークカメラを連絡先の情報として登録すると、登録されたネットワークカメラの映像を見ながら通話ができます（☞ 68 ページ）。
- **[カメラ登録]** リストでは、既に登録されている番号にチェックマークが表示されます。カメラ名が登録されている場合は、カメラ名も表示されます。
- **[キャンセル]** をタップすると、**[カメラ登録]** リストに戻ります。
- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

ネットワークカメラを選択する

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[カメラ選択]** をタップする

4 **[カメラ選択]** リストでカメラ名をタップする

5 **[閉じる]** をタップする

お知らせ

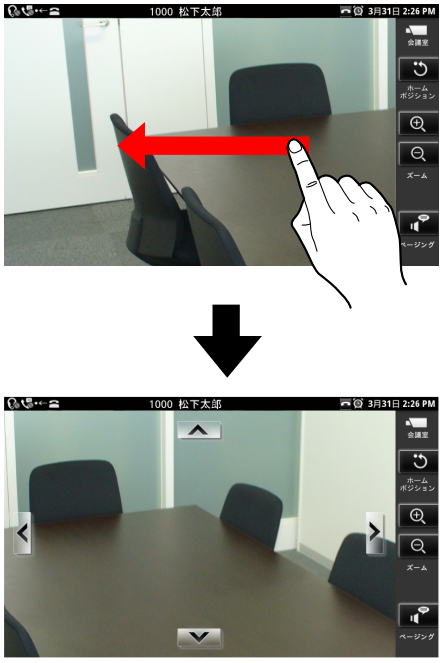
- カメラ名が登録されていない場合は、**[カメラ登録]** リストの番号が表示されます（例：カメラ1）。
- 次にネットワークカメラビューワーを起動したときは、前回選択されていたネットワークカメラの映像が表示されます。

ネットワークカメラを操作する

ネットワークカメラの表示領域を変更する

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラの映像をスワイプする



お知らせ

- 指をすばやく動かすと、指が離れた後も映像が動く場合があります。

ネットワークカメラの映像を拡大／縮小する

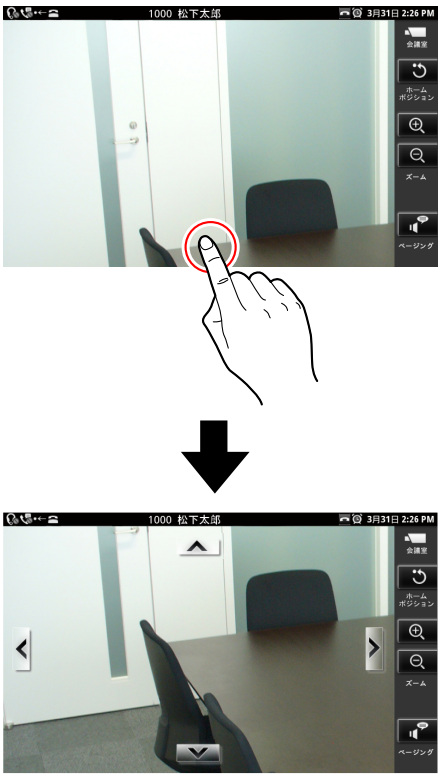
1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで (拡大)、または (縮小）をタップする

タップした位置を画面の中央に移動させる

1 ホーム画面で をタップする

2 中央に表示させたい被写体をタップする



カメラ側で設定されたホームポジションに戻す

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで をタップする

お知らせ

- ズームや明るさの設定も元に戻ります。

ネットワークカメラに関連付けられた電話番号に電話をかける

ネットワークカメラに関連付けられた電話番号（ページング番号）に電話をかけます。電話画面を起動せずに、ネットワークカメラビューワーでカメラの映像を見ながら電話をかけることができます。

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで をタップする

3 相手が出るか確認音が鳴ったら、通話する

4 スピーカーホン を押して 通話を終了する

お知らせ

- ページング番号を登録するには ☞ 74 ページ

複数のカメラの映像を自動切り替えで見る

登録されているネットワークカメラの映像を巡回して見ることができます。

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **［カメラ選択］**をタップする

4 **［カメラ選択］**リストで**［シーケンシャル切替］**をタップする

5 **［閉じる］**をタップする

お知らせ

- 自動切り替え設定時に選択されていたネットワークカメラの映像が最初に表示され、以降は**［カメラ選択］**リストの登録順に表示します。
- **［カメラ選択］**リストのネットワークカメラを選択すると、自動切り替えは終了します。
- ネットワークカメラの映像をタッチすると、タッチした時点のカメラ映像で自動切り替えを一時停止します。続きから再開するには、**［シーケンシャル切替］**をタップしてください。一時停止後にカメラを選択するなどの操作を行った場合は、自動切り替えが終了します。

切り替え時間を変更する

ネットワークカメラの自動切り替え時間を変更できます。

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **［カメラ選択］**をタップする

4 メニュー を押す

5 **［シーケンシャル切替の間隔］**をタップする

6 希望の切り替え時間をタップする

お知らせ

- 工場出荷時は**［10秒］**に設定されています。
- 自動切り替えの設定がされている場合、手順4は省略できます。

ネットワークカメラのプリセット機能を使う

ネットワークカメラ側であらかじめ登録（プリセット）されたカメラポジションを見ることができます。

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[プリセット]** をタップする

4 **[プリセット]** リストから、見たいカメラポジションを選択する

5 **[閉じる]** をタップする

お知らせ

- リストを上下にスクロールして、登録されたプリセットを確認できます。
- 手順4で **[お気に入り]** をタップすると、お気に入りに登録したプリセットを表示します。

プリセットをお気に入りに登録する

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[プリセット]** をタップする

4 **[プリセット]** リストで、お気に入りに登録したいプリセットを長押しする

5 **[お気に入りに追加]** をタップする

お知らせ

- **[キャンセル]** をタップすると **[プリセット]** リストに戻ります。

お気に入りから削除する

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[プリセット]** をタップする

4 **[プリセット]** リストで、**[お気に入り]** をタップする

5 お気に入りから削除したいプリセットを長押しする

6 **[お気に入りから削除]** をタップする

お知らせ

- **[キャンセル]** をタップすると **[プリセット]** 画面に戻ります。

プリセット名を編集する

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[プリセット]** をタップする

4 **[プリセット]** リストで、名前を編集したいプリセットを長押しする

5 **[プリセット名を編集]** をタップする

6 プリセット名を編集後、**[OK]** をタップする

お知らせ

- **[キャンセル]** をタップすると **[プリセット]** 画面に戻ります。
- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

編集したプリセット名を削除する

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[プリセット]** をタップする

4 **[プリセット]** リストで、名前を削除したいプリセットを長押しする

5 **[プリセット名を削除]** をタップする

お知らせ

- プリセット名が削除されると、初期値の設定名（**プリセット**）に戻ります。
- **[キャンセル]** をタップすると **[プリセット]** 画面に戻ります。

表示の設定をする

ネットワークカメラの明るさの調節や、自動モードの設定をします。

映像の明るさを調節する

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[カメラ設定]** をタップする

4 **[明るさ]** をタップする

5 ＋(明るく)、または －(暗く）をタップして明るさを調節する

6 **[閉じる]** をタップして設定を保存する

お知らせ

- 手順5で **[リセット]** をタップすると、ネットワークカメラ側での設定値に戻ります。

自動モードを設定する

オートパン

水平方向（左右）の表示可能範囲を繰り返し表示します。

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **[カメラ設定]** をタップする

4 **[自動モード]** をタップする

5 **[自動モード]** 画面で **[オートパン]** をタップする

お知らせ

- **[キャンセル]** をタップすると、**[カメラ設定]** 画面に戻ります。

プリセットシーケンス

プリセットに登録されている場所を巡回して見ることができます。

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **［カメラ設定］**をタップする

4 **［自動モード］**をタップする

5 **［自動モード］**画面で**［プリセットシーケンス］**をタップする

お知らせ

- **［キャンセル］**をタップすると、**［カメラ設定］**画面に戻ります。

自動追従

動く被写体を自動的に追って映すことができます。

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **［カメラ設定］**をタップする

4 **［自動モード］**をタップする

5 **［自動モード］**画面で**［自動追従］**をタップする

お知らせ

- **［キャンセル］**をタップすると、**［カメラ設定］**画面に戻ります。

自動モードを解除する

1 ホーム画面で をタップする

2 ネットワークカメラビューワーで メニュー を押す

3 **［カメラ設定］**をタップする

4 **［自動モード］**をタップする

5 **［自動モード］**画面で**［停止］**をタップする

お知らせ

- ネットワークカメラビューワーをスワイプしたり をタップしたりするなど、カメラの向きを変える操作をした場合、自動モードは終了します。
- 同じネットワークカメラにアクセスしている別のユーザーが、自動モードを停止したり、カメラの向きを変更したりした場合、自動モードは終了します。

ネットワークカメラのアラーム機能を使う

ネットワークカメラ側であらかじめ設定されたアラーム（動作検知、エラー、異常など）が検知された場合、本機に通知し、アラームが発生したカメラの映像を見ることができます。

アラームの通知設定をする

1 ホーム画面で［メニュー］を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［ネットワークカメラ］**をタップする

4 **［アラーム通知］**をタップする

5 通知方法を選択する
ライブ画像：
通知音が鳴り、アラームが発生したネットワークカメラの映像が表示されます。
ライブ画像またはステータスバー通知：
通知音が鳴り、アラームが発生したネットワークカメラの映像が表示されます。ネットワークカメラビューワーを起動しているときは、ステータスバーにアラームが発生したカメラ名と が表示されます。
ステータスバー通知：
通知音が鳴り、アラームが発生したネットワークカメラ名と がステータスバーに表示されます。

6 **［OK］**をタップする

お知らせ

- アラームの発生が短時間で多発した場合に、ネットワークカメラが頻繁に切り替わることを防ぐため、アラームマスク期間が設定されています（工場出荷時は**［2秒］**に設定）。
アラームマスク期間の設定については
☞ 141 ページ
- 通知後に表示されるネットワークカメラの映像は、アラーム発生時の映像ではなく、現在の映像です。
- アラーム発生時にネットワークビューワーに表示された映像は時間が経過しても自動では閉じません。
- 表示中のネットワークカメラからアラームが発生した場合は、通知音のみの通知となります。
- 通知画面の通知は新しいものから順に表示されます。同一のネットワークカメラからの通知は上書きされ新しい情報のみ残ります。
- アラームポート番号に重複などのエラーが発生した場合は、ステータスバーに が表示されます。アラームポートの設定は
☞ 141 ページ

アラームの通知設定を解除する

1 ホーム画面で［メニュー］を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［ネットワークカメラ］**をタップする

4 **［アラーム通知］**をタップする

5 **［Off］**を選択する

6 **［OK］**をタップする

アプリケーションを使う

本機に実装されたアプリケーションを使用します。

アプリケーションを起動する

1 アプリケーション画面で起動したいアプリケーションのアイコンをタップする

時計

本機を卓上時計として使用することができます。

日時を表示する

時計アプリケーションを起動すると、現在の日時が大きく表示されます。

1 アプリケーション画面で をタップする

ボタン／アイコン一覧

	アラーム一覧を表示します。
	ギャラリーアプリケーションを表示します（☞ 99 ページ）。
	音楽アプリケーションを表示します（☞ 101 ページ）。
	ホーム画面に戻ります。
	画面を暗くします。タッチパネルに触れたり、受話器を取るなどの操作を行うと、画面の明るさは元に戻ります。

お知らせ

- アラームを設定している場合、次のアラームの日時がメイン画面の左上に表示されます。この日時をタップすると、アラーム一覧が表示されます。

アラームを設定する

アラームを設定するとステータスバーに が表示され、設定した時間になるとアラーム通知画面が表示されます。

新しいアラームを追加する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 をタップする

3 **［アラームの設定］**をタップし、アラームの時刻を設定する

4 **［設定］**をタップする

5 必要に応じて、アラーム音など、他の項目を設定する

6 **［完了］**をタップする

アラームを編集する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 をタップする

3 編集したいアラームをタップする

4 必要に応じて時刻やアラーム音などの項目を変更する

5 **［完了］**をタップする

アラームのオン／オフを切り替える

1 アプリケーション画面で をタップする

2 をタップする

3 オン／オフを切り替えたいアラームの横のアイコンをタップする

- ：アラームがオフになっています。タップするとオンになります。
- ：アラームがオンになっています。タップするとオフになります。

お知らせ

- 手順2のあとに表示される**［アラーム］**画面で をタップすると、時計アプリケーションの画面が表示されます。

アラームを削除する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 をタップする

3 削除したいアラームをタップする

4 **［削除］**をタップする

5 ［OK］をタップする

お知らせ

- 手順2のあとに表示される**［アラーム］**画面で をタップすると、時計アプリケーション画面が表示されます。

アラームを停止する

アラームの設定時刻になると、設定したアラーム音が鳴り、アラーム通知画面が表示されます。

1 アラーム通知画面で**［停止］**をタップする

スヌーズを設定／解除する

スヌーズを設定する

スヌーズを設定すると、一定時間後に再びアラームが鳴ります。

1 アラーム通知画面で**［スヌーズ］**をタップする

スヌーズを解除する

1 ステータスバーをタップする

2 通知画面で、**［アラーム（スヌーズ）］**をタップする

アラームのメニューを使う

1 アプリケーション画面で をタップする

2 をタップする

3 メニュー を押す

以下の設定が行えます。

卓上時計		卓上時計の表示に戻ります。
アラームの設定		新しいアラームを追加設定します。
設定	**アラームの音量**	アラームの音量を設定します。
	スヌーズ間隔	アラーム通知画面で**［スヌーズ］**をタップした場合の、スヌーズ間隔を設定します。
	音量ボタンの動作	アラームが鳴っているときに、音量（ 、 ）を押したときの動作を設定します。 **［なし］**、**［スヌーズ］**、**［解除］**が選択できます。

ブラウザ

ウェブページを閲覧できます。

ブラウザでウェブページを表示する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 URL入力欄をタップして、URLまたは検索したい文字列を入力する

3 **[移動]** をタップする

お知らせ

- 手順2で文字列を入力していた場合は、表示された検索結果から、見たいウェブサイトを選択してください。
- で画面の文字の大きさを拡大（ ）／縮小（ ）できます。

  はページをスクロールするとページ下部に表示されます。
- 文字入力のしかたは 29 ページ

ブックマークを使う

ブックマークに追加する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 ブックマークに登録したいウェブページを表示する

3 メニュー を押す

4 **[ブックマーク]** をタップする

5 **[追加]** をタップする

6 必要に応じてブックマークの名前を変更し、**[OK]** をタップする

ブックマーク一覧からウェブページを表示する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **[ブックマーク]** をタップする

4 見たいウェブサイトをタップする

ウィンドウを開く／閉じる

新しいウィンドウで開く

1 アプリケーション画面で をタップする

2 ブラウザでウェブページを表示中に、ウェブページ内の見たいリンクを長押しする

3 **［新しいウィンドウで開く］**をタップする

ウィンドウを閉じる

1 ブラウザでウェブページを表示中に、メニュー を押す

2 **［ウィンドウ］**をタップする

3 閉じたいウィンドウの列にある をタップする

ホームページを設定する

新しいウェブページを開いたときに表示するホームページを設定します。

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［その他］**をタップする

4 **［設定］**をタップする

5 **［ホームページ設定］**をタップする

6 ホームページに設定したいウェブページのURLを入力する

7 **［OK］**をタップする

1つ前のウェブページに戻る

表示中のウェブページから1つ前のウェブページに戻ります。

1 ブラウザでウェブページを表示中に 戻る を押す

お知らせ

- 戻る前のウェブページを表示するには、メニュー を押して**［進む］**をタップしてください。

ブラウザのメニューを利用する

リンクを長押しして表示されるメニューを使う

1 アプリケーション画面で をタップする

2 ブラウザでウェブページを表示中に、リンクを長押しする
以下の操作が行えます。

開く	リンク先を表示します。
新しいウィンドウで開く	リンク先を新しいウィンドウで表示します。
リンクをブックマーク	リンク先のウェブページをブックマークに追加します。
リンクを保存	リンク先の音楽、URL、ドキュメントなどをSDカードに保存します。
リンクを共有[*1]	リンク先のURLをEメールで送付します。
URLをコピー	リンク先のURLをコピーします。
画像を保存	リンク先の画像をSDカードに保存します。 画像にリンクされている場合のみ表示されます。
画像を表示	リンク先の画像を表示します。 画像にリンクされている場合のみ表示されます。

[*1] Eメールアカウントの設定をしている場合のみ表示されます。（Eメールアカウントを設定するには ☞ 94 ページ）

メニューボタンで表示されるメニューを使う

1 アプリケーション画面で をタップする

2 ブラウザでウェブページを表示中に、メニュー を押す

以下の操作が行えます。

新しいウィンドウ		新しいウィンドウを表示します。
ブックマーク		ブックマーク画面が表示され、ブックマークの追加やブックマークされたウェブページを表示できます。
ウィンドウ		現在開いているウィンドウを一覧で表示します。
停止		Webページの読み込みを中止します。この操作はWebページの読み込み中のみ可能です。
再読み込み		表示中のウェブページの情報を再読み込みします。この操作はWebページの読み込みが完了したあとのみ可能です。
進む		戻る を操作してウェブページを表示している場合に、操作前に表示していた画面に進みます。
その他	**ブックマークを追加**	表示中のウェブページをブックマークに追加します。
	ページ内検索	表示中のウェブページ内でテキストを検索します。
	テキストを選択してコピー	表示中のウェブページの文字列を選択してコピーします。
	ページ情報	表示中のウェブページの情報を表示します。
	ページを共有[*1]	表示中のウェブページのURLをEメールで送付します。
	ダウンロード履歴	**［リンクを保存］**／**［画像を保存］**でウェブサイトからダウンロードしたファイル（画像、音楽、URL、ドキュメントなど）の一覧を表示します。
	設定	文字サイズやセキュリティなどの各種設定を行います。

[*1] Eメールアカウントの設定をしている場合のみ表示されます。（Eメールアカウントを設定するには ☞ 94 ページ）

電卓

電卓を使って計算ができます。

1 アプリケーション画面で = をタップする

お知らせ

- 数字入力後に数字表示欄を長押しして、**[テキストを選択]**、**[すべてコピー]**、**[貼り付け]** などの編集ができます。
- **[CLEAR]** をタップすると、カーソルの1つ前の文字を削除します。
  [CLEAR] を長押しすると、数式全体を削除します。

電卓のメニューを使う

1 アプリケーション画面で = をタップする

2 メニュー を押す

以下の設定が行えます。

履歴消去	計算履歴を消去します。
関数機能	四則演算パッド表示時に、関数パッドに切り替えます。
標準機能	関数パッド表示時に、四則演算パッドに切り替えます。

カレンダー

新規に予定を登録したり、予定を管理したりすることができます。
登録した予定は、電話画面の予定表示で確認できます（☞ 41 ページ）。予定の通知を設定しておくと、ステータスバーに が表示されます。

カレンダーを表示する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［日］**／**［週］**／**［月］**／**［予定リスト］**をタップして表示を切り替える

お知らせ

- メニュー を押して**［今日］**をタップすると今日を含む表示になります。
- 月表示画面で予定のある日をタップすると、日表示または予定リストを確認できます。最後に表示した形式で表示されます。
- Googleアカウントと同期している場合は、手順2のあとに**［その他］**→**［カレンダー］**をタップすると、同期しているGoogleアカウントが表示されます。アカウントをタップしてカレンダーの同期と表示の切り替えができます。

	カレンダーを同期し、同期したカレンダーの予定を表示します。
	カレンダーを同期しますが、同期したカレンダーの予定は表示しません。
	カレンダーを同期せず、Googleアカウントのカレンダーの予定も表示しません。

予定を登録する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［その他］**をタップする

4 **［予定を作成］**をタップする

5 予定のタイトル、日時、場所、内容などを入力する

6 **［通知］**で予定開始のどれくらい前に通知するかを選択する

7 **［完了］**をタップする

お知らせ

- 予定の通知を複数行いたい場合は、手順6で ⊕ をタップして通知を増やすことができます。
- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ
- カレンダーをGoogleアカウントと同期させると、既存の予定と新規で登録した予定のすべてが、同期したアカウントのカレンダーに追加されます。
  Googleアカウントと同期するには☞ 145 ページ

予定を確認する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［日］**／**［週］**／**［月］**／**［予定リスト］**をタップして表示を切り替える

4 確認したい予定をタップする

予定を変更する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［日］**／**［週］**／**［月］**／**［予定リスト］**をタップして表示を切り替える

4 変更したい予定をタップする

5 メニュー を押す

6 **［予定を編集］**をタップする

7 変更内容を入力し、**［完了］**をタップする

お知らせ

- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

予定を削除する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［日］**／**［週］**／**［月］**／**［予定リスト］**をタップして表示を切り替える

4 削除したい予定をタップする

5 メニュー を押す

6 **［予定を削除］**をタップする

7 **［OK］**をタップする

お知らせ

- Googleアカウントと同期している場合、予定を削除するとGoogleアカウントの予定も削除されます。

通知の解除／スヌーズの設定をする

通知を設定すると、設定した時刻にステータスバーに が表示されます。

以下の操作で、通知の解除やスヌーズの設定が行えます。

1 ステータスバーをタップする

2 通知をタップする

3 **［通知を消去］**または**［すべてスヌーズ］**をタップする

通知を消去	すべての予定の通知を解除します。
すべてスヌーズ	すべての予定の通知が5分後に再通知されます。

カレンダーの設定をする

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［その他］**をタップする

4 **［設定］**をタップする

5 必要な項目を設定する

通知方法	通知方法を設定します。 **アラート**：通知時にステータスバーに が表示され、通知画面も表示されます。通知音を設定している場合は、通知音が鳴ります。 **ステータスバー**：通知時にステータスバーに が表示されます。通知音を設定している場合は、通知音が鳴ります。 **OFF**：通知を行いません。
通知音を選択	通知時に鳴らす音を選択します。
デフォルトの通知時間	予定開始時刻の何分前に通知するかを設定します。

メール

Eメールを作成します。画像を添付することができます。

Eメールアカウントを設定する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メールアドレスとパスワードを入力する

3 **［次へ］**をタップする

4 画面の指示に従って設定する

お知らせ

- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

Eメールを新規で作成して送る

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［作成］**をタップする

4 宛先、件名、本文を入力する

5 **［送信］**をタップする

お知らせ

- 連絡先画面からEメールを作成することもできます。連絡先画面でEメールを送りたい相手を選択し、メールアドレスをタップしてください。メール作成画面が表示されたら、手順4～5に沿って進めてください。連絡先の検索ボックスから登録しているメールアドレスの検索も可能です（☞ 69 ページ）。
- 宛先欄にメールアドレスの先頭の数文字を入力すると、連絡先に登録されているメールアドレスの候補が表示されます。
- To、Cc、Bccそれぞれの宛先入力欄の横にあるアイコンをタップすると、連絡先からメールアドレスを選択できます。
- 複数のアカウントを設定していて、通常使用しているアカウントとは異なるアカウントからメールを送信したい場合は、手順1のあとでアカウントを選択してください。
- CcやBccを追加する場合は、手順4で メニュー を押して**［Cc／Bccを追加］**をタップしてください。
- ファイルを添付する場合は、手順4で メニュー を押して**［添付ファイルを追加］**をタップし、ファイルを選択してください。添付できるファイルは画像ファイル（JPEG、GIF、PNG、BMP）のみです。

音楽ファイルを添付する場合は、音楽アプリケーションを使用してください（☞ 103 ページ）。
連絡先情報を添付する場合は、連絡先から操作してください（☞ 72 ページ）。
また、送受信できる添付ファイルの最大サイズは5 MBです。

- Eメールに添付するファイル名には、半角英数字を使用するようにしてください。半角英数字以外を使用するとファイル名が文字化けするおそれがあります。
- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

お願い

- 著作権により保護された画像ファイルは、Eメールに添付して配信しないでください。

受信したEメールを読む

1 アプリケーション画面で をタップする

2 読みたいEメールをタップする

お知らせ

- 複数のアカウントを設定している場合は、手順1のあとでアカウントを選択してください。
- 手動でEメールを受信するには、**［他のメールも表示］**をタップしてください。
- をタップしてスターを付けることができます。スター付きメールの一覧は、受信ボックスで メニュー を押し、**［アカウント］**→**［スター付き］**で確認できます（☞ 96 ページ）。

受信メール確認画面のメニューを使う

受信メールを表示中に メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

削除	表示中のEメールをゴミ箱に移動します。
転送	表示中のEメールを転送します。
返信	表示中のEメールの差出人に返信します。
全員に返信	表示中のEメールの差出人と自分以外の受信者全員に返信します。
未読にする	表示中のEメールを未読にします。

添付ファイルを確認する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 読みたいEメールをタップする

3 添付ファイルの横にある**［開く］**をタップする

添付ファイルをSDカードに保存する

受信したメールに添付されていたファイルをSDカードに保存することができます。

1 アプリケーション画面で をタップする

2 読みたいEメールをタップする

3 添付ファイルの横にある［保存］をタップする

お知らせ

- 保存が完了すると［「****.***」という名前で添付ファイルをSDカードに保存しました。］のメッセージが表示されます。

Eメールを転送する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 転送したいEメールをタップする

3 メニュー を押し、［転送］をタップする

4 転送先の宛先を入力する

5 ［送信］をタップする

お知らせ

- 添付ファイルは転送できません。添付ファイルがあるEメールを転送する場合は、先に添付ファイルをSDカードに保存し、手順4でEメールに添付してください。（添付ファイルをSDカードに保存するには ☞ 95 ページ、Eメールにファイルを添付するには ☞ 94 ページ）

フォルダー覧を表示する

フォルダを表示して、受信トレイ、送信トレイ、下書きなどを確認できます。

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 ［フォルダ］をタップする

お知らせ

- 複数のアカウントを設定している場合は、手順1のあとで必ずアカウントを選択してください。

ゴミ箱のすべてのメッセージを削除する

重要

- ゴミ箱のメッセージを削除すると、本機から完全に削除され、元に戻すことはできませんのでご注意ください。

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **[フォルダ]** をタップする

4 メニュー を押す

5 **[ゴミ箱の一括削除]** をタップする

6 [OK] をタップする

お知らせ

- 複数のアカウントを設定している場合は、手順1のあとで必ずアカウントを選択してください。

アカウントを追加する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **[アカウント]** をタップする

4 メニュー を押す

5 **[アカウントを追加]** をタップする

6 メールアドレスとパスワードを入力する

7 **[次へ]** をタップする

8 画面の指示に従って設定する

お知らせ

- 複数のアカウントを設定している場合は、手順2～3は不要です。
- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

アカウントを削除する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **[アカウント]** をタップする

4 削除したいアカウントを長押しする

5 **[アカウントを削除]** をタップする

6 [OK] をタップする

お知らせ

- 複数のアカウントを設定している場合は、手順2～3は不要です。

アカウントごとの動作を設定する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 メニュー を押す

3 **［アカウント］**をタップする

4 設定したいアカウントを長押しする

5 **［アカウントの設定］**をタップする
以下の動作設定が行えます。

アカウント名	アカウント名を変更します。
名前	名前を変更します。
署名	自分の名前など、本文の最後に追加するテキストを入力します。
新着メール確認の頻度	新着メールを自動で確認するかどうかを設定します。また、自動確認する場合の頻度を設定します。
優先アカウントにする	このアカウントを優先アカウントにします。
メール着信通知	新着メールが届いたときに、ステータスバーで通知するかどうかを設定します。
着信音を選択	**［メール着信通知］**を有効にした場合に、新着メールが届いたときの着信音を選択します。**［通知音］**（☞ 132 ページ）よりもこちらの設定が優先されます。
受信設定	受信サーバーを設定します。
送信設定	送信サーバーを設定します。

お知らせ

- 複数のアカウントを設定している場合は、手順2～3は不要です。

ギャラリー

SDカードに保存した画像の表示や編集（回転、トリミング、削除）ができます。

画像を表示する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 画像フォルダを選択する

3 見たい画像をタップする

画像表示中のアイコン一覧

画像表示中に表示されるアイコンを使用して、以下の操作が行えます。

	表示中の画像を削除します。
	画像フォルダ内の前の画像を表示します。
	画像フォルダ内の次の画像を表示します。
	表示中の画像を拡大（ ）、縮小（ ）します。

スライドショーで表示する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 スライドショーで表示させたい画像フォルダを長押しする

3 **［スライドショー］**をタップする

お知らせ

- 画面をタップするとスライドショーが終了します。

画像を削除する

重要

- 削除した画像は、ゴミ箱から復元することはできません。

1 アプリケーション画面で をタップする

2 画像フォルダを選択する

3 削除したい画像をタップする

4 をタップする

5 [OK] をタップする

ギャラリーのメニューを使う

画像表示中に メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

画像フォルダ表示中

設定	サムネイル表示の大きさやスライドショーなどの各種設定を行います。

サムネイル表示中

スライドショー	スライドショーで表示します。
複数選択	画像を複数選択して、選択した画像を削除します。
設定	サムネイル表示の大きさやスライドショーなどの各種設定を行います。

一枚表示中

回転	表示中の画像を右または左に回転します。
削除	表示中の画像を削除します。
トリミング	表示中の画像をトリミングします。
詳細情報	表示中の画像の詳細情報を表示します。
スライドショー	表示中の画像からスライドショーを開始します。
設定	サムネイル表示の大きさやスライドショーなどの各種設定を行います。

音楽

Eメールに添付された音楽や、SDカードに保存された音楽を再生できます。

音楽を再生する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 **［アーティスト］**／**［アルバム］**／**［曲］**／**［プレイリスト］**タブを選択する

3 必要に応じてアイテムを選択し、再生したい曲名をタップする

お知らせ

- 再生中に発着信があった場合、音楽は自動的に停止します。
- 通話中に再生した場合、通話相手には音楽は聞こえません。再生音量が大きいとスピーカーから出力している音楽がマイクに入り、通話相手にも聞こえることがあります。

再生中のアイコン一覧

再生中に表示されるアイコンを使用して、以下の操作が行えます。

	再生中のリストを表示します。
	再生中のリスト内の曲をシャッフルします。
	繰り返し再生の設定をします。以下の順番で切り替わります。 **［全曲繰り返しで再生します。］→［現在の曲を繰り返し再生します。］→［繰り返しをOFFにしました。］**
	再生中のリスト内の前の曲へスキップします。または曲の先頭に戻ります。
	再生中の曲を一時停止します。 一時停止中は をタップして再開します。
	再生中のリスト内の次の曲へスキップします。

再生中の音楽を一時停止する

音楽を再生中に他の画面を表示しているときは、ステータスバーから再生中の音楽を一時停止することができます。

1 ステータスバーをタップする

2 通知画面で再生中の音楽をタップする

3 をタップする

プレイリストを作成する

お好みの曲を集めて、プレイリストを作成することができます。

1 アプリケーション画面で をタップする

2 **［アーティスト］**／**［アルバム］**／**［曲］**／**［プレイリスト］**／**［再生中］**タブを選択する

3 必要に応じてアイテムを選択し、プレイリストに登録したい曲名を長押しする

4 **［プレイリストに追加］**をタップする

5 登録したいプレイリストを選択する

お知らせ

- 手順5で**［新規］**を選択したときは、プレイリスト名を設定してください。

プレイリストを編集する

1 アプリケーション画面で をタップする

2 **［プレイリスト］**タブをタップする

3 編集したいプレイリストを長押しする
以下の操作が行えます。

再生	選択したプレイリストを再生します。
削除	選択したプレイリストを削除します。
名前を変更	選択したプレイリストの名前を変更します。
編集	**［最近追加したアイテム］**に表示される期間を設定します。

お知らせ

- プレイリストが**［最近追加したアイテム］**しかない場合は、表示されない操作があります。

音楽に関連したコンテンツをブラウザで検索する

選択した音楽のアーティスト名、アルバム名、曲名をもとに、ブラウザから検索します。

1 アプリケーション画面で をタップする

2 **［アーティスト］**／**［アルバム］**／**［曲］**／**［プレイリスト］**／**［再生中］**タブを選択する

3 必要に応じてアイテム、または曲名を長押しする

4 **［検索］**をタップする

5 **［ブラウザ］**をタップする

お知らせ

- 手順2で**［再生中］**タブを選択していた場合は、手順4は省略されます。

音楽アプリケーションのメニューを使う

1 アプリケーション画面で をタップする

2 **［アーティスト］**／**［アルバム］**／**［曲］**／**［プレイリスト］**／**［再生中］**タブを選択する

3 メニュー を押す

以下の操作が行えます。

すべて再生	選択したリスト内の曲を再生します。
パーティシャッフル	SDカード内の曲からリストを作成し、ランダムに再生します。お好みに合わせて曲順の並べ替えや、曲の入れ替えが可能です。
すべてシャッフル	SDカード内の曲をランダムに再生します。
ライブラリ	曲を再生する前の画面を表示します。
プレイリストに追加	選択した曲をプレイリストに追加します。
着信音リストに登録	選択した曲を着信音の選択肢に登録します（☞ 112 ページ）。
削除	選択した曲を削除します。
Share	再生中の曲をEメールに添付して送付します。

お知らせ

- 選択したタブによっては、表示されない操作もあります。
- パーティシャッフル中は、**［再生中］**タブ内にある をタップして、リスト内の曲順を並べ替えたり、曲を入れ替えたりすることができます。

お願い

- 著作権により保護された音楽ファイルは、Eメールに添付して配信しないでください。

より便利に使う

不在転送／不在設定を設定する

不在設定をすると、席を離れるときや電話に出られないときに、電話がかかってきても着信をしないようにすることができます。
不在転送は、席を離れるときなどにあらかじめ設定しておくと、かかってきた電話を別の電話機に転送することができます。

1 ステータスバーをタップする

2 **［不在転送／不在設定］**をタップする

3 設定内容を選択する

不在転送-全着信：

すべての着信を転送します。転送先の電話番号を指定してください。

不在転送-話中：

通話中にかかってきた電話を転送します。転送先の電話番号を指定してください。

不在転送-不応答：

ある一定時間電話に出ないときに、転送します。転送先の電話番号と転送に切り替えるまでの呼び出し回数を指定してください。

不在設定：

電話がかかってきても着信しません。

4 入力が完了したら、**［OK］**をタップする

お知らせ

- 不在転送／不在設定は、待機中またはプリセットダイヤル中のみ設定可能です。
- 複数の回線を使用している場合は、手順2のあとで不在転送／不在設定を設定する回線のタブを選択してください。
- 着信拒否や不在転送などは、複数の項目を同時に設定できます。複数の項目を設定した場合の優先順位は以下のとおりです。
  1. **着信拒否、非通知拒否**
  2. **不在転送-全着信**
  3. **不在設定**
  4. **不在転送-話中**
  5. **不在転送-不応答**
- 共用回線では、不在転送／不在設定は設定できません。

不在転送／不在設定を解除する

1 ステータスバーをタップする

2 **［不在転送／不在設定］**をタップする

3 チェックボックスからチェックを外す

4 **［OK］**をタップする

自動応答を設定する

自動応答を設定すると、ヘッドセットを使用しているときなどに受話器を取らなくても応答できます。

1 ステータスバーをタップする

2 **[自動応答]** をタップする

3 **[設定する]** をタップする

お知らせ

- 自動応答は、待機中またはプリセットダイヤル中のみ設定可能です。
- 自動応答は、待機中またはプリセットダイヤル中のみ応答可能です。

自動応答を解除する

1 ステータスバーをタップする

2 **[自動応答]** をタップする

3 **[設定しない]** をタップする

フレキシブルキーに機能を登録する

フレキシブルキーに、よく使うアプリケーションや電話機能を登録して使うことができます。
複数の操作をすることなく、ワンタッチで操作ができ便利です。
フレキシブルキーに登録できる機能は以下のとおりです。

電話機能：

電話機能を登録します。
フレキシブルキーをタップすると、登録した機能によって発信などの電話操作をすることができます。登録できる電話機能については
☞ 106 ページ

アプリケーション：

アプリケーションを登録します。
フレキシブルキーをタップすると、指定したアプリケーションを起動させることができます。

ブックマーク：

ウェブサイトのURLを登録します。
フレキシブルキーをタップすると、ブラウザが起動して、指定のURLを表示させることができます。

ネットワークカメラ：

ネットワークカメラを登録します。
フレキシブルキーをタップすると、指定したネットワークカメラの映像を見ることができます。

お知らせ

- 設定ファイルによる設定で、いくつかのフレキシブルキーにあらかじめ電話機能が登録されている場合があります。これらのフレキシブルキーに機能を登録することはできません。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。
- 設定ファイルによる設定で、アプリケーション／ブックマーク／ネットワークカメラが登録されたキーに電話機能が割り当てられた場合は、電話機能が上書きされます。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

フレキシブルキーに電話機能／アプリケーション／ブックマーク／ネットワークカメラを登録する

1 電話画面で◉をタップする

2 メニュー を押す

3 **［キー設定モード開始］**をタップする

4 登録したいキーをタップする

5 **［選択してください］**画面で、機能を選択する

6 画面に従って設定する

お知らせ

- 手順4～6の操作中に、1分間画面操作が無い場合は、全画面表示へ戻ります。
- 新規で登録されたキーには、登録した内容に沿った名前とアイコンが表示されます。
- 文字入力のしかたは ☞ 29 ページ

フレキシブルキーの登録を解除する

1 電話画面で◉をタップする

2 メニュー を押す

3 **［キー設定モード開始］**をタップする

4 登録を解除したいキーをタップする

5 **［選択してください］**画面で、**［未設定］**をタップする

お知らせ

- 手順4～5の操作中に、1分間画面操作が無い場合は、全画面表示へ戻ります。

登録できる電話機能

フレキシブルキーに以下の電話機能を登録できます。電話機能を登録するには、以下の3項目を設定してください。

種別

フレキシブルキーに登録する電話機能の種類（DN、ワンタッチ、ヘッドセット、BLF）

入力項目

電話機能の種類に応じた設定項目

ラベル名

画面に表示するフレキシブルキーの名称

DN

発信や着信を行うときに使用する内線の状態を表示します。
DN（内線）が設定されたフレキシブルキーをタップして、着信に応答したり、保留を解除したりすることができます。

ランプの色（状態）	内線の状態
消灯	待機中
緑（点灯）	発信中／通話中
緑（点滅［速］）	着信中
緑（点滅［遅］）	保留中
赤（点灯）	共用回線が他の電話機により使用中、またはプライベート保留中
赤（点滅［遅］）	共用回線が他の電話機により保留中

入力項目

- **着信音**：設定した回線の着信音を選択します。本機の設定（☞ 131 ページ）ですでに着信音が設定されている場合は選択できません。
- **電話番号**：複数の回線を使用している場合、DNを設定する回線を選択します。1つの回線のみ使用している場合は選択できません。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

お知らせ

- プライベート保留（赤点灯）の場合は、保留にした電話機以外で保留を解除することができません。

ワンタッチ

電話番号を登録しておくと、ワンタッチで電話をかけることができます。

入力項目

発信先の電話番号を32桁以内で入力します。

ヘッドセット

ヘッドセットモードを切り替えます。

ランプの色（状態）	ヘッドセットモード
消灯	オフ
赤（点灯）	オン

入力項目

なし

BLF

他の内線の状態を表示します。BLF（内線状態表示）が設定されたフレキシブルキーを使って登録した内線への発信や転送が可能です。

BLF（内線状態表示）が設定された着信中のフレキシブルキーをタップして、他の内線にかかってきた電話に代理で応答することもできます。（代理で応答するには、指定代理応答の設定が必要です。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。）

ランプの色（状態）	内線の状態
消灯	待機中
赤（点灯）	通話中
赤（点滅）	着信中

入力項目

状態を表示する他の内線番号を32桁以内で入力します。

ヘッドセットを使用する

ヘッドセットを使用するには、ヘッドセットモードをオンにする必要があります。

ヘッドセットモードをオンにする

1 ステータスバーをタップする

2 **［ヘッドセットモード］**をタップする

3 **［オン］**をタップする

お知らせ

- ヘッドセットが設定されたフレキシブルキーをタップして**［ヘッドセットモード］**を切り替えることもできます。フレキシブルキーの設定については、システム管理者にお問い合わせください。
- ヘッドセットの接続については
☞ 118 ページ

ヘッドセットモードをオフにする

1 ステータスバーをタップする

2 **［ヘッドセットモード］**をタップする

3 **［オフ］**をタップする

ヘッドセットで電話をかける

1 スピーカーホン をタップする

2 電話番号を入力する

3 通話が終わったら スピーカーホン をタップする

ヘッドセットで電話を受ける

1 スピーカーホン をタップする

2 通話が終わったら スピーカーホン をタップする

スクリーンロックを設定する

スクリーンロックを設定すると、通常の電話機能やアプリケーションを使えないようにすることができます。席を離れるときなどに、不正な使用を防止するために使用します。
事前に指定した緊急発信番号に電話をかけたり、着信を受けたりすることは可能です。

お願い

- 解除パターン、PINコード、パスワードのいずれも設定されていない場合、スクリーンロックを設定できません。先に解除方法を登録してください（☞ 133 ページ）。

1 アプリケーションドックにある**［スクリーンロック］**をタップする

- スクリーンロックがかかり、スクリーンセーバーが起動します。

お知らせ

- 緊急発信番号に電話をかけるには
  ☞ 60 ページ

スクリーンロックを解除する

1 タッチパネルやシートキー、USBキーボードの任意の場所を押す
または、受話器を取る

2 解除パターンをなぞるか、PINコードまたはパスワードを入力する

お知らせ

- **［セキュリティ］**設定の**［画面ロックの設定］**（☞ 133 ページ）で選択した方法で操作すると、スクリーンロックがかかります。
- **［画面ロックの設定］**で**［パターン］**を選択した場合は、一筆書きのように、指をタッチパネルに触れたままでなぞってください。
- 解除パターン、PINコード、パスワードの入力を5回連続で失敗すると、メッセージが表示され30秒間解除パターンの入力ができなくなります。

お好みで設定する

壁紙を変更する

ホーム画面や電話画面の壁紙を変更します。

ホーム画面の壁紙を変更する

1 ホーム画面で [メニュー] を押す

2 **[壁紙]** をタップする

3 壁紙に設定する画像を選択する

組み込まれている壁紙から選ぶ：

本機に登録されている画像から選択します。

壁紙をギャラリーから選ぶ：

SDカードに保存された画像から選択します。

4 手順3の選択方法に応じて、以下の設定を行う

組み込まれている壁紙から選ぶ：

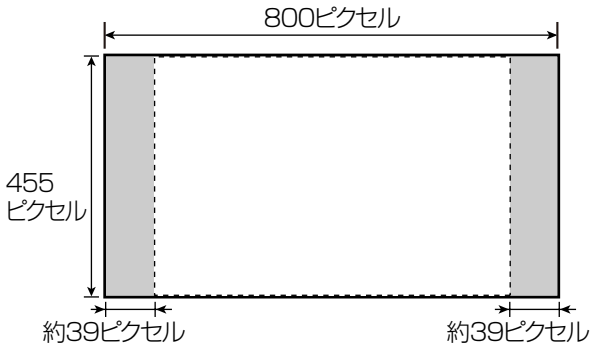
[壁紙に設定] をタップします。

壁紙をギャラリーから選ぶ：

表示される枠を動かしたり、トリミングサイズを変更してから、**[保存]** をタップします。

お知らせ

- 壁紙の解像度は、800 × 455ピクセルです。ホーム画面では、下図の点線枠内が表示されます。



- ホーム画面の壁紙は、800 × 455ピクセルの画像を作成し、その後、画像編集ツールで640 × 480ピクセルにサイズを変更してください。サイズを変更せずに使用すると、正しく表示されない場合があります。
- ホーム画面の壁紙に設定できるデータのファイル形式は、JPEG、BMP、GIF、PNGです。
- 設定ファイルによる設定で、壁紙の変更ができない場合があります。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

電話画面の壁紙を変更する

1 電話画面で、左上の壁紙部分を長押しする

2 壁紙に設定する画像を選択する

壁紙をギャラリーから選ぶ：

SDカードに保存された画像から選択します。

組み込まれている壁紙から選ぶ：

本機に登録されている画像から選択します。

明るい画面：

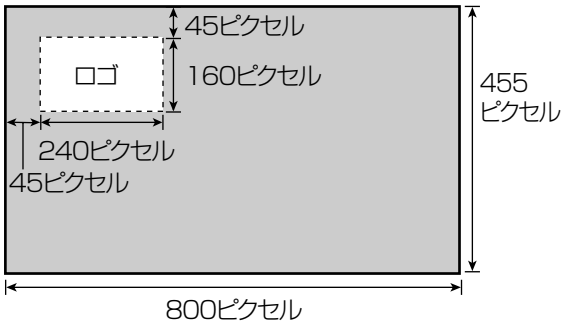
壁紙やダイヤルキーなどの色を明るい色に変更します。

暗い画面：

壁紙やダイヤルキーなどの色を暗い色に変更します。

お知らせ

- 電話画面の壁紙には、800 × 455ピクセルの画像を使用してください。壁紙にロゴを配置する場合は、下図を参考にしてください。



- 電話画面の壁紙に設定できるデータのファイル形式は、JPEG、GIF、PNGです。
- 設定ファイルによる設定で、壁紙の変更ができない場合があります。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

ショートカット／ウィジェット／フォルダの追加と削除

ホーム画面にアプリケーションのショートカットやウィジェットを追加したり、よく使うアプリケーションをアプリケーションドックに追加したりすることができます。

追加できるショートカット／ウィジェット／フォルダは、以下のとおりです。

ショートカット：

- アプリケーション（☞ 82 ページ）
- ブックマーク
- ミュージックプレイリスト
  - すべて再生
  - 最近追加したアイテム
- メール
- 設定
  - クリーニングモード
  - スクリーンロック
- 直接発信
- 連絡先

ウィジェット：

- アナログ時計
- カレンダー
- 音楽
- 検索
- 写真フレーム

フォルダ：

- 新しいフォルダ
- スター付きの連絡先
- すべての連絡先
- 電話番号のある連絡先

ショートカット／ウィジェット／フォルダを追加する

1 ホーム画面で メニュー を押し、**[追加]** をタップする
または、ホーム画面でアイコンの無い箇所を長押しする

2 **[ショートカット]**、**[ウィジェット]**、または **[フォルダ]** を選択する

3 追加したい項目をタップする

ショートカット／ウィジェット／フォルダを移動する

1 ホーム画面で、ショートカット／ウィジェット／フォルダを長押ししたまま、配置したい場所にドラッグする

ショートカット／ウィジェット／フォルダを削除する

1 ホーム画面で、削除したいショートカット／ウィジェット／フォルダを長押しする

2 へドラッグする

アプリケーションドックに追加する

1 アプリケーション画面で、追加したいアプリケーションを長押しする

2 アプリケーションドックの配置したい場所にドラッグする

お知らせ

- アプリケーションは最大7個まで登録できます。
- アプリケーションドックには、ウィジェットやフォルダは追加できません。

電話画面に予定を表示する

電話画面のダイヤルキー表示を予定表示に変更します。

1 電話画面で［メニュー］を押す

2 **［メニュー］**画面で**［電話画面の設定］**をタップする

3 **［予定］**をタップする

お知らせ

- 工場出荷時は、ダイヤルキー表示に設定されています。
- ダイヤルキー表示に戻すには、手順3で**［ダイヤル］**を選択してください。
- 予定表示とダイヤルキー表示を一時的に切り替えることもできます（☞ 42 ページ）。

着信音を設定する

電話着信時の着信音を設定します。

1 ホーム画面で［メニュー］を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［サウンド設定］**をタップする

4 **［着信音］**をタップする

5 着信音を選択する

6 **［OK］**をタップする

お知らせ

- 複数の回線を使用している場合は、回線ごとに着信音を設定できます。
- 手順5で**［自動］**を選択した場合は、DN（内線）が設定されたフレキシブルキーに割り当てた着信音が使用されます（☞ 106 ページ）。

  ただし、本設定で着信音を設定した場合は、DN（内線）が設定されたフレキシブルキーに割り当てた着信音ではなく、本設定の着信音が使用されます。
- 着信音量がオフの場合でも、着信音を選択して再生することができます。
- SDカード内の音楽から選択することもできます。SDカード内の音楽を着信音に使うには事前の設定が必要です（☞ 112 ページ）。
- SDカード内の音楽には、タイトルの先頭に「**(SD)**」が表示されます。
- 着信音をSDカード内の音楽に設定していた場合、SDカードを抜くと、着信音は着信音1が使用されます。再度同じSDカードを挿入した場合は、前回設定した着信音が使用されます。

SDカード内の音楽を着信音として使う

SDカード内の音楽を着信音として使えます。

お願い

- SDカードは挿入したままで操作してください。

1 ホーム画面で をタップする

2 **[曲]** タブをタップする

3 着信音に設定したい曲名を長押しする

4 **[着信音リストに登録]** をタップする

5 ホーム をタップしてホーム画面に戻る

6 ホーム画面で メニュー を押す

7 **[設定]** をタップする

8 **[サウンド設定]** をタップする

9 **[着信音のメロディ設定]** をタップする

10 変更したい着信音を選択し、**[変更]** をタップする

11 **[着信音リスト（SDカードの音楽）]** 画面で着信音に追加したい音楽を選択する

12 **[OK]** をタップする

13 **[着信音のメロディ設定]** 画面で、**[キャンセル]** をタップする

お知らせ

- 追加する着信音は、工場出荷時に設定されているNo.10～32の着信音に上書きして設定します。
- 本機が対応している音楽ファイルは以下のとおりです。
  - 3GPP形式（.3gp）
  - MPEG-4形式（.mp4、.m4a）
  - MP3形式（.mp3）
  - MIDI形式（.mid）
  - RTTTL／RTX形式（.rtttl）
  - iMelody形式（.imy）
  - Ogg形式（.ogg）
  - WAVE形式（.wav）

- 着信音を設定するには ☞ 111 ページ
- 連絡先の着信音を個別に設定するには ☞ 73 ページ

工場出荷時の着信音に戻す

1 ホーム画面で メニュー を押す

2 **[設定]** をタップする

3 **[サウンド設定]** をタップする

4 **[着信音のメロディ設定]** をタップする

5 工場出荷時の着信音に戻したい音楽を選択し、**[デフォルトへ戻す]** をタップする

Webプログラミング

Webプログラミングを使用して、本機からは設定できない様々な機能を設定することができます。以下に、Webプログラミングで設定できるいくつかの機能を挙げています。
詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

- ネットワーク設定[*1]（☞ 130 ページ）
- ユーザーパスワード（Webプログラミングへのアクセス用）
- HTTP認証設定
- 通常使用する回線番号
- 着信拒否番号[*1]（☞ 62 ページ）
- 発信者番号非通知
- 非通知着信拒否
- 不在設定[*1]（☞ 104 ページ）
- 不在転送[*1]（☞ 104 ページ）

[*1] これらの設定は、本機から行うこともできます。

お願い

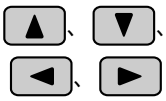
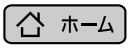
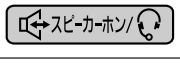
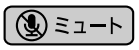
- Webプログラミングを行うには、必ずWebプログラミングへのアクセス（内蔵Web）を有効に設定してください（☞ 131 ページ）。

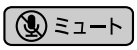
ユーザー補助

タッチパネルを直接操作するのが難しい方のために、本機はUSBキーボードによる操作に対応しています。USBキーボードを本機に接続するだけで主要な機能は操作できますが、ユーザー補助のキーコマンドの設定を有効にすると、さらに多くの機能をキーボードで操作できるようになります（☞ 140 ページ）。

キーボード操作

キーボードの操作は、主に［↑］、［↓］、［←］、［→］の矢印キーと［Enter］キーで行います。アクセシビリティモードがオン／オフの場合の各キーの機能については、下記の表を参照してください。

キー	キーコマンドの設定：有効	キーコマンドの設定：無効	同じ機能のシートキー
［↑］［↓］ ［←］［→］	カーソルや選択部分を上下左右に動かします。		
［Enter］	選択した項目をタップしたときと同じ動作です。		
［Esc］	**電話画面** • プリセットダイヤル中：**［キャンセル］**をタップしたときと同じ動作です。 • 上記以外の場合は無効です。 **その他の画面** • 1つ前の画面に戻ります。	1つ前の画面に戻ります。	
［Home］	ホーム画面に戻ります。		
［End］	受話器での通話を終了します。（ハンズフリー通話は終了されません。）		—
アプリケーションキー	カーソルをクイック検索ボックスに移動します。連絡先画面を表示しているときは、連絡先の検索ボックスに移動します（☞ 69 ページ）。		—
［F1］	音量を上げます。	メニューを開きます。	
［F2］	音量を下げます。	（機能なし）	
［F3］	スピーカーホン／ヘッドセットを有効にします（☞ 27 ページ）。		
［F4］	スピーカーホン／ヘッドセットを無効にします（☞ 27 ページ）。		
［F5］	ミュート状態にします（☞ 64 ページ）。 このキーを押したときは、確認音が1回鳴ります。	（機能なし）	

キー	キーコマンドの設定：有効	キーコマンドの設定：無効	同じ機能のシートキー
[F6]	ミュート状態を解除します（☞ 64 ページ）。	（機能なし）	
[F7]	自動応答を設定します（☞ 105 ページ）。 このキーを押したときは、確認音が1回鳴ります。	（機能なし）	—
[F8]	自動応答を解除します（☞ 105 ページ）。 このキーを押したときは、確認音が2回鳴ります。	（機能なし）	—
[F9]	再ダイヤルします（☞ 57 ページ）。	（機能なし）	—
[F10]	ボイスメールを確認します（☞ 65 ページ）。	（機能なし）	—
[F11]	• 通話を保留、または保留を解除します（☞ 63 ページ）。 • 通話中の電話を保留にして、他の電話に応答します（☞ 63 ページ）。 • 通話中の電話を保留にして、保留中の電話と通話します。	（機能なし）	—
[F12]	• 現在の通話を保留にして転送します（☞ 64 ページ）。 • 転送したあと、相手が応答する前に転送を中止して、元の通話相手との通話に戻ります。 • 転送先の応答後、転送先と元の通話相手との通話を切り替えます。	（機能なし）	—

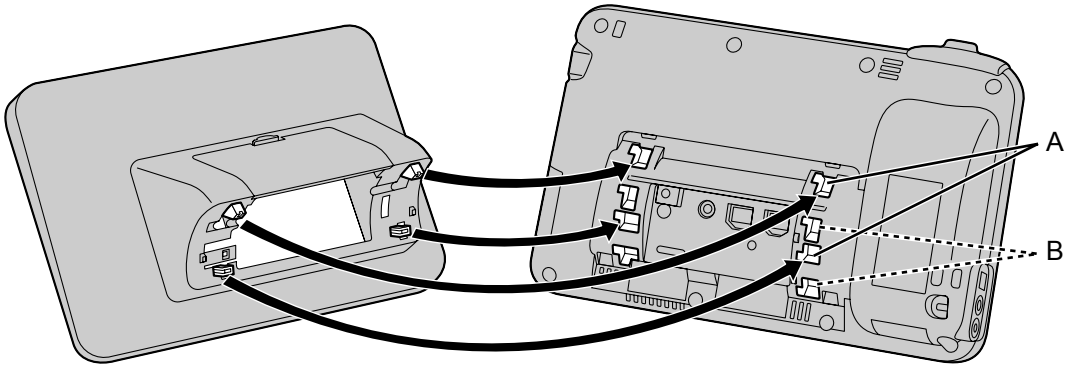
本機を接続／設置する

スタンドを取り付ける（本体の角度を調節する）

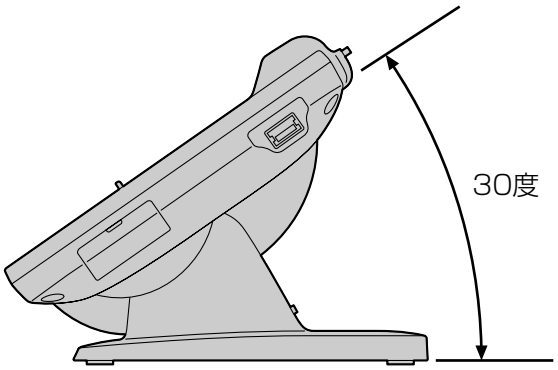
スタンドは、2通りの角度で取り付けることができます。
お使いになりたい角度によって背面の差し込み口が異なりますので、取り付け前にご確認ください。
設置後に角度を変更したい場合は、一度スタンドを取り外し（☞ 117 ページ）、再度お好みの角度に取り付けてください。

スタンドを取り付ける

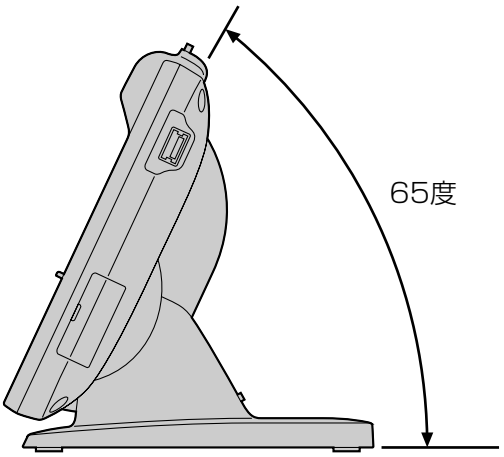
1 スタンドのツメ（4か所）を本機背面の差し込み口（AまたはB）に差し込む



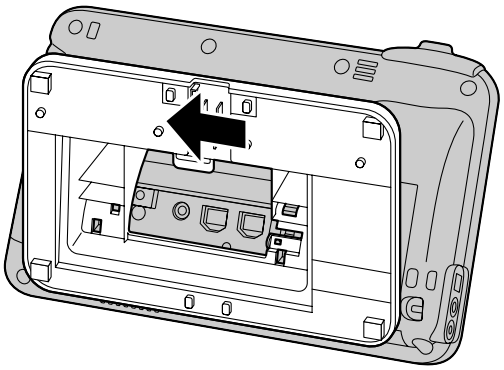
■ Aの場合



■ Bの場合



2 「カチッ」と音がするまでスタンドを左にずらして固定する

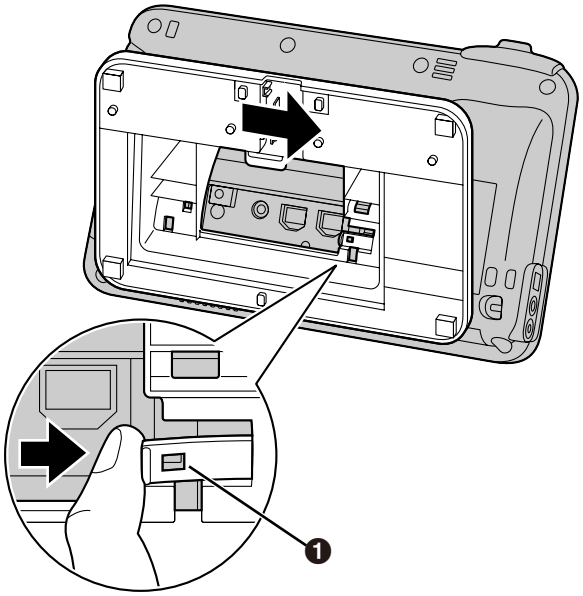


お願い

- スタンドを取り付ける際にタッチパネルを下にする場合は、必ず柔らかい布を敷いて作業をしてください。タッチパネルを傷つけるおそれがあります。

スタンドを取り外す

1 背面のツメ（❶）を指で軽く持ち上げながら、スタンドを右にずらして取り外す

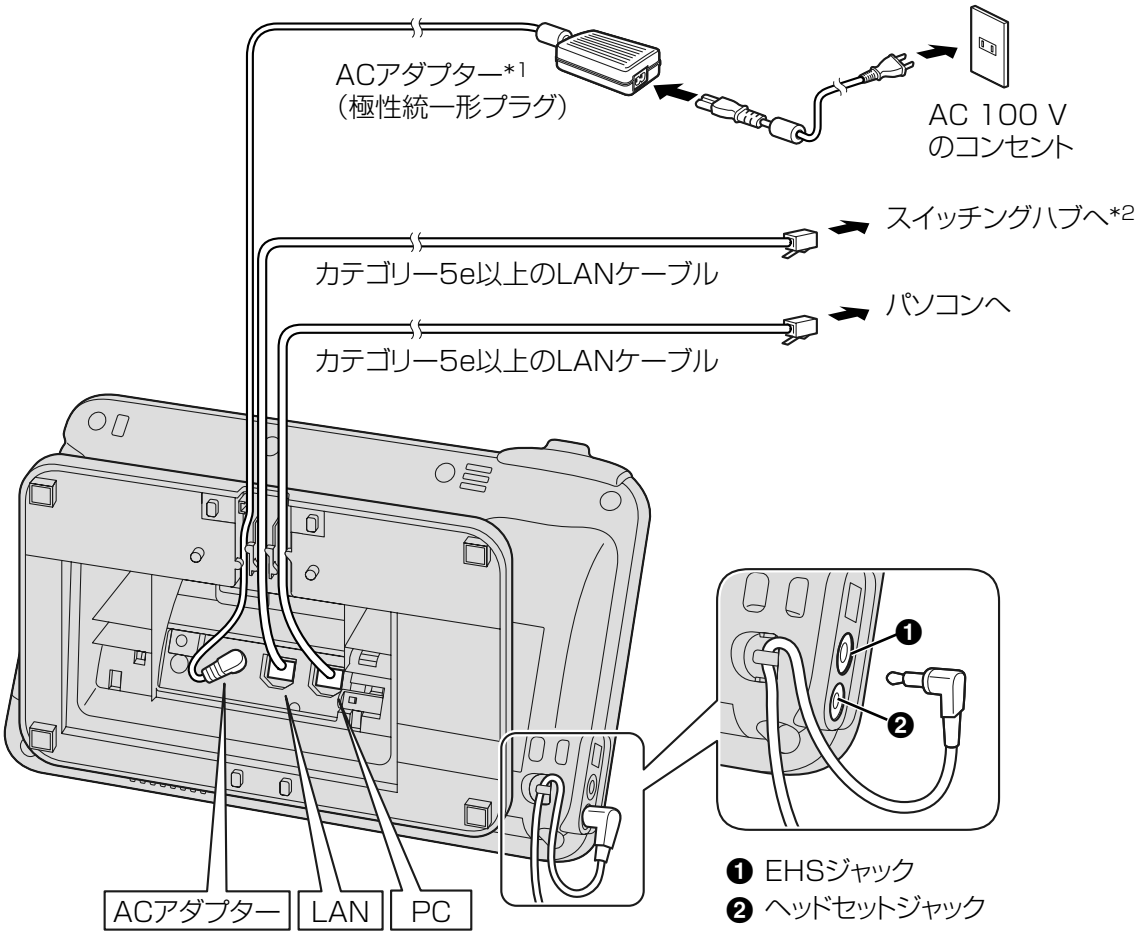


お願い

- 無理に強く引っ張らないでください。ツメが折れるおそれがあります。

本機を接続する

LANケーブル、ACアダプター、ヘッドセットの接続

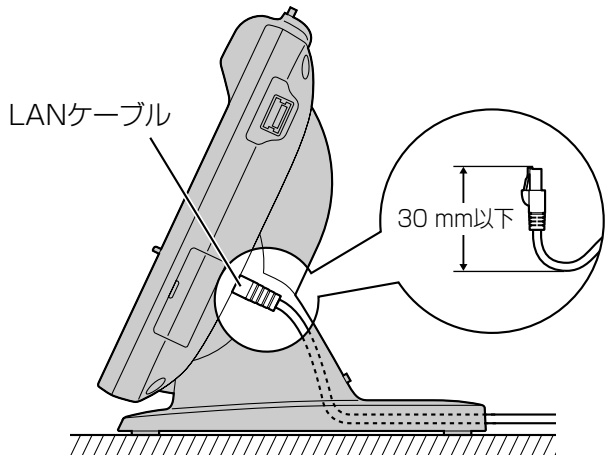


*1 PoE給電の場合は、ACアダプターは不要です。
*2 PoE給電の場合は、PoEクラス3に対応したPoEスイッチングハブを使用してください。

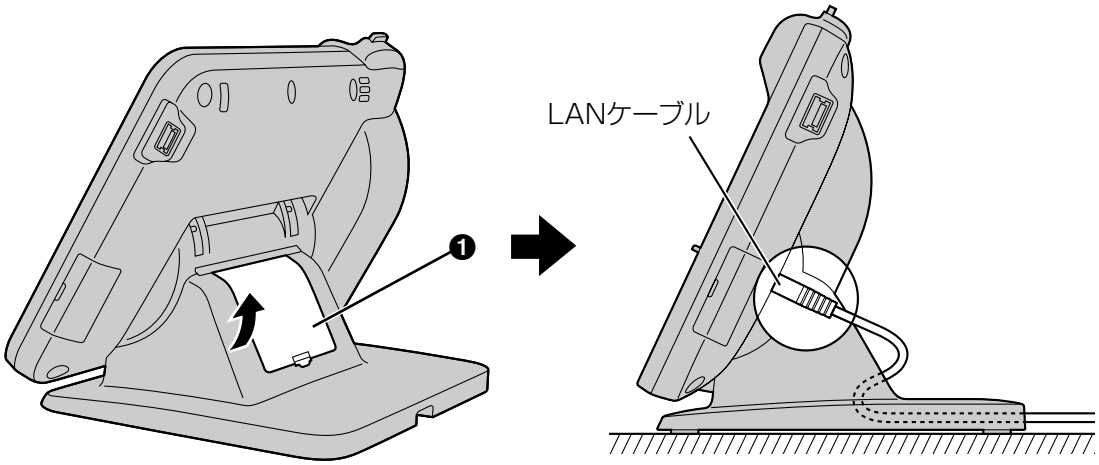
LANケーブルの接続について

LANケーブルは次の図のように接続してください。

- **プラグの先端からケーブルが曲がる位置までの長さが30 mm以下の場合**



- **プラグの先端からケーブルが曲がる位置までの長さが30 mmを超える場合**
  スタンド背面のケーブル配線カバー（❶）を外し、スタンドの底面が水平になるように、LANケーブルを配線する



お願い

ACアダプター（別売品）

- 本機にはパナソニック製のACアダプター（品番：KX-A422N［PSLP1275］）を必ずご使用ください。
- 電源プラグは、本機の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。
- ACアダプターはたるみを持たせて使用してください。コードを引っ張った状態で使用するとコネクターが損傷するおそれがあります。

ヘッドセットを接続する場合

- ヘッドセットコードはたるみを持たせて使用してください。コードを引っ張った状態で使用するとコネクターが損傷するおそれがあります。
- 以下のヘッドセットを使用することができます。（すべての動作を保証するものではありません。）
  - 有線ヘッドセット：
    Plantronics®製のヘッドセット
  - EHSヘッドセット：
    Plantronics製のヘッドセット

  動作確認済みのヘッドセットの最新情報は下記サイトでご確認ください。
  http://panasonic.biz/netsys/sipphone/

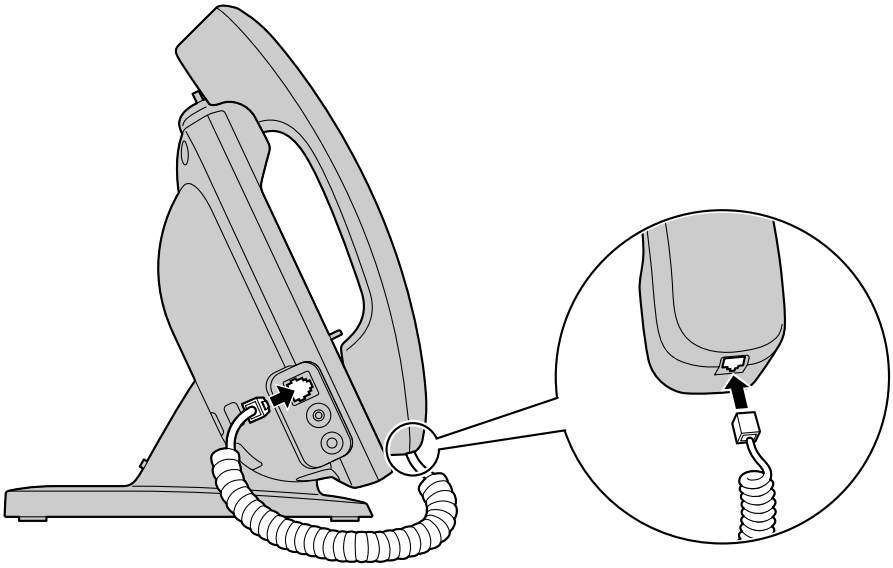
LANケーブルについて

- 直径6.5 mm以下のカテゴリー5eストレートケーブル（市販品）をご使用ください。
- 柔軟性のある、ジャックカバーが無いLANケーブルを使用してください。表面が硬いLANケーブルは曲げたときに割れたり裂けたりするおそれがありますので、使用しないでください。
- LANケーブルが損傷しないように、LANケーブルは本機の底面から突き出ないようにしてください。

パソコンの接続について

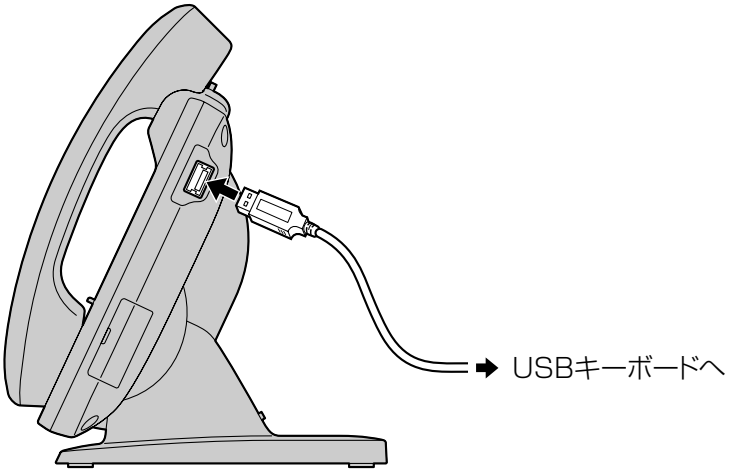
- PCポートにはパソコンのみ接続するようにしてください。他の電話機や、ルーター、スイッチングハブなどは接続できません。
- PCポートはPoEに対応していません。

受話器を取り付ける



USBキーボードを接続する

市販のUSBキーボード（キーボードタイプ106／109）を接続します。



お願い

- USBキーボードの抜き差しは、ホーム画面を表示させてから行ってください。
- USBケーブルはたるみを持たせて使用してください。ケーブルを引っ張った状態で使用するとコネクターが損傷するおそれがあります。

お知らせ

- USBキーボード以外のUSB機器は使用できません。
- 本機にUSBハブを接続し、そのUSBハブを経由してUSBキーボードを接続することができます。その場合、ハブの接続段数は2段までです。

壁に設置する

本機を壁に設置する場合は、別売りの壁掛けキットが必要です（☞ 20 ページ）。

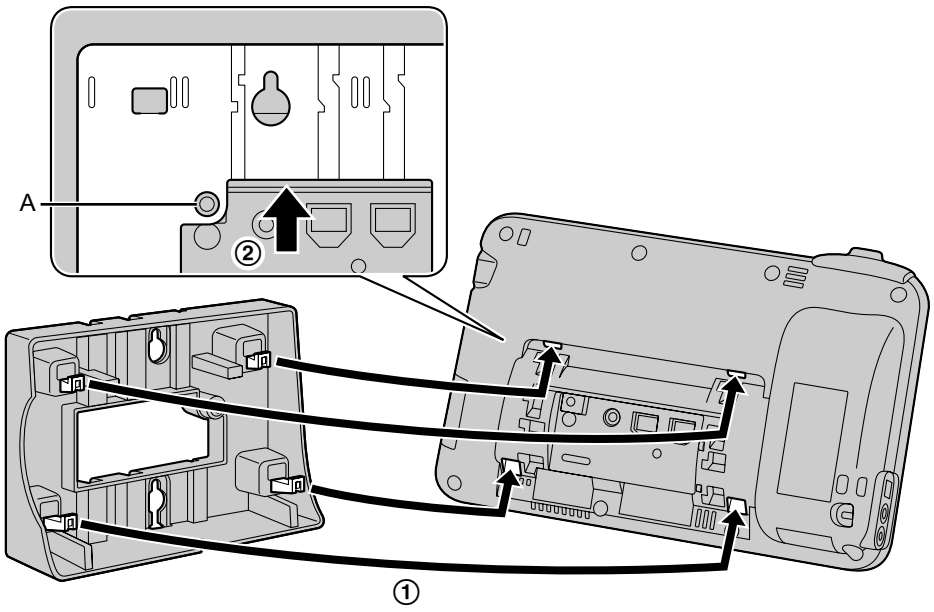
スタンドを取り付けている場合は、スタンドを取り外してください（☞ 117 ページ）。

壁掛け時の注意をよくお読みのうえ、取り付けてください（☞ 11 ページ）。

お願い

- 取り付けに使用するねじやワッシャーは、壁掛けキットに付属のものをお使いください。
- 壁掛けアダプターを取り付ける際にタッチパネルを下にする場合は、必ず柔らかい布を敷いて作業をしてください。タッチパネルを傷つけるおそれがあります。

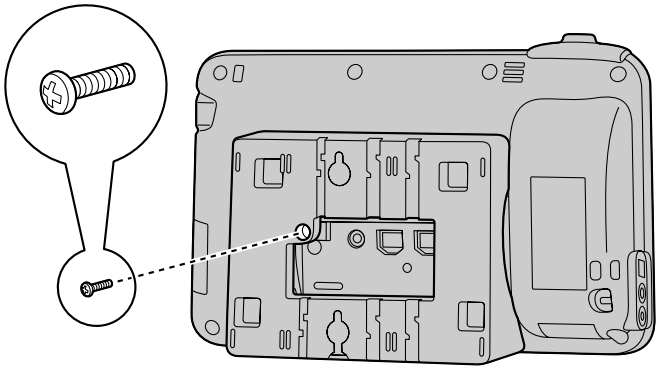
1 壁掛けアダプターのツメ（4か所）を本機背面の差し込み口に差し込み（①）、「カチッ」と音がするまで上にずらす（②）



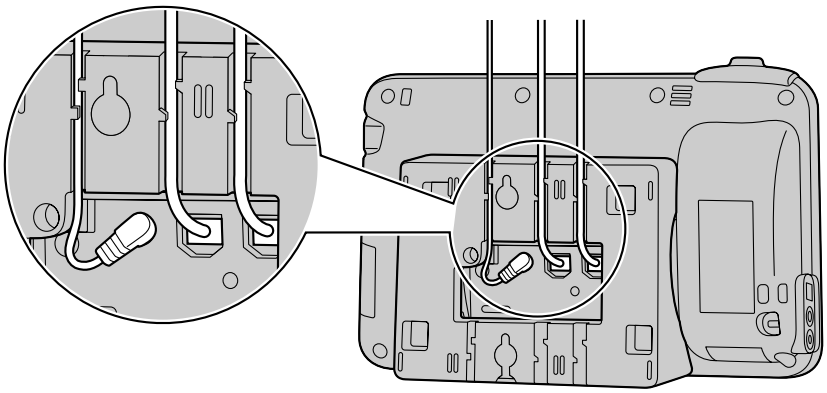
お願い

- ねじ穴（A）が上図のように重なっていることを確認してください。

2 壁掛けアダプター用ねじで壁掛けアダプターを本機に固定する
（締め付けトルク：0.4 N・m［4.08 kgf・cm］～0.6 N・m［6.12 kgf・cm］）



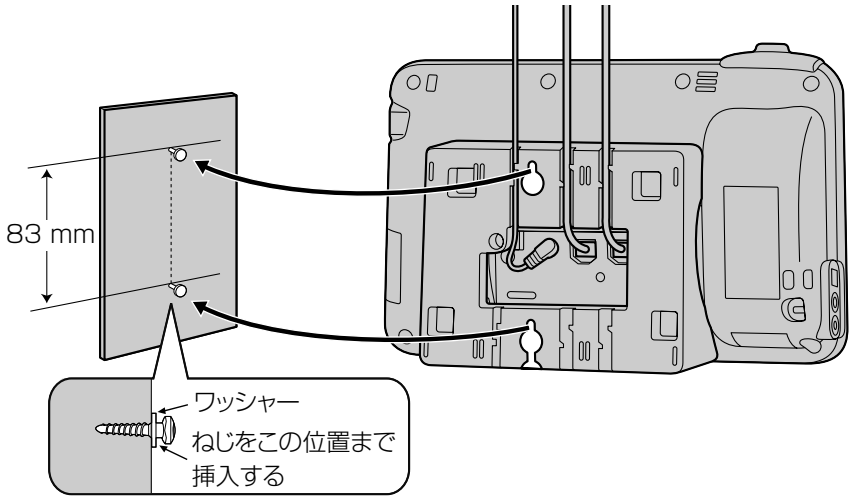
3 LANケーブルやACアダプターを本機に接続し、下図のように壁掛けアダプターのすきまを通して配線する



お知らせ

- LANケーブルやACアダプターは本機の下側へ配線することもできます。
- LANケーブルやACアダプターの接続については ☞ 118 ページ

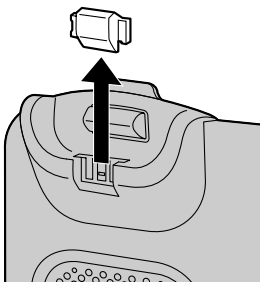
4 壁取り付け用ねじとワッシャーを下図のように壁に固定し、本機を壁に設置する



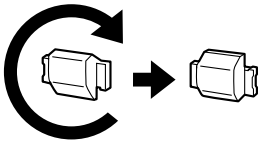
お知らせ

- 壁掛け用の寸法図は、本書の巻末にてご確認ください。

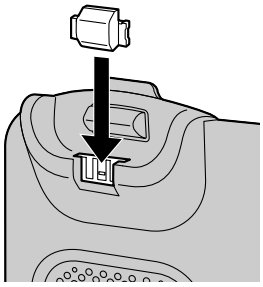
5 受話器フックを上に強く押して抜く



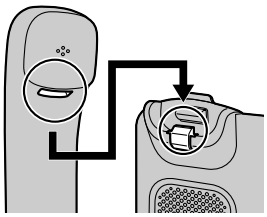
6 上下逆さまにする



7 「カチッ」と音がするまで、受話器フックを溝にはめて固定する

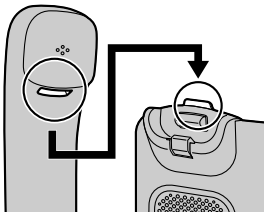


- 受話器が固定され、落下しにくくなります。



通話中に受話器を一時的に置くとき

1 受話器を本機上部のツメに引っ掛ける



本機を設定する

ネットワークに接続するための設定など、各種設定を行います。

設定のしかた

1 ホーム画面で メニュー を押す

2 **［設定］**をタップする

3 設定項目を選んでタップする

4 項目に合わせて設定を変更する

設定できる項目

本機で設定できる項目は以下のとおりです。

大項目	中項目	設定項目	参照ページ
スクリーンロック			130 ページ
ネットワーク	MACアドレス		130 ページ
	ネットワーク基本設定	接続方式	130 ページ
		DHCP接続	130 ページ
		固定IP接続	130 ページ
	プロキシサーバー設定	プロキシサーバーを使用する	131 ページ
	内蔵Web		131 ページ
	ネットワークテスト	ターゲットアドレス	131 ページ
サウンド設定	音量	着信音	131 ページ
		メディア	131 ページ
		アラーム	131 ページ
		通知音にも着信音量を適用	131 ページ
	着信音		132 ページ
	着信音のメロディ設定		132 ページ

大項目	中項目	設定項目	参照ページ
	通知音		☞ 132 ページ
	タッチ操作音		☞ 132 ページ
	選択時の操作音		☞ 132 ページ
画面設定	画面の明るさ		☞ 132 ページ
	アニメーション表示		☞ 133 ページ
	バックライト消灯		☞ 133 ページ
タッチパネル	クリーニングモード		☞ 133 ページ
セキュリティ	画面ロックの設定／画面ロックの変更	なし	☞ 133 ページ
		パターン	☞ 133 ページ
		PIN	☞ 133 ページ
		パスワード	☞ 133 ページ
	指の軌跡を線で表示[*1]		☞ 134 ページ
	パスワードを表示		☞ 134 ページ
	安全な認証情報の使用		☞ 134 ページ
	SDカードからインストール		☞ 134 ページ
	パスワードの設定		☞ 134 ページ
	ストレージの消去		☞ 134 ページ
アプリケーション	実行中のサービス		☞ 134 ページ
アカウントと同期	バックグラウンドデータ		☞ 135 ページ
	自動同期		☞ 135 ページ
	アカウント名	同期間隔の設定	☞ 135 ページ

大項目	中項目	設定項目	参照ページ
		連絡先を同期	135 ページ
		カレンダーを同期	135 ページ
		アカウントを削除	135 ページ
	アカウントを追加		135 ページ
SDカードと端末容量	合計容量		135 ページ
	空き容量		135 ページ
	SDカードのマウント解除		136 ページ
	SDカードをフォーマット		136 ページ
	キャッシュ消去		136 ページ
	空き容量		136 ページ
検索	Google検索の設定	入力候補の表示	136 ページ
	検索対象	ウェブ	136 ページ
		アプリケーション	136 ページ
		連絡先	136 ページ
		音楽	136 ページ
	ショートカットを消去		136 ページ
言語とキーボード	地域/言語を選択		137 ページ
	iWnn IME	言語選択	138 ページ
		キー操作音	138 ページ
		キーポップアップ	138 ページ
		自動大文字変換	138 ページ
		キーボードタイプ	138 ページ
		フリック入力	138 ページ

大項目	中項目	設定項目	参照ページ
		フリック感度	☞ 138 ページ
		トグル入力	☞ 138 ページ
		候補学習	☞ 138 ページ
		予測変換	☞ 138 ページ
		入力ミス補正	☞ 138 ページ
		ワイルドカード予測	☞ 138 ページ
		候補表示行数	☞ 139 ページ
		マッシュルーム	☞ 139 ページ
		日本語ユーザー辞書	☞ 139 ページ
		英語ユーザー辞書	☞ 139 ページ
		学習辞書リセット	☞ 139 ページ
	Androidキーボード	キー操作音	☞ 139 ページ
		自動大文字変換	☞ 139 ページ
		入力言語	☞ 139 ページ
		入力候補を表示	☞ 139 ページ
		オートコンプリート	☞ 139 ページ
	ユーザー辞書		☞ 139 ページ
ユーザー補助	キーコマンドの設定		☞ 140 ページ
日付と時刻	NTPサーバー	NTPサーバーを使用する	☞ 140 ページ
	日付設定		☞ 140 ページ
	タイムゾーンの選択		☞ 140 ページ
	時刻設定		☞ 140 ページ
	24時間表示		☞ 140 ページ
	日付形式		☞ 140 ページ

大項目	中項目	設定項目	参照ページ
ネットワークカメラ	アラーム通知		141 ページ
	アラームマスク期間		141 ページ
	アラームポート番号		141 ページ
端末情報	端末の状態	ネットワーク	141 ページ
		電話サービス	141 ページ
		MACアドレス	141 ページ
	法的情報	オープンソースライセンス	141 ページ
	モデル番号		141 ページ
	OSバージョン		141 ページ
	カーネルバージョン		141 ページ
	ファームウェアバージョン		141 ページ
管理[*2]			

[*1] スクリーンロック解除パターンが**【パターン】**に指定される場合のみ、設定できます。
[*2] 管理者が行う設定項目です。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

設定項目について

スクリーンロック

項目	説明	設定できる内容	初期値
スクリーンロック	スクリーンロックを有効にします。	—	—

ネットワーク

項目		説明	設定できる内容	初期値
MACアドレス		MACアドレスを表示します。	—	—
ネットワーク基本設定	接続方式	IPアドレスをDHCPサーバーから自動的に取得する（DHCP接続）か、手動で設定する（固定IP接続）かを設定します。	□ DHCP接続 □ 固定IP接続	DHCP接続
	DHCP接続	DHCP接続のときのDNSサーバーを自動で取得するか、手動で設定するかを設定します。 ［手動］を選択したときは、DNSサーバーのアドレスを入力してください。	□ 自動 □ 手動	自動
	—DNSサーバー1	DNSサーバーを手動で設定するときの、DNSサーバー1のアドレスを入力します。	xxx.xxx.xxx.xxx	—
	—DNSサーバー2	DNSサーバーを手動で設定するときの、DNSサーバー2のアドレスを入力します。	xxx.xxx.xxx.xxx	—
	固定IP接続	固定IP接続のときの設定を入力します。	—	—
	—IPアドレス	固定IP接続のときのIPアドレスを入力します。	xxx.xxx.xxx.xxx	—
	—サブネットマスク	固定IP接続のときのサブネットマスクを入力します。	xxx.xxx.xxx.xxx	—
	—デフォルトゲートウェイ	固定IP接続のときのデフォルトゲートウェイを入力します。	xxx.xxx.xxx.xxx	—
	—DNSサーバー1	固定IP接続のときのDNSサーバー1のアドレスを入力します。	xxx.xxx.xxx.xxx	—
	—DNSサーバー2	固定IP接続のときのDNSサーバー2のアドレスを入力します。	xxx.xxx.xxx.xxx	—

項目		説明	設定できる内容	初期値
プロキシサーバー設定[*1][*2]	**プロキシサーバーを使用する**	プロキシサーバーを使用できるようにします。プロキシサーバーを使用する場合は、**［プロキシサーバーアドレス］**と**［プロキシサーバーポート］**を入力してください。	有効／無効	無効
	– **プロキシサーバーアドレス**	プロキシサーバーのアドレスを入力します。	xxx.xxx.xxx.xxx または URL形式	—
	– **プロキシサーバーポート**	プロキシサーバーのポート番号を入力します。	1～65535	8080
内蔵Web[*2]		Webプログラミングを使用できるようにします。	□ **オン** □ **オフ**	**オフ**
ネットワークテスト	**ターゲットアドレス**	ネットワークテストを行います。IPアドレスかURLを入力してください。	xxx.xxx.xxx.xxx または URL形式	—

[*1] プロキシサーバーの設定は、ブラウザアプリケーションでウェブを閲覧するときに適用されます。ネットワーク環境に応じて、各項目を設定してください。

[*2] 本機の設定によっては、これらの設定を変更できない場合があります。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

サウンド設定

全般

項目		説明	設定できる内容	初期値
音量	**着信音**	着信音と通知音の音量を調節します。	0～7段階	5
	メディア	音楽アプリケーションなどの再生音量を設定します。	0～15段階	11
	アラーム	アラームの音量を調節します。	0～7段階	6
	通知音にも着信音量を適用	通知音の音量を着信音の音量と同じにするかどうかを設定します。	有効／無効	有効
	– **通知**	**［通知音にも着信音量を適用］**を無効にしたときの、通知音の音量を調節します。	0～7段階	5

着信

項目	説明	設定できる内容	初期値
着信音	着信音を設定します。 複数の回線を使用している場合は、着信音を設定する回線を選択してください。回線ごとに異なる着信音を設定することができます。 **[自動]** を選択した場合は、DN（内線）に設定したフレキシブルキー（☞ 106 ページ）に割り当てた着信音が使用されます。	**自動**、 着信音1～32	**自動**
着信音のメロディ設定	SDカード内の音楽を着信音に追加します。	着信音10～32	—

通知

項目	説明	設定できる内容	初期値
通知音	メール着信時やエラー発生時などの通知音の音色を設定します。	19音	1

フィードバック

項目	説明	設定できる内容	初期値
タッチ操作音	ダイヤルキーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。	有効／無効	有効
選択時の操作音	メニューを選択したときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。	有効／無効	有効

画面設定

項目	説明	設定できる内容	初期値
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。 手動で設定する場合は、**[明るさを自動調整]** を有効にせずにスライダーをタップして調節してください。	□ **明るさを自動調整** または 1～18段階	14

項目	説明	設定できる内容	初期値
アニメーション表示	各画面が切り替わるときのアニメーション効果を設定します。 **一部のアニメーション**：画面の一部だけが切り替わるときに、画面がスライドして表示されます。 （例：メニュー を押したときのメニュー表示など） **すべてのアニメーション**：各画面が切り替わるときに、画面がスライドして表示されます。	□ アニメーションなし □ 一部のアニメーション □ すべてのアニメーション	一部のアニメーション
バックライト消灯	画面のバックライトが自動で消灯するまでの時間を設定します。	□ 1分 □ 5分 □ 10分 □ 30分 □ 60分 □ 120分 □ 180分 □ 300分 □ 常時点灯	1分

タッチパネル

項目	説明	設定できる内容	初期値
クリーニングモード	クリーニングモードを有効にします。	—	—

セキュリティ

スクリーンロック解除パターン

項目		説明	設定できる内容	初期値
画面ロックの設定／画面ロックの変更[*1]	なし	スクリーンロックの設定を解除します。	—	—
	パターン	スクリーンロックの解除パターンを登録します。4～9つの点を結んでください。	—	—
	PIN	スクリーンロック用のPINコードを登録します。	4～16桁	—
	パスワード	スクリーンロック用のパスワードを登録します。	4～16桁の英数字	—

項目	説明	設定できる内容	初期値
指の軌跡を線で表示[*2]	解除パターン入力時に、指の軌跡を表示するよう設定します。	有効／無効	無効

[*1] すでにスクリーンロックが設定されている場合は、**［画面ロックの変更］**と表示されます。**［画面ロックの変更］**をタップするとスクリーンロック画面が表示されるので、ロック解除パターンをなぞるか、PINコードまたはパスワードを入力してください。
[*2] スクリーンロック解除パターンが**［パターン］**に指定されている場合のみ、設定できます。

パスワード

項目	説明	設定できる内容	初期値
パスワードを表示	パスワードを入力するときに、文字を一瞬表示するよう設定します。	有効／無効	有効

認証情報ストレージ[*1]

項目	説明	設定できる内容	初期値
安全な認証情報の使用	アプリケーションに認証情報ストレージへのアクセスを許可し、セキュリティで保護されたネットワークで使用できるようにします。有効にする場合は、**［パスワードの設定］**を入力してください。	有効／無効	無効
SDカードからインストール	暗号化された認証情報をSDカードからインストールします。	—	—
パスワードの設定	認証情報や証明書を保管するストレージのパスワードを設定／変更します。	—	設定なし
ストレージの消去	ストレージにあるすべての認証情報や証明書を消去し、パスワードをリセットします。	—	—

[*1] 認証情報や証明書は再登録時に必要になりますので保管しておいてください。

アプリケーション

項目	説明	設定できる内容	初期値
実行中のサービス	バックグラウンドで実行中のアプリケーションを表示します。アプリケーションの停止や、設定ができます。	—	—

アカウントと同期

同期の基本設定

項目	説明	設定できる内容	初期値
バックグラウンドデータ	バックグラウンドのアプリケーションが、いつでも同期やデータの送受信を可能にするかどうかを設定します。	有効／無効	有効
自動同期	連絡先やカレンダーが自動的に同期するように設定します。 自動同期を有効にするには、**[バックグラウンドデータ]**を有効にしておく必要があります。	有効／無効	有効

アカウントを管理

項目		説明	設定できる内容	初期値
アカウント名[*1]	**同期間隔の設定**	自動同期の間隔を設定します。 **[自動（プッシュ）]**を選択すると、同期しているGoogleアカウントの連絡先やカレンダーが変更されたときに自動で更新します。更新開始までに数十秒かかる場合があります。	□ **自動（プッシュ）** □ **5分毎** □ **10分毎** □ **15分毎** □ **30分毎** □ **1時間毎**	**15分毎**
	連絡先を同期	連絡先の同期を有効にします。	有効／無効	無効
	カレンダーを同期	カレンダーの同期を有効にします。	有効／無効	無効
	アカウントを削除	Googleアカウントを削除します。	—	—
アカウントを追加[*2]		Googleアカウントが未登録の場合に、新規で登録します。	—	—

[*1] 登録済みのGoogleアカウント名を表示します。
[*2] 登録できるアカウントは1つです。既にGoogleアカウントが登録されている場合、追加登録はできません。

SDカードと端末容量

SDカード

項目	説明	設定できる内容	初期値
合計容量	SDカードの合計容量を表示します。	—	—
空き容量	SDカードの空き容量を表示します。	—	—

項目	説明	設定できる内容	初期値
SDカードのマウント解除（SDカードをマウント）	SDカードを安全に取り外すためマウント（利用可能状態）を解除します。すでにSDカードのマウントが解除されている場合は、**［SDカードをマウント］**と表示されます。**［SDカードをマウント］**を選択すると、再度SDカードをマウントできます。	—	—
SDカードをフォーマット	SDカードをフォーマットします。	—	—
キャッシュ消去	ギャラリーアプリケーションでサムネイル画像が正しく表示されない場合に、キャッシュを消去します。	—	—

端末内部メモリー

項目	説明	設定できる内容	初期値
空き容量	本機の空き容量を表示します。	—	—

検索

ウェブ

項目		説明	設定できる内容	初期値
Google検索の設定	**入力候補の表示**	検索文字列を入力するときに、検索候補を表示するよう設定します。	有効／無効	有効

電話

項目		説明	設定できる内容	初期値
検索対象	**ウェブ**	ウェブ、ブックマーク、ウェブ閲覧履歴を検索します。	有効／無効	有効
	アプリケーション	インストールされているアプリケーション名を検索します。	有効／無効	有効
	連絡先	連絡先に登録されている名前を検索します。	有効／無効	有効
	音楽	音楽アプリケーションに登録されているアーティスト名、アルバム名、トラック名を検索します。	有効／無効	無効
ショートカットを消去		検索履歴を消去します。	—	—

言語とキーボード

項目	説明	設定できる内容	初期値
地域/言語を選択	本機の画面などに表示する言語を指定します。この設定に合わせて、USBキーボードのタイプも変更されます。 **[自動選択]** を選択した場合は、設定ファイルに合わせて、言語とキーボードを自動的に設定します。	自動選択、 Deutsch、 English (United Kingdom)、 English (United States)、 Español、 Français (Canada)、 Français (France)、 Italiano、 Nederlands、 Русский、 日本語	日本語

文字入力設定

項目		説明	設定できる内容	初期値
iWnn IME	**言語選択**	iWnn IMEキーボードで使用する言語を選択します。	**オランダ語、英語（英国）、英語（米国）、フランス語、フランス語（カナダ）、ドイツ語、イタリア語、日本語、ロシア語、スペイン語**	**日本語**
	キー操作音	キーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。	有効／無効	無効
	キーポップアップ	入力時に選択したキーを拡大表示します。	有効／無効	有効
	自動大文字変換	英字入力のときに、文頭文字を大文字にします。	有効／無効	有効
	キーボードタイプ[*1]	キーボードの種類を選択します。	**□ テンキーキーボード □ フルキーボード □ 前回利用時のキーボード □ 入力モード別設定**	**前回利用時のキーボード**
	フリック入力[*1]	日本語入力のときに、フリック入力ができるようにします。	有効／無効	有効
	フリック感度[*1*2]	フリック入力時の操作感度を調節します。	0～30段階	15
	トグル入力[*1*2]	フリック入力とトグル入力のどちらでも文字を入力できるようにします。	有効／無効	有効
	候補学習	変換で確定した語句を学習します。	有効／無効	有効
	予測変換	文字を入力したときに変換候補を表示します。	有効／無効	有効
	入力ミス補正	入力間違いの修正候補を表示します。	有効／無効	有効
	ワイルドカード予測	読みの文字数から変換候補を予測します。	有効／無効	有効

項目		説明	設定できる内容	初期値
iWnn IME	**候補表示行数**	変換候補の表示行数を設定します。	1、2	1
	マッシュルーム	文字の入力にマッシュルームアプリケーションを使用するかどうかを設定します。	使用する／使用しない	使用しない
	日本語ユーザー辞書	日本語ユーザー辞書の単語を編集します。	—	—
	英語ユーザー辞書	英語ユーザー辞書の単語を編集します。	—	—
	学習辞書リセット	学習辞書の内容をすべて消去します。	—	—
Androidキーボード*3	**キー操作音**	キーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。	有効／無効	無効
	自動大文字変換	英字入力のときに、文頭文字を大文字にします。	有効／無効	有効
	入力言語	Androidキーボードで利用できる言語を設定します。言語ごとに利用するかどうかを設定できます。	Deutsch (Deutschland)、 English (United Kingdom)、 English (United States)、 Español (España)、 Français (Canada)、 Français (France)、 Italiano (Italia)、 Nederlands (Nederland)、 Русский (Россия)	すべて無効
	入力候補を表示	表示入力時に入力候補を表示します。	有効／無効	有効
	オートコンプリート	スペースまたは句読点をタップして、変換候補を挿入します。**[入力候補を表示]**が有効のときに設定します。	有効／無効	有効
ユーザー辞書		ユーザー辞書に単語を登録／削除します。	—	—

*1 **[言語選択]**でiWnn IMEキーボードで使用する言語を**[日本語]**に設定した場合のみ表示されます。
*2 **[フリック入力]**が有効の場合のみ、設定できます。
*3 **[地域/言語を選択]**で**[English (United Kingdom)]**または**[English (United States)]**が選択されている場合は、**[Quick Fixes]**の設定項目が表示されます。

ユーザー補助

項目	説明	設定できる内容	初期値
キーコマンドの設定	USBキーボードで本機の電話操作ができるように設定します。	有効／無効	無効

日付と時刻

項目		説明	設定できる内容	初期値
NTPサーバー	**NTPサーバーを使用する**	NTPサーバーを使用します。この項目を有効にしたときは、**[NTPサーバーアドレス]**、**[同期間隔]** を入力してください。	有効／無効	有効
	—NTPサーバーアドレス	使用するNTPサーバーを設定します。	xxx.xxx.xxx.xxx	—
	—同期間隔	NTPサーバーとの同期間隔を設定します。	10～86400秒	**43200**
日付設定[*1]		NTPサーバーを使用しないときに、手動で日付を設定します。	—	—
タイムゾーンの選択		タイムゾーンを選択します。	86地域から選択	**日本標準時（東京）**
時刻設定[*1]		NTPサーバーを使用しないときに、手動で時刻を設定します。	—	—
24時間表示		時刻を24時間形式で表示します（無効にすると12時間表示になります）。	有効／無効	有効
日付形式		日付の表示形式を設定します。	□ **mm/dd/yyyy** □ **dd/mm/yyyy** □ **yyyy/mm/dd**	**yyyy/mm/dd**

[*1] NTPサーバーの指定をしていない場合、本機の電源を切ると日付と時刻の設定が消去されます。再起動のたびに設定が必要になります。

ネットワークカメラ

アラーム設定

項目	説明	設定できる内容	初期値
アラーム通知	アラームの通知方法を設定します。	□ ライブ画像 □ ライブ画像またはステータスバー通知 □ ステータスバー通知 □ Off	Off
アラームマスク期間	アラーム発生後に、一定時間、他のアラーム通知を停止する時間を設定します。	□ 2秒 □ 3秒 □ 4秒 □ 5秒 □ 6秒 □ 7秒 □ 8秒 □ 9秒 □ 10秒	2秒
アラームポート番号	アラーム受信用のポート番号を設定します。	1024～65535	1818

端末情報

項目		説明	設定できる内容	初期値
端末の状態	ネットワーク	ネットワークの状態を表示します。	—	—
	電話サービス	電話サービスの状態を表示します。	—	—
	MACアドレス	MACアドレスを表示します。	—	—
法的情報	オープンソースライセンス	オープンソースライセンスを表示します。	—	—
モデル番号		モデル番号を表示します。	—	KX-UT670N
OSバージョン		GUIソフトウェアのバージョンを表示します。	—	2.2
カーネルバージョン		カーネルバージョンを表示します。	—	2.6.32.9
ファームウェアバージョン		ファームウェアのバージョンを表示します。ファームウェアのバージョンアップについては、システム管理者にお問い合わせください。	—	—

必要なとき

ファームウェアをバージョンアップする

最新のファームウェアにバージョンアップし、機能の追加や改善をすることができます。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

重要

- ファームウェアをv01.000からv01.020以降にバージョンアップした場合、以下の設定が初期化されます。

設定項目／機能など			対処法
連絡先	検索機能（☞ 69 ページ）		連絡先を一度エクスポートし、そのファイルをインポートしてください。（☞ 71 ページ）
カレンダー	日／週／月表示の選択状態（☞ 91 ページ）		再度、設定しなおしてください。
	通知方法（☞ 93 ページ）		
	通知音を選択（☞ 93 ページ）		
	デフォルトの通知時間（☞ 93 ページ）		
設定	検索（☞ 136 ページ）		再度、設定しなおしてください。
	Androidキーボード（☞ 139 ページ）		
	セキュリティ	パスワードの設定（☞ 134 ページ）	証明書を再度インストールしてください。
	iWnn IME	キー操作音（☞ 138 ページ）	再度、設定または登録しなおしてください。
		キーポップアップ（☞ 138 ページ）	
		自動大文字変換（☞ 138 ページ）	
		候補学習（☞ 138 ページ）	
		予測変換（☞ 138 ページ）	
		入力ミス補正（☞ 138 ページ）	
		ワイルドカード予測（☞ 138 ページ）	
		日本語ユーザー辞書（☞ 139 ページ）	
		英語ユーザー辞書（☞ 139 ページ）	

SDカードを使う

別売のSDカードを使用して、以下のようなことができます。

- SDカード内の画像を連絡先に登録する
  （☞ 66 ページ）
- 連絡先情報をSDカードに保存する／読み込む
  （☞ 71 ページ）
- SDカード内の音楽を着信音に設定する
  （☞ 112 ページ）
- SDカード内の画像を壁紙に設定する
  （☞ 109 ページ）
- SDカード内の画像をEメールに添付する
  （☞ 94 ページ）
- Eメールの添付ファイルをSDカードに保存する
  （☞ 95 ページ）
- SDカードからファームウェアをバージョンアップする
  （詳細は、システム管理者にお問い合わせください。）

使用時の注意点

データの破損やSDカードの損傷を防ぎ、本機を正常に動作させるため、下記のことに注意してください。

- 以下のようなときには、カードを抜いたり、ACアダプターを抜いたりしないでください。
  - 再生中
  - バックアップ中
  - フォーマット中
  - カードの読み込み中
  - データの消去中

  また、本機に振動や衝撃を与えないでください。PoE給電を使用している場合は、LANケーブルを抜かないでください。
- カードの裏側の端子接触部に触れないでください。
- 本機の損傷を防ぐため、使用可能なカード以外は入れないでください。

使用可能なSDカード

本機では、SD規格に準拠した以下の種類のSDカードが使用できます。

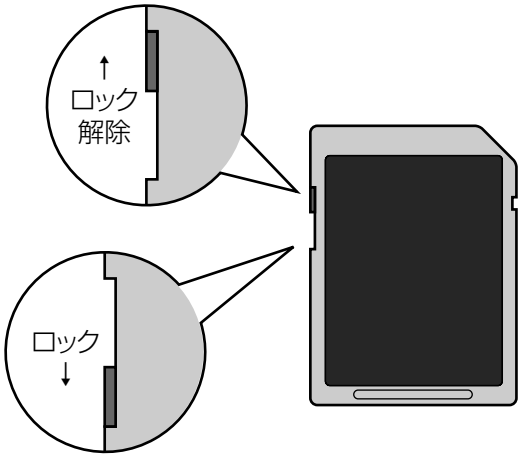
- SDメモリーカード（2 GB以下）
  - SDメモリーカード
  - miniSD カード（専用アダプター使用）
  - microSD カード（専用アダプター使用）
- SDHCメモリーカード（32 GB以下）
  - SDHCメモリーカード
  - miniSDHC カード（専用アダプター使用）
  - microSDHCカード（専用アダプター使用）
- SDXCメモリーカード（128 GB以下）
  - SDXCメモリーカード
  - microSDXCカード（専用アダプター使用）

動作確認済みのSDカードの最新情報は下記サイトでご確認ください。
http://panasonic.biz/netsys/sipphone/support/

- SDカードの種類によっては読み出しや書き込みに時間がかかることがあります。
- SDカードによっては、使用できないことがあります。
- マルチメディアカードは使用できません。

ロック／ロック解除

SDカードをロックすると、フォーマット、データの消去や保存ができなくなります。
ロックするには、カードの側面にある書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にスライドします。



SDカード内のデータをバックアップする

電磁波や静電気などでSDカードに保存されているデータが壊れたり消失したりすることがあります。重要なデータはパソコンなどにバックアップを取ってください。

SDカードを入れる／取り出す

SDカードを挿入する

1 ラベル面を上にして、「カチッ」と音がするまでSDカードをSDカードスロットにまっすぐ押し込む

SDカードを取り出す

1 ステータスバーをタップする

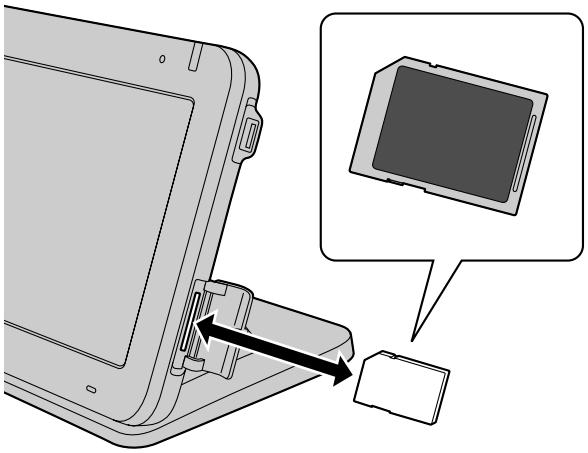
2 通知画面で**［SDカードのマウント解除］**をタップする

3 確認画面で**［SDカードのマウント解除］**をタップする

4 SDカードをゆっくり押してから、まっすぐ引き出す

お知らせ

- **［設定］→［SDカードのマウント解除］**でマウント解除することもできます。
（☞ 136 ページ）。



SDカードをフォーマットする

SDカードを使う前に、SDカードをフォーマットしてください。

重要

- フォーマットすると、カード内の情報はすべて消去されます。
- フォーマット中はカードやACアダプターを抜かないでください。スイッチングハブからPoE給電を使用している場合は、LANケーブルを抜かないでください。
- フォーマット中は振動や衝撃を与えないでください。

1 ホーム画面で［メニュー］を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［SDカードと端末容量］**をタップする

4 **［SDカードのマウント解除］**をタップする

5 **［SDカードをフォーマット］**をタップする

お知らせ

- フォーマットが完了すると、**［SDカードのマウント解除］**が設定可能になります。

Googleアカウントの同期設定をする

お使いのGoogleアカウントを登録して、連絡先やカレンダーを同期することができます。
例えば、カレンダーアプリケーションを同期させると、本機で登録した予定がWeb上のGoogleカレンダーにも登録されます。

Googleアカウントを登録する

お願い

- 本機にアカウントを登録するにはアカウントの取得が必要です。本機またはパソコンのブラウザを使用し、以下のURLからアカウントを取得してください。
  https://www.google.com/accounts/

1 ホーム画面で［メニュー］を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［アカウントと同期］**をタップする

4 **［アカウントを追加］**をタップする

5 ユーザー名とパスワードを入力し、**［ログイン］**をタップする

6 アカウントの登録が完了したら**［OK］**をタップする

お知らせ

- 登録できるアカウントは1つまでです。既にアカウントが設定されている場合は、追加登録はできません。
- Googleアカウントを登録すると、既に存在する連絡先やカレンダーの予定は、自動的に登録したアカウントに属されます。

自動同期を設定する

1 ホーム画面で［メニュー］を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［アカウントと同期］**をタップする

4 **［バックグラウンドデータ］**、**［自動同期］**を有効にする

お知らせ

- アカウント名をタップして同期させるデータを選択したり、同期の間隔を設定したりすることができます（☞ 135 ページ）。

手動で同期する

1 ホーム画面で メニュー を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［アカウントと同期］**をタップする

4 アカウント名をタップする

5 メニュー を押す

6 **［今すぐ同期］**をタップする

お知らせ

- **［自動同期］**を有効にしている場合、手順4のあとで同期するデータ（連絡先、カレンダー）を選択することができます。チェックボックスが有効になっているデータのみ同期します。**［自動同期］**を無効にしている場合は、連絡先とカレンダーの両方のデータを同期します。
  自動同期については ☞ 145 ページ

アカウントを削除する

1 ホーム画面で メニュー を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［アカウントと同期］**をタップする

4 アカウント名をタップする

5 **［アカウントを削除］**をタップする

6 確認画面で**［アカウントを削除］**をタップする

お知らせ

- Googleアカウントを削除した場合、連絡先とカレンダーの予定が本機からすべて削除されます。
  連絡先を残す必要がある場合は、事前にSDカードにエクスポートし、アカウント削除後にSDカードからインポートして下さい
  （☞ 71 ページ）。

初期化する

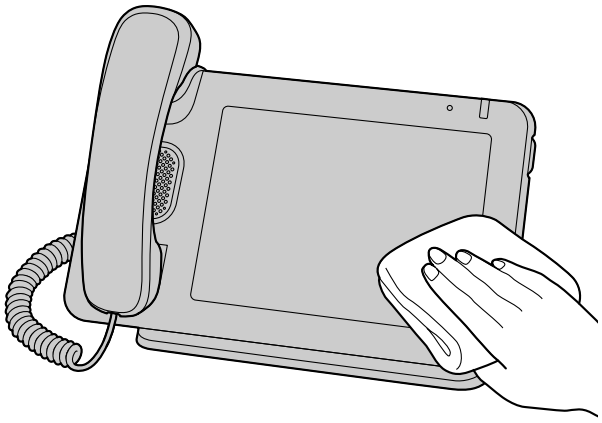
本機をリセットして、設定内容を工場出荷値に戻します。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

本機のデータをバックアップ／復元する

本機のデータをSDカードにバックアップしたり、SDカードのデータを復元したりすることができます。
詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

お手入れ

お手入れをするときは、ACアダプターやLANケーブルを抜き、電源を切った状態で行ってください。電源を入れたままお手入れをすると、誤動作の原因になります。
タッチパネルをふくときは、クリーニングモードを使うと電源を切らずにお手入れをすることができます（☞ 147 ページ）。



- 乾いた柔らかい布でふいてください。
  汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、固く絞ってふいてください。その後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- お手入れには石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけんは使わないでください。化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。
- タッチパネルの表面の汚れなどをふき取る場合は、乾いた柔らかい布を使い、爪を立てずに指の腹で軽くふいてください。

クリーニングモードを設定する

お手入れをするときの誤操作を防ぐため、シートキーやタッチパネルの操作を受けつけないようにできます。

1 ホーム画面で [メニュー] を押す

2 **［設定］**をタップする

3 **［タッチパネル］**をタップする

4 **［クリーニングモード］**をタップする

お知らせ

- 待機中の場合のみ、使用できます。
- クリーニングモード中は、メッセージ／リンガーLEDが緑点滅します。
- 着信があった場合、クリーニングモードは終了し、通話をすることができます。

クリーニングモードを終了する

受話器を持ち上げると、クリーニングモードを終了します。

お知らせ

- USBキーボードを使用している場合は、キーボードのどれかのキーを押すと、クリーニングモードは終了します。

困ったとき

トラブルが起きたときは、こちらをお読みください。それでも直らないときは、電源プラグまたはLANケーブルを抜き差ししてください。

点検を行う前に、本機が正しく接続（☞ 118 ページ）されているか、LANケーブルから電源が供給されているかを確認してください。ACアダプターを使用している場合は、差し込んでいるコンセントから電源が供給されているか確認してください。

基本動作について

こんなとき	原因と対応
タッチパネルに何も表示されない	• 起動中ではありませんか？ → 起動中は、画面がしばらく暗くなります。起動が完了するまでお待ちください。 • 画面のバックライトが消灯していませんか？ → 受話器を取るか、画面にタッチしてみてください。
正しく操作しても動かない／動作がおかしい	• ケーブルやコードは正しく接続されていますか？ → 本機と正しく接続されているか確認してください（☞ 118 ページ）。正しく接続されていない場合は、一度ケーブルやコードを抜いて、もう一度接続してください。 • 接続設定は正しく設定されていますか？ → 設定に問題がないか、システム管理者に確認してください。
画面が見づらい	• 画面が暗くなっていませんか？ → 画面の明るさを調節してください（☞ 132 ページ）。 • 照度センサーをシールなどで覆っていませんか？ → 照度センサーは覆わないようにしてください。シールなどを貼っている場合は、はがしてください。
戻る を押しても、前の画面に戻らない	• ホーム画面を開いていませんか？ → ホーム画面からは前の画面に戻ることはできません。再度、お使いになる画面を表示させてください。
パスワードを忘れてしまった	• 本機を初期化して、再度設定しなおしてください。初期化については、システム管理者に問い合わせてください。
日時の表示がおかしい	• 本機はNTPサーバーから日時の情報を取得できます。NTPサーバーの設定が正しくない可能性があります。 → NTPサーバーの設定についてはシステム管理者に確認してください。NTPサーバーへ接続できない場合は、手動で日付と時刻を設定することができます（☞ 140 ページ）。

こんなとき	原因と対応
編集内容が保存されていない	• 編集の途中で電話に応答していませんか？ → 編集を完了する前に電話に応答した場合、それまでの編集内容は保存されません。再度、編集しなおしてください。 • 編集の途中で他の画面を開いていませんか？ → 編集を完了する前に他の画面が表示された場合、戻る を押しても、編集内容が保存されないことがあります。再度、編集しなおしてください。
登録または修正中に画面が暗くなる	• 一定時間操作されていません。 → 一定時間操作が無い場合、スクリーンセーバーが自動的に起動します。
タッチパネルにタッチしても反応しない	• 液晶保護フィルムなどを貼っていませんか？ → 貼っている場合は、フィルムをはがしてください。 • タッチパネルが汚れていませんか？ → タッチパネルのお手入れを行ってください。
Eメールの添付ファイルが開けない	• 未サポートのデータ、あるいはデータが破損している可能性があります。 → 添付ファイルをSDカードに保存し、ギャラリーアプリケーションから開けるかをご確認ください。それでも開けない場合は、パソコンで確認してください。 （添付ファイルをSDカードに保存するには ☞ 95 ページ、ギャラリーで画像を表示するには ☞ 99 ページ） • EメールアカウントのタイプをIMAPに設定していませんか？ → EメールアカウントのタイプをIMAPに設定すると、4 MBを超える添付ファイルを開くことが出来ません。アカウントのタイプがPOP3のEメールアカウントを使用するか、新たにアカウントを登録してください（☞ 97 ページ）。
音楽アプリケーションでデータを開くと強制終了する	• 未サポートのデータ、あるいはデータが破損している可能性があります。 → SDカード内のデータをパソコンなどの他の機器で再生できるか確認してください。
ギャラリーアプリケーションでデータを開くと強制終了する	• 未サポートのデータ、あるいはデータが破損している可能性があります。 → SDカード内のデータをパソコンなどの他の機器で閲覧してください。
着信履歴の時刻が正しく表示されない／Eメールの送信時刻が正しく表示されない	• 時刻を設定していますか？ → 時刻を設定してください（☞ 140 ページ）。

発着信について

こんなとき	原因と対応
発信できない	• 入力した電話番号は正しいですか？ → 相手の電話番号を正しく入力してください（☞ 57 ページ）。 解決しない場合は、システム管理者にご相談ください。
発信履歴から再ダイヤルできない	• 再ダイヤルしようとしている電話番号の桁数が、制限を越えていませんか？ → 発信した電話番号が32桁以上の場合、正しく再ダイヤルできません（☞ 57 ページ）。
着信音が鳴らない	• 着信音量の設定が「オフ」になっていませんか？ → 着信中に［へ］を押すか、着信音量の設定を変更してください（☞ 132 ページ）。
転送できない	• 3者会議通話中ではありませんか？ → 3者会議通話を終了させてから、再度操作してください（☞ 63 ページ）。
ブラインド転送ができない	• 転送中、または、3者会議通話中ではありませんか？ → 転送を解除するか、3者会議通話を終了させてから、再度操作してください（☞ 63 ページ）。
3者会議通話ができない	• 転送中ではありませんか？ → 転送を解除してから、再度操作してください（☞ 64 ページ）。
フレキシブルキーが登録できない	• 通話中、または、スクリーンロックを設定中ではありませんか？ → 通話を終えてから、再度登録してください。 → スクリーンロックを解除してから、再度登録してください。 • 設定ファイルによって、電話機能が登録されている可能性があります。 → 設定ファイルであらかじめ電話機能が登録されているフレキシブルキーは、変更ができません。詳細は、システム管理者にお問い合わせください。

音声について

こんなとき	原因と対応
相手に自分の声が聞こえない	• ミュート中になっていませんか？ →［スピーカーホン］上のLEDが赤く点滅している場合は、［ミュート］を押してミュート機能をオフにしてください（☞ 22 ページ）。 • マイクが遮られていませんか？ → 通話中は、手や物でマイクを遮らないでください。

こんなとき	原因と対応
スピーカーホン通話で音声が途切れる／エコー（スピーカーから自分の声が聞こえる現象）が発生する	• 通話開始直後は、本機が通話環境に適応していない場合があります。 → 通話開始直後は、相手と交互にお話しください。本機が通話環境に合わせて両者の声を聞き取りやすくなるように自動的に調整します。 • マイクから離れすぎていませんか？ → マイクに近づいて話してください。 • 通話環境はスピーカーホンでの通話に適した状態になっていますか？ → ラジオ、テレビ、OA機器、電子レンジ、エアコンなどノイズを生じる機器から2 m以上離してお使いください。 → 窓のある部屋で本機を使用する場合、反響を防ぐためカーテンやブラインドを閉めてください。 → 本機は静かな環境でご使用ください。 • 通話中に本機を移動していませんか？ → 通話中は本機を移動させないでください。 • マイクが遮られていませんか？ → 通話中は、手や物でマイクを遮らないでください。 • 相手が半二重仕様のスピーカーホンを使用しています。 → 相手が半二重仕様のスピーカーホンを使用している場合は、通話中に音声が途切れる場合があります。本機を最大限に活用するには、相手は全二重のスピーカーホンを使用する必要があります。
受話器から音声が聞こえない	• 受話器は正しく接続されていますか？ → 受話器が正しく接続されているか確認してください。正しく接続されていない場合は、再度接続しなおしてください （☞ 121 ページ）。

連絡先について

こんなとき	原因と対応
連絡先を登録できない	• 連絡先に登録できる容量を超えています。 → 不要な連絡先を削除してください（☞ 69 ページ）。
SDカードから読み込んだ連絡先の情報が文字化けしている	• vCardファイルの保存形式はUTF-8形式で保存されていますか？ → 読み込むvCardファイルは、UTF-8形式で保存してください（☞ 71 ページ）。
連絡先を登録した状態でファームウェアを01.000から01.020以降にバージョンアップすると、登録していた連絡先が検索できない	• 連絡先を一度SDカードに保存し、再度SDカードから読み込んでください。（☞ 71 ページ）

ネットワークカメラについて

こんなとき	原因と対応
ネットワークカメラに接続できない	• ネットワークカメラの設定は正しいですか？ → 設定内容を確認し、もう一度正しく設定してください（☞ 74 ページ）。 • ネットワークカメラは登録されていますか？ → ネットワークカメラを登録してください（☞ 74 ページ）。 • 連絡先に登録されたネットワークカメラの設定は正しいですか？ → 連絡先の登録内容を確認し、もう一度正しく設定してください（☞ 68 ページ）。 • ネットワークカメラが正しく動作していません。 → お使いのネットワークカメラの取扱説明書を参照してください。
ネットワークカメラの映像が表示されない	• ネットワークカメラのコーデック設定は、H.264に設定されていますか？ → ネットワークカメラ側でのコーデック設定をH.264に設定してください。詳細は、ネットワークカメラの管理者にお問い合わせください。
一部、またはすべての操作ができない	• お使いのネットワークカメラでは対応していない機能です。 → お使いのネットワークカメラの取扱説明書を参照するか、システム管理者にお問い合わせください。 • アクセス権限が設定されています。 → ネットワークカメラの管理者にお問い合わせください。
映像をタップしても表示領域が変更されない	• 動作可能範囲の限界位置にあります。
をタップしても拡大／縮小されない	• 拡大／縮小の限界に達しています。

こんなとき	原因と対応
をタップしてもホームポジションに戻らない	• ネットワークカメラ側の設定で、ホームポジションが登録されていません。 → ネットワークカメラの管理者に確認してください。
をタップしても発信できない	• **［カメラ登録］**画面で登録した電話番号は正しいですか？ → 登録内容を確認し、正しい電話番号を登録してください（☞ 74 ページ）。 • 通話中ではありませんか？ → 通話を終えてから、再度、 をタップしてください。

お知らせ

- これらの方法で解決できないときは、お使いのネットワークカメラの取扱説明書を参照するか、システム管理者にお問い合わせください。

SDカードについて

こんなとき	原因と対応
SDカードが認識されない	• SD規格に準拠した形式でフォーマットされたSDカードを使用していますか？ → SD規格に準拠していない形式でフォーマットされたSDカードは、本機では使用できません。本機でフォーマットしたあと、使用してください（☞ 145 ページ）
SDカードに保存できない	• 本機で使用できないSDカードを使用しています。 → 本機が対応しているSDカードを使用してください（☞ 143 ページ）。 • SDカードはフォーマットされていますか？ → SDカードをフォーマットしてください（☞ 145 ページ）。 • SDカードはしっかり挿入されていますか？ → SDカードを取り出し、もう一度SDカードスロットの奥までしっかり挿入してください（☞ 144 ページ）。 • SDカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側にスライドされていませんか？ → SDカードを取り出し、書き込み禁止スイッチをスライドさせてロック状態を解除してから、もう一度カードを挿入してください（☞ 144 ページ）。
［壁紙をギャラリーから選ぶ］の画面で、SDカード内の画像が表示されない	• 画像のサイズは合っていますか？ → 電話画面の壁紙には、800 x 455ピクセルの画像を使用してください（☞ 109 ページ）。

こんなとき	原因と対応
着信音の選択画面で、SDカード内の音楽が表示されない	• 音楽アプリケーションで着信音リストに登録しましたか？ → 着信音に使いたい音楽を音楽アプリケーションで着信音リストに登録し、**［着信音のメロディ設定］**で着信音に追加してください（☞ 112 ページ）。
証明書をインストールするときにSDカード内のファイル名が表示されない	• 9文字以上のファイル名に変更し、再度操作してください。
SDカードのサムネイル画像が表示されない／異なった画像が表示される	• 本機からSDカードを取り出すときに、マウント解除をしましたか？ → SDカードを取り出すときにはマウント解除をしてください（☞ 136 ページ）。 正しいサムネイル画像を表示するには、キャッシュを消去してください（☞ 136 ページ）。

USB機器について

こんなとき	原因と対応
接続したUSB機器が動作しない	• 本機で使用できないUSB機器を接続していませんか？ → 本機は、USBキーボード（キーボードタイプ106／109）にのみ対応しています。 • USBハブの接続段数をオーバーしていませんか？ → USBハブの接続段数は2段までです。
接続したUSBキーボードが動作しない	• USBキーボードは正しく接続されていますか？ → 本機と正しく接続されているか確認してください（☞ 121 ページ）。正しく接続されていない場合は、一度USBキーボードを抜いて、もう一度接続してください。
USBキーボードの一部のキーが使用できない。	• 本機に設定した言語とは異なる言語のUSBキーボードを使用していませんか？ → **［地域/言語を選択］**の設定（☞ 137 ページ）で言語を設定した場合は、同じ言語のUSBキーボードを使用してください。本機に設定した言語とは異なる言語のUSBキーボードを使用して入力した場合、キーに印字された文字とは違う文字が入力されることがあります。 • 本機で対応していないキーを操作していませんか？ → 使用できるキーを確認してください（☞ 35 ページ）。

機能の設定について

こんなとき	原因と対応
設定内容が登録できない	• 通話中ではありませんか？ → 通話を終えてから、本機を設定してください。 • 設定の途中で他の画面を開いていませんか？ → 設定の途中で他の画面が表示された場合、設定内容が保存されないことがあります。再度、登録しなおしてください。

こんなメッセージが表示されたら

こんなとき	原因と対応
ネットワークエラー アドレスが重複しています。	• ネットワークの設定が正しくありません。 → システム管理者にお問い合わせください。
ネットワークエラー アドレス未設定。	
LANケーブルの接続を確認してください。	• LANケーブルは正しく接続されていますか？ → 本機と正しく接続されているか確認してください（☞ 118 ページ）。正しく接続されていない場合は、一度LANケーブルを抜いて、もう一度接続してください。
NTPサーバーが設定されていないので、正しい時刻が設定されません。	• NTPサーバーが設定されていません。 → **[NTPサーバーを指定]** をタップして、NTPサーバーを設定してください（☞ 140 ページ）。NTPサーバーの設定値はシステム管理者にお問い合わせください。

仕様

項目	仕様
タッチパネル	7インチ タッチディスプレイ WVGA（800 × 480 ピクセル） 262,000カラー
VoIP接続方式	SIP
VoIP音声コーデック	G.722、G.711、G.729a
ネットワークカメラコーデック	H.264
イーサネット規格	10Base-T／100Base-TX／1000Base-T
IPアドレス取得モード	自動設定（DHCP）、 手動設定（Static）
スピーカー	1
マイク	1
LANジャック（LAN）	2（RJ45）
USBポート	1（USB 2.0 Host）
SDカードスロット	1
ヘッドセットジャック	1（ø 2.5 mm）
EHSジャック	1（ø 3.5 mm、EHS専用）
照度センサー	1
寸法 （幅 × 奥行 × 高さ）	約270 mm × 180 mm × 220 mm （本体の角度を65度で取り付けた場合　受話器、スタンドを含む）
質量	約1,300 g （受話器、受話器コードを含む）
PoE	IEEE802.3af準拠（LANポートのみ）
消費電力	PoE 待機時：約5.2 W（バックライト消灯時） 通話時：約7.0 W ACアダプター 待機時：約4.6 W（バックライト消灯時） 通話時：約6.2 W
最大消費電力	PoE：12.9 W ACアダプター：11.5 W
使用環境	温度：0 ℃ ～ 40 ℃

改訂履歴

ソフトウェアバージョン 01.020

追加項目

- フリック入力をする（☞ 32 ページ）
- 着信を拒否する（☞ 62 ページ）
- すべての連絡先を削除する（☞ 69 ページ）
- 連絡先の表示方法を変更する（☞ 70 ページ）
- すべての連絡先情報をEメールに添付して送る（☞ 72 ページ）
- ゴミ箱のすべてのメッセージを削除する（☞ 96 ページ）
- 登録できる電話機能（☞ 106 ページ）
- Webプログラミング（☞ 113 ページ）
- ユーザー補助（☞ 114 ページ、140 ページ）
- ファームウェアをバージョンアップする（☞ 142 ページ）

変更項目

- 電話の基本的な操作のしかた（☞ 27 ページ）
- 文字入力のしかた（☞ 29 ページ）
- 画面について（☞ 37 ページ）
- アイコン一覧（☞ 52 ページ）
- 転送先が応答してから転送する（☞ 63 ページ）
- 3者会議通話から2者通話に戻す（☞ 64 ページ）
- ボイスメールを確認する（☞ 65 ページ）
- ネットワークカメラを連絡先の情報として登録する（☞ 68 ページ）
- 連絡先を統合／分割する（☞ 70 ページ）
- ネットワークカメラを登録する（☞ 74 ページ）
- 時計（☞ 82 ページ）
- ブラウザ（☞ 86 ページ）
- カレンダー（☞ 91 ページ）
- メール（☞ 94 ページ）
- ギャラリー（☞ 99 ページ）
- 音楽（☞ 101 ページ）
- 不在転送／不在設定を設定する（☞ 104 ページ）
- フレキシブルキーに機能を登録する（☞ 105 ページ）
- スクリーンロックを設定する（☞ 108 ページ）
- ホーム画面の壁紙を変更する（☞ 109 ページ）
- 着信音を設定する（☞ 111 ページ）
- SDカード内の音楽を着信音として使う（☞ 112 ページ）
- 設定項目
  - ネットワーク（☞ 130 ページ）
  - サウンド設定（☞ 131 ページ）
  - 画面設定（☞ 132 ページ）
  - セキュリティ（☞ 133 ページ）
  - SDカードと端末容量（☞ 135 ページ）
  - 検索（☞ 136 ページ）
  - 言語とキーボード（☞ 137 ページ）
  - 端末情報（☞ 141 ページ）
- SDカードを入れる／取り出す（☞ 144 ページ）
- 困ったとき
  - 発着信について（☞ 150 ページ）
  - 連絡先について（☞ 152 ページ）
  - SDカードについて（☞ 153 ページ）
  - USB機器について（☞ 154 ページ）
  - こんなメッセージが表示されたら（☞ 155 ページ）

ソフトウェアバージョン 01.030

追加項目

- ネットワークカメラのアラーム機能を使う（☞ 81 ページ）
- 設定項目
  - アカウントと同期（☞ 135 ページ）
  - ネットワークカメラ（☞ 141 ページ）
- Googleアカウントの同期設定をする（☞ 145 ページ）

変更項目

- USBキーボードを使用する（☞ 35 ページ）
- ソフトキー一覧（☞ 44 ページ）
- 連絡先を登録する（☞ 66 ページ）
- 連絡先情報をSDカードに保存する／読み込む（☞ 71 ページ）
- ネットワークカメラを登録する（☞ 74 ページ）
- 複数のカメラの映像を自動切り替えで見る（☞ 77 ページ）
- カレンダーを表示する（☞ 91 ページ）
- 不在転送／不在設定を設定する（☞ 104 ページ）
- 登録できる電話機能（☞ 106 ページ）
- 壁紙を変更する（☞ 109 ページ）
- 着信音を設定する（☞ 111 ページ）
- 設定項目
  - SDカードと端末容量（☞ 135 ページ）
  - 言語とキーボード（☞ 137 ページ）
  - 日付と時刻（☞ 140 ページ）
  - 端末情報（☞ 141 ページ）
- 困ったとき
  - SDカードについて（☞ 153 ページ）

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

お買い上げ先	
電　話	（　　）　　－
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは

「困ったとき (148 ページ)」でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグとACアダプター、またはLANケーブルを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名　スマートデスクホン

●品　番　KX-UT670N

●故障の状況　できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料　**診断・修理・調整・点検などの費用**

部品代　**部品および補助材料代**

出張料　**技術者を派遣する費用**

※補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 7 年保有しています。

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

・正常な使用状態で本機に故障が生じた場合、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理をさせていただきます。ただし、落雷や停電などの外部要因、または本機の故障、誤動作等で、本機が使えなかったことによる付随的被害の補償については、当社はその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
・お客様がインストールされるアプリケーションなどの提供元および動作状況については、十分にご確認のうえご利用ください。アプリケーションによっては、インストールできない場合や、本機が正常に動作しない場合があります。また、ウイルスへの感染や、お客様の位置情報や本機に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されるなどのおそれがあります。
・万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良や、自己または第三者への不利益が生じた場合、当社はその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
・説明書に記載されている内容は、製品のバージョンアップなどに伴い、将来予告無しに変更することがあります。

索引

英数字

3者会議通話　64
ACアダプター　20, 118
Androidキーボード　33
DCジャック　25
EHSジャック　24
iWnn IMEキーボード　30
LANケーブル　118
LANポート　25, 118
PCポート　25, 118
RESETボタン　25
SDカード　143
　フォーマット　145
　ロック／ロック解除　144
SDカードスロット　23
USBキーボード　35
　接続　121
USBポート　23

あ行

アイコン一覧　52
アプリケーション　82
　アラーム　82
　音楽プレイヤー　101
　カレンダー　91
　ギャラリー　99
　電卓　90
　ブラウザ　86
　メール　94
アプリケーションドック　37
アラーム機能（ネットワークカメラ）　81
安全上のご注意　11
ウィジェット　110
オートパン　79
お手入れ　147
音量　22

か行

各部のなまえとはたらき　21
壁紙　109
壁に設置する　122
　壁掛けキット　20
画面
　アプリケーション画面　40
　スクリーンロック画面　50
　ステータスバー　38
　通知画面　39
　通話中の画面　43
　通話履歴画面　46
　電話画面　41
　ネットワークカメラビューワー　49
　フレキシブルキー画面　48
　ホーム画面　37
　連絡先画面　47
緊急発信番号
　電話をかける　60
　登録する　36
クイックコンタクト　58
クリーニングモード　147
ケーブル配線カバー　23
決定　22
困ったとき　148

さ行

再ダイヤル　57
シートキー　22
自動応答　105
自動切り替え　77
自動追従　80
写真　47
受話器　19
　通話中に一時的に置く　124
　取り付け　121
受話器コード　19
受話器フック　21
受話器用モジュラージャック　24
仕様　156
照度センサー　21
ショートカット　110
初期化　146
スクリーンロック　108
スタンド　19
　取り付け　116
スピーカー　21
スピーカーホン　22
スワイプ　26
接続　118
設定　125
　SDカードと端末容量　135
　アカウントと同期　135
　アプリケーション　134
　画面設定　132
　言語とキーボード　137

検索　136
サウンド設定　131
スクリーンロック　130
セキュリティ　133
タッチパネル　133
端末情報　141
ネットワーク　130
ネットワークカメラ　141
日付と時刻　140
ユーザー補助　140
ソフトキー　44

た行

ダイヤルキー表示　41
タッチ　26
タッチパネル　21
操作のしかた　26
タップ　26
着信音　111
SDカード内の音楽を使う　112
着信音を個別に設定する　73
着信タブ　43
着信履歴タブ　46
通風孔　25
通話タブ　43
通話履歴を削除する　59
転送　63
電話　22
操作のしかた　27
電話を受ける　61
電話をかける　57
同期設定　145

な行

長押し　26
ナビゲーションキー　22
ネットワークカメラ
明るさ　79
アラーム機能　81
拡大／縮小　75
選択する　75
センタリング　76
登録する　74
表示領域を変更する　75
プリセット　78
プリセットシーケンス　80
ページング　76
ホームポジション　76

は行

発信履歴タブ　46
ハンズフリー　27
フォルダ　110
複数着信　61
不在設定　104
不在着信タブ　46
不在転送　104
付属品／添付品　19
ブラインド転送　63
プリセットダイヤル　57
フレキシブルキーを登録する　105
ヘッドセット　118
ヘッドセットモード　107
ヘッドセットジャック　24
別売品　20
ボイスメール　65
ホーム　22
保証とアフターサービス　159
保留　63
保留タブ　43

ま行

マイク　21
ミュート　64, 22
メッセージ／リンガーLED　21, 25
メニュー　22
文字入力　29
戻る　22

や行

ユーザー補助　114
予定表示　41, 111

ら行

レコード　46
連絡先
Eメールに添付する　72
SDカードから読み込む　71
SDカードに保存する　71
検索する　69
削除する　69
統合する　70
登録する　66
分割する　70
保存形式　71

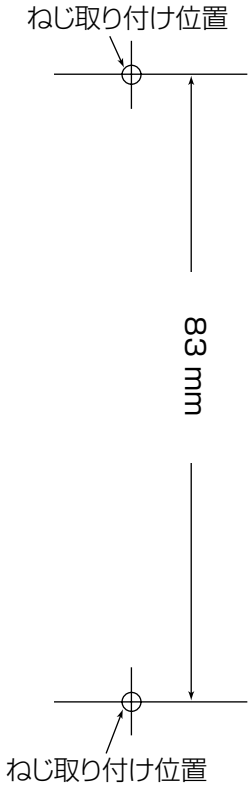
わ行

ワイヤー穴　25
話中時着信　61
ワンタッチボタン　60

壁掛け寸法図

1. ねじを壁に取り付ける
2. 本機をねじの頭に引っ掛けて設置する

お願い
本ページを印刷するときは、用紙サイズを
A4 に設定してください。
印刷した用紙の寸法線の長さと表示している
寸法値が異なる場合は、表示している寸法値
に合わせて設置してください。



■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

電 話 フリーダイヤル 0120-878-410（パナハ ヨイワ）　受付：9時～17時30分　（土・日・祝祭日は受付のみ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは　https://sec.panasonic.biz/solution/info/

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 本製品は、外国為替および外国貿易法に定める規制対象貨物（または技術）に該当します。
本製品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。

■ This product is a Restricted Product (or contains a Restricted Technology) subject to the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. In case that it is exported or brought out from Japan, you are required to take the necessary procedures, such as obtaining an export license from the Japanese government, in accordance with the Law.

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687　東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2011

PNQX3525XA DD0711MH2022